

# 市民福祉会館改修工事（電気設備工事）

## 4 階

図面番号	図面内容	縮尺	図面番号	図面内容	縮尺	図面番号	図面内容	縮尺
E 1	電気設備工事 共通仕様書 (1)		1 1	コンセント 4階 平面図	1/100	K 1	撤去図 配置図、凡例(参考図)	
2	電気設備工事 共通仕様書 (2)		1 2	弱電設備 系統図		2	受変電改修、幹線動力 系統図	
3	凡 例		1 3	弱電設備 4階 平面図	1/100	3	動力盤、電灯盤 接続図	
4	受変電、自家発電設備 改修		1 4	防災設備 4階 平面図	1/100	4	照明器具 姿図	
5	幹線動力 系統図		1 5	工事区分表 (1)		5	幹線動力 4階 平面図	1/100
6	電灯動力盤 接続図		1 6	工事区分表 (2)		6	電灯コンセント 4階 平面図	1/100
7	照明器具姿図、誘導灯 系統図		1 7			7	弱電設備 系統図	
8	幹線動力 4階 平面図	1/100	1 8			8	弱電設備 4階 平面図	1/100
9	幹線動力 R階 平面図	1/100	1 9			9	防災(自火報) 系統図	
10	電 灯 4階 平面図	1/100	2 0			10	防災(自火報) 4階 平面図	1/100
						11		
						12		
						13		
						14		
						15		

市民福祉会館改修工事（電気設備工事）

設計図

Date

図面名称

表紙、目次

Scale

No

# 電気設備共通仕様書

工事概要  
 1. 工事名称: 三原市市民福祉会館改修工事 (電気設備工事)  
 2. 工事場所: 三原市北町1丁目18-6

3. 建物概要

建物番号	建物名称	構造	階数	延面積 (m <sup>2</sup> )
1	三原市市民福祉会館	RC造		
	(地下1階地上5階 塔屋1階建て)		3	677.851 (m <sup>2</sup> )

本工事は上記建物の4階部分の改修を行う。  
(1階-5階便所部分及び階段を除く)

4. 消防法 主用途 別表一 (一 項 〇)
5. 工事項目 ( 〇 印のついたものを摘要する。 )
- 受変電 設備
  - 自家発電 設備
  - 直流電源 設備
  - 幹線 設備
  - 動力 設備
  - 電灯コンセント 設備
  - 電話配管 設備
  - 放送 設備
  - 電気時計 設備
  - インターホン 設備
  - ナースコール 設備
  - 表示 設備
  - 情報用配管 設備
  - テレビ共聴 設備
  - 自動火災報知 設備
  - 自動閉鎖装置 設備
  - ガス漏れ警報 設備
  - 遊歩計 設備
  - 構内交換機 設備
  - 機械室用配管 設備
  - 屋外電気 設備
  - ITV 設備
  - テレビ共聴 設備
  - 自動火災報知 設備
  - 自動閉鎖装置 設備
  - ガス漏れ警報 設備
  - 遊歩計 設備
  - 構内交換機 設備
  - 機械室用配管 設備
  - 屋外電気 設備
  - インターホン 設備
  - ナースコール 設備
  - 表示 設備
  - 情報用配管 設備

6. 共通仕様 ( 〇 印のついたものを摘要する。 )
- 建設大臣官庁官庁事務用建築部局の電気設備共通仕様書及び電気設備工事標準図 (平成9年度版) による。
  - 日本建築家協会 (最新版)
  - 本設計図及び特記仕様書、建築基準法、消防法、電気設備技術基準、内線規定その他 本工事に関係する法令、条例並びに諸規定に基づき完全に施工する。

工事仕様

1) 共通仕様書

優先順位	説明
1.	設計図書の優先順位は次の通りとする。 1) 現場説明事項 (追加説明、質疑応答を含む) 2) 特記仕様書 (図面記載のないものを含む) 3) 設計図書 4) 共通仕様書 5)
2.	官公署その他への手続き 官公署その他への手続きは、請負者が遅滞なく行い、これに要する費用は全て請負者の負担とする。
3.	別契約の関連工事者との協議 建築、機械設備その他別契約の関連工事については、工程及び取り合い部分の施工に関し、常に緊密に連絡し、工事の円滑な進捗を図る。

- 提出書類等
1. 提出書類等
- 〇 印のついたものを摘要する。
  - 1. 工事着手時
    - 現場代理人及び主任技術者等指名届
    - 工程計画書及び工程表
    - 下請負人名簿
    - 承認図、承諾書
    - 工事記録写真
  - 2. 竣工時
    - 官公署への請手続きの写し
    - 検査試験成績書
    - 完成図書 (A4 製本)
    - 完成図書、施工図面二つ折り製本
    - 完成写真 (カラー)
    - CAD用F、D又はC-D
  - 3. その他監督員の指示するもの。

- 記録
1. 工事に関する写真
- 1) 工程写真  
工事の進捗にともない主要工程の写真 (カラーサービス版以上)
  - 2) 工事中写真  
地中、コンクリートその他建設中に埋設され完成後、外部から検査又は確認する事が出来ない部分その他監督員の指示する場所は、カラーサービス版以上にまとめて検査時に用意しておく。  
改修前等の必要な場所は適宜監督員に提出する事。
  - 3) 完成写真  
主要機器の取付け箇所、その他監督員の指示する箇所はカラーサービス版以上にまとめて提出する事。

- 管理
1. 引き渡しまでの管理  
工事完了後も予め監督員の指示した引き渡しの日時までには請負者で管理し、各種公課に対する料金及び各種の被害 (火災、盗難、破損等) は一切、請負者の負担とする。
- 補償
1. 工事中  
地上物件、地中埋設物等で、本工事に起因して損傷が生じた場合は速やかに補修し、完全に復元すること。
2. 工事後  
工事完成引渡し後、施工又は機器材料の不備による故障は (かし担保) により1年間は請負者の負担で完全に修復するものとする。

- その他
- 一般共通事項
1. 項目は 〇 印の付いたものを摘要する。
  2. 特記事項のうち選択する事項は、◎ 印の付いたものを適用する。

- 項目
1. 工用電力、水、その他  
本工事に必要な工用仮設電力、水等などは無償支給とする。
  2. 工用仮設物  
構内に通る事ができない 〇 できない  
引渡しを要するもの なし
  3. 発生材の処理  
あり 〇 機器・配管材料  
構内指示の場所に敷きならし  
構外搬出を要するもの
  4. 残土処分  
搬出物の積積及びスリーブ  
補強 〇 別途工事・本工事  
スリーブ 〇 別途工事・本工事  
照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート 〇 別途工事・本工事
  5. 他工事との取合い  
別途工事 〇 本工事  
埋込型分電盤、端子盤、プルボックスの板径及び埋込み部分の補強  
仮枠 〇 別途工事・本工事  
補強 〇 別途工事・本工事  
天井埋込形器具の取付け箇所天井ボード類及び下地の切込み、下地の補強  
〇 別途工事 (墨出しは本工事) 〇 本工事  
自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ  
〇 別途工事・本工事  
電気室、自家発電室などの基礎、及びビット (蓋を含む) 〇 別途工事・本工事
  6. 銅製電線管  
薄銅電線管 (19、25、... 75) は、表示されているものと、同一外径のねじなし電線管を使用してもよい。
  7. 合成樹脂製可とう管  
合成樹脂製可とう管はPFF管 (タイプ-25) 一重管とする。
  8. 耐震施工  
設備機器の固定は「建築設備耐震設計、施工指針 (建設省住宅局建築指導課監修) による。
  9. 呼び線  
長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニール被覆電線管を挿入する。
  10. フラッシュプレート  
〇 金鋼製 (ステンレス) 〇 新金属  
〇 樹脂製 ( )  
〇 コンクリートボックス又はアウトレットボックス
  11. フローアボックス
  12. フローアプレート  
〇 上下動式 〇 回転式
  13. プルボックス仕上り等  
FS形 (埋込部を除く) 〇 一般市販品  
蓋部分はメラミン焼き付け塗装とする。  
電灯 〇 動力 〇 電話 〇  
電気時計 〇 拡声 〇 表示 〇  
インターホン 〇 テレビ共聴 〇  
火災報知 〇 防災 〇  
中央監視制御 〇  
印のシール又はそれに代わるものを貼り付ける (その他監督員の指示による。)
  15. 電線本数、管径等  
分電盤、制御盤、端子盤等の、二次側以降の配線に配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員と協議の上図面表示と多少相違させてよい。
  16. 接地極  
接地極の材料は次による。尚HはL=1500とする。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
共同接地	E1、E3	10Ω以下	EB (D=14又はW=40) × 3連- 1組
第1種	E1	10Ω以下	EB (D=14又はW=40) × 3連- 2組
第2種	E2	10Ω以下	EB (D=10又はW=30) × 2連- 2組
第3種	E3	100Ω以下	EB (D=10又はW=30) × 1
特別第3種	E3	100Ω以下	EB (D=14又はW=40) × 3連- 1組
避雷針用	E4	10Ω以下	EP × 1
交換機用	E1	10Ω以下	EB (D=14又はW=40) × 3連- 1組
通信用	E11	10Ω以下	EB (D=14又はW=40) × 3連- 2組
測定用	Ea1及びEa	100Ω以下	EB (D=10又はW=30) × 1
	E3	—	EB (D=10又はW=30) × 1

17. 埋設表示  
鋼板製 (避雷設備用及び共同接地埋設機指示)  
コンクリート杭に方向種別を記入したものと (上記以外の接地極及び地中配線の埋設機指示) とする。  
但し、舗装された場所は鉄製のものとす。  
コンクリートの場合は特記のある場合を除き、無筋コンクリートB種とする。
18. コンクリート工事
19. 再使用機器  
工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。  
工事の施工に伴い既成部分が汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。
20. 絶縁抵抗の測定
21. 補修など
22. 塗装業者  
日本塗装工業会会員 〇 監督員が承認する業者
23. 露出配管の塗装  
塗装する部分 〇 居室、廊下 〇 屋外
24. 屋上、屋側の支持金物等  
ステンレス製とする (鉄金物は除く)
25. 結露防止  
外気に面する壁、スラブ等打込みとなる位置ボックス等は保温、結露防止処理を行う。
26. その他  
機械設備工事及び建築工事の特記仕様書は別図 ( / 図及び / 図) による。

受変電設備

1. 形式	・ キュービクル式 ・ 簡易キュービクル式 ・ フレーム式
2. 電気方式	・ 高圧 3相3線式 6KV ・ 特高 3相3線式 V ・ 低圧 3相3線式 200V ・ 単相3線式 200/100V ・ 単相2線式 100V ・ 200V
3. 仕様詳細	別図による
4. 盤製作仕様	・ 共通仕様書 ・ メーカー仕様
5. その他	別図による

自家発電設備

1. 形式	・ ディーゼル ・ タービン
2. 電気方式	3相3線式 ・ 6KV ・ 200V
3. 冷却方式	・ 水冷 ・ 空冷
4. 水タンク、油タンク	水タンク・設ける L・設けない 油タンク・設ける L・設けない
5. 基礎工事	本工事に含む 〇 含まない
6. 防油堤	コンクリート製 〇 鋼板製
7. 規模	本工事に含む 〇 含まない
8. 仕様詳細	日本内燃力発電設備協会 認定品 別図による
9. その他	・ 既設 配管の補修を行う。

蓄電池設備

1. 電源、容量	・ 3相3線式 200V ・ 単相2線式 200V 100V AH
2. 構造 (直流電源装置)	・ キュービクル式 ・ 新築式架台
3. 蓄電池	・ 凝膠鉛蓄電池 ・ ペント形アルカリ蓄電池 シール形凝膠アルカリ蓄電池
4. 規格	蓄電池設備認定委員会 合格品
5. その他	

幹線設備	
1. 電気方式	<input type="checkbox"/> 3相3線式 (・400V <input type="checkbox"/> 200V) <input type="checkbox"/> 単相3線式 200/100V <input type="checkbox"/> 単相2線式 200V・100V <input type="checkbox"/> 直流2線式 100V
2. 配線方式	<input type="checkbox"/> ケーブル配線 <input type="checkbox"/> 配管 ( <input type="checkbox"/> 金属管 <input type="checkbox"/> PF-重管 ) <input type="checkbox"/> ケーブルラック ( スチール・アルミ・ポリエチレン ) <input type="checkbox"/> ライニング・ステンレス・滑触重鉛鍍金仕上げ ) <input type="checkbox"/> ダクト <input type="checkbox"/> ビット <input type="checkbox"/> その他
3. その他	

動力設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 電気方式	<input type="checkbox"/> 3相3線式 (・400V <input type="checkbox"/> 200V) <input type="checkbox"/> 単相2線式 <input type="checkbox"/> 共同接地 <input type="checkbox"/> 金属管接地
3. 電動機の接地	<input type="checkbox"/> 単独接地 <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
4. 低圧コンデンサ	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
5. 電極保持器	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
6. フロートスイッチ	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
7. ポンプ制御盤	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
8. 盤製作仕様	<input type="checkbox"/> 共通仕様書 <input type="checkbox"/> メーカー仕様
9. その他	

電灯設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 電気方式	<input type="checkbox"/> 単相2線式 <input type="checkbox"/> 100V <input type="checkbox"/> 200V・直流2線式100V
3. 施工方法	<input type="checkbox"/> 金属管配線 <input type="checkbox"/> ケーブル配線 <input type="checkbox"/> 合成樹脂配線 <input type="checkbox"/> PF-重管
4. 配線器具	<input type="checkbox"/> 電灯 <input type="checkbox"/> 金属管配線 <input type="checkbox"/> ケーブル配線 <input type="checkbox"/> 合成樹脂配線 <input type="checkbox"/> コンセント <input type="checkbox"/> 金属管配線 <input type="checkbox"/> ケーブル配線 <input type="checkbox"/> 合成樹脂配線 <input type="checkbox"/> PF-重管 <input type="checkbox"/> スイッチ ( <input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 連用 <input type="checkbox"/> 大角 ) <input type="checkbox"/> コンセント ( <input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 連用 <input type="checkbox"/> 大角 ) <input type="checkbox"/> 防水コンセントはプラグ付きとする。
5. 器具の接地	共通仕様書による。
6. 分電盤の予備配管	予備回路が4回路以下は (22) × 2 予備回路が5回路以上は (22) × 5 本相当を施工する。
7. 非常用照明装置の電源	<input type="checkbox"/> 電池内蔵型 <input type="checkbox"/> 電源別直型
8. VVFケーブルのジョイントボックス	<input type="checkbox"/> アウトレットボックス <input type="checkbox"/> VVF用ジョイントボックス
9. 照明器具	<input type="checkbox"/> 公共施設用照明器具 <input type="checkbox"/> メーカー仕様
10. その他	

テレビ共聴設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. アンテナ	<input type="checkbox"/> VHF 12素子 <input type="checkbox"/> UHF 20素子 BS 750
3. アンテナの材質	<input type="checkbox"/> SGP <input type="checkbox"/> SUS <input type="checkbox"/> カーボン
4. アンテナ支持	<input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> 自立
5. 同軸ケーブル	<input type="checkbox"/> 材質 ( <input type="checkbox"/> SGP <input type="checkbox"/> SUS <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 低損失形高周波同軸ケーブル (FB) <input type="checkbox"/> 高調波同軸ケーブル (2V)
6. 直列ユニット	<input type="checkbox"/> 一端子型 <input type="checkbox"/> 二端子型 <input type="checkbox"/> BL規格品
7. 増幅器	<input type="checkbox"/> 設けない ( UV-1・UV-2 CATV対応 )
8. 電波障害調査等	<input type="checkbox"/> 設ける ( <input type="checkbox"/> 含む ( <input type="checkbox"/> 着工前 <input type="checkbox"/> 竣工後 <input type="checkbox"/> 各箇所 ) <input type="checkbox"/> 含まない
9. 仕様詳細	別図による。
10. その他	

電話配管・構内交換機設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 保安器用接地 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 形式	<input type="checkbox"/> ボタン電話 <input type="checkbox"/> 電子ボタン電話 <input type="checkbox"/> 電子交換機 <input type="checkbox"/> 手動式交換機
3. 回線数	<input type="checkbox"/> 内線 / 回線 <input type="checkbox"/> 局線 / 回線
4. 電話機	<input type="checkbox"/> ボタン電話 <input type="checkbox"/> 内線電話 <input type="checkbox"/> 600-A1 <input type="checkbox"/> 600-A2 <input type="checkbox"/> 色電話 <input type="checkbox"/> 黒電話
5. ローテーションアウトレット	<input type="checkbox"/> 取付け <input type="checkbox"/> 納入
6. 電線・ケーブル	<input type="checkbox"/> 端子盤間 構内0.5-Pケーブル <input type="checkbox"/> 接地線 1V 5.5以上 <input type="checkbox"/> 内線電話機 1台に付きTIVFO. 8-2C 3.0 m.
7. 電話機への配線	<input type="checkbox"/> ワイヤプロテクター 1.5mを見込む。
8. 引き留め金具等	<input type="checkbox"/> フックボルト <input type="checkbox"/> アンカーボルト
9. 仕様詳細	別図による。
10. その他	<input type="checkbox"/> 既設機器の再取付け、調整を含む。

放送設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け <input type="checkbox"/> 非常放送 <input type="checkbox"/> 業務放送 <input type="checkbox"/> 非常・業務兼用
2. 増幅器	<input type="checkbox"/> 形式 ( <input type="checkbox"/> 卓上形 <input type="checkbox"/> 壁掛け形 <input type="checkbox"/> キヤビネットラック形 ) <input type="checkbox"/> 定格出力 240 W <input type="checkbox"/> 定格出力 W
3. スピーカー	<input type="checkbox"/> 壁掛形 <input type="checkbox"/> 天井埋込形 ( <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 金属製 <input type="checkbox"/> 合成樹脂製 ) <input type="checkbox"/> 防塵形 <input type="checkbox"/> 吊下形 (別途工事 配線のみ木工事)
4. 音量調整器	<input type="checkbox"/> 壁取付け <input type="checkbox"/> スピーカーボックス取付け
5. 接地	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
6. ラジオ用アンテナ	<input type="checkbox"/> 本工事に <input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない <input type="checkbox"/> AMホイップアンテナ <input type="checkbox"/> FM 5素子
7. 仕様詳細	別図による。
8. その他	

電気時計設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 視時計	<input type="checkbox"/> 水晶式 ( <input type="checkbox"/> 壁掛け形 <input type="checkbox"/> 自立形 )
3. 子時計	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
4. 仕様詳細	別図による。
5. 電線・ケーブル	<input type="checkbox"/> 1V <input type="checkbox"/> 1.2mm <input type="checkbox"/> AE1. 2-2C
6. その他	

インターホン・ナースコール設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 通話方式	<input type="checkbox"/> 親子式 <input type="checkbox"/> 相互式 <input type="checkbox"/> 複合式
3. 観機	<input type="checkbox"/> インターホン <input type="checkbox"/> ナースコール
4. 電線・ケーブル	<input type="checkbox"/> 1V <input type="checkbox"/> AE <input type="checkbox"/> CPEV
5. 仕様詳細	別図による。
6. その他	

表示設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 表示装置	<input type="checkbox"/> 直射式 <input type="checkbox"/> その他 ( )
3. 発信器	<input type="checkbox"/> 卓上形 <input type="checkbox"/> 埋込形
4. ベル・ブザー	<input type="checkbox"/> ベル <input type="checkbox"/> ブザー <input type="checkbox"/> 埋込 <input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 音量調整器
5. 動作電源	<input type="checkbox"/> AC 100V <input type="checkbox"/> 24V <input type="checkbox"/> DC 24V
6. 仕様詳細	別図による。
7. その他	

情報用配管・ITV設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 仕様詳細	別図による。
3. 電線・ケーブル	<input type="checkbox"/> 1V <input type="checkbox"/> AE <input type="checkbox"/> CPEV <input type="checkbox"/> UTP7-7 Cat5
4. その他	

自動火災警報・自動閉鎖装置・ガス漏れ警報設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 施工方法	<input type="checkbox"/> 自動火災警報設備 <input type="checkbox"/> 自動閉鎖装置 <input type="checkbox"/> 非常警報設備 <input type="checkbox"/> ガス漏れ警報設備 <input type="checkbox"/> 金属管配線 <input type="checkbox"/> ケーブル配線 <input type="checkbox"/> 合成樹脂管配線
3. 電源方式	<input type="checkbox"/> DC 24V <input type="checkbox"/> AC 24V <input type="checkbox"/> AC 100V
4. 受信機	<input type="checkbox"/> 形式 ( <input type="checkbox"/> 単体 ) <input type="checkbox"/> 自動火災警報設備 <input type="checkbox"/> ガス漏れ警報設備 <input type="checkbox"/> 非常警報設備 <input type="checkbox"/> 自動閉鎖装置 <input type="checkbox"/> 連動操作盤 <input type="checkbox"/> 同上設備等との複合盤 <input type="checkbox"/> 壁掛型 (総合盤に組込) <input type="checkbox"/> 自立型 <input type="checkbox"/> 表示形式 <input type="checkbox"/> 地図式
5. 回線数等	<input type="checkbox"/> 自動火災警報設備 P型1級15回線 <input type="checkbox"/> 連動操作盤 級 10回線 <input type="checkbox"/> 副受信機 回線 <input type="checkbox"/> 壁掛け型 <input type="checkbox"/> 自立型 <input type="checkbox"/> 防排煙設備 回線 <input type="checkbox"/> ガス漏れ警報設備 回線
6. 発信機・表示灯・ベル等	<input type="checkbox"/> 単体設置 <input type="checkbox"/> 総合盤設置 <input type="checkbox"/> 消火栓ボックス (別途) に組込み <input type="checkbox"/> 複合装置 <input type="checkbox"/> 一体形 <input type="checkbox"/> 単体
7. 自動閉鎖装置等	<input type="checkbox"/> 防火戸 <input type="checkbox"/> 防火シャッター <input type="checkbox"/> 防火、防煙ダンパー <input type="checkbox"/> 制御方式 <input type="checkbox"/> 地区別制御方式 <input type="checkbox"/> 集中遠隔制御方式
8. ガス漏れ警報装置	<input type="checkbox"/> 受信機 級 回線 <input type="checkbox"/> 都市ガス用 <input type="checkbox"/> LPG用 <input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 受信機等と一体 <input type="checkbox"/> 壁掛け型 <input type="checkbox"/> 自立型 <input type="checkbox"/> 検知器 <input type="checkbox"/> 天井取付け <input type="checkbox"/> 壁取付け
9. 仕様詳細	別図による。
10. その他	

避雷針設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け
2. 受電部	<input type="checkbox"/> 突針 <input type="checkbox"/> 棒上導体 <input type="checkbox"/> その他 ( )
3. 避雷導線	<input type="checkbox"/> 引下げ導線 <input type="checkbox"/> 鉄骨又は鉄筋による間隔法
4. 接地極	<input type="checkbox"/> 接地極 埋設 <input type="checkbox"/> 建築構造体利用 (建築基礎等が完了時構造体接地抵抗を測定し、測定値を監督員に提出する。)
5. 仕様詳細	別図による。
6. その他	

機械室用配管設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け <input type="checkbox"/> 機器用接地
2. 仕様詳細	別図による。
3. その他	

屋外電気設備	
1. 工事範囲	<input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 配線 <input type="checkbox"/> 機器取付け <input type="checkbox"/> 機器用接地
2. 引込み	<input type="checkbox"/> 架空引込み <input type="checkbox"/> 地中引込み <input type="checkbox"/> 単相3線式 100/200V <input type="checkbox"/> 3相3線式 (・400V <input type="checkbox"/> 200V) <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> CATV (将来用)
3. 施工方法	<input type="checkbox"/> 地中線保護方式 <input type="checkbox"/> 波付き硬質ポリエチレン管 (FEP) <input type="checkbox"/> PEライニング鋼管 (PE) <input type="checkbox"/> 厚鋼電線管 (GP) <input type="checkbox"/> 硬質ビニル管 (・VE <input type="checkbox"/> HIVE) <input type="checkbox"/> その他 ( ) 埋設深さ 特記なきは <input type="checkbox"/> GL - 600 <input type="checkbox"/> GL - 1200以上 とする。

電柱	<input type="checkbox"/> コンクリートポール <input type="checkbox"/> 木柱 <input type="checkbox"/> 鋼管ポール <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 支柱 <input type="checkbox"/> 亜鉛鍍金鋼線
4. ハンドホール	<input type="checkbox"/> コンクリート 現場打ち <input type="checkbox"/> 組立式 <input type="checkbox"/> 建設省型 <input type="checkbox"/> 一般市販品 <input type="checkbox"/> 鉄蓋 ( <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重 <input type="checkbox"/> 荷重 ) <input type="checkbox"/> 防水 <input type="checkbox"/> 化粧用
5. 高圧交流	<input type="checkbox"/> 一般形 <input type="checkbox"/> 密閉形 <input type="checkbox"/> 中耐湿形 <input type="checkbox"/> 重耐湿形 <input type="checkbox"/> 地絡継電器 方向性 ( <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し )
6. 高圧ケーブルの端未処理	<input type="checkbox"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 一般形 <input type="checkbox"/> 耐湿形 ( <input type="checkbox"/> プレハブ形 <input type="checkbox"/> がいい形 )
7. 外灯	<input type="checkbox"/> 電源 単相2線式 (・100V <input type="checkbox"/> 200V) <input type="checkbox"/> 配管 <input type="checkbox"/> 波付き硬質ポリエチレン管 (FEP) <input type="checkbox"/> PEライニング鋼管 (PE) <input type="checkbox"/> 厚鋼電線管 (GP) <input type="checkbox"/> 硬質ビニル管 (・VE <input type="checkbox"/> HIVE) <input type="checkbox"/> その他 ( ) 設置方法 <input type="checkbox"/> 自動 ( <input type="checkbox"/> タイマー <input type="checkbox"/> ソーラータイマー <input type="checkbox"/> 光電式自動点滅器 ) <input type="checkbox"/> 手動 <input type="checkbox"/> 自動-手動 併用
9. その他	

メーカーリスト

種別	メーカー
照明器具	日成電機、光和、テンパール、松下
配線器具	松下、東芝、三菱、岩崎
テレビ共聴機器	日本77社、D×77社、マスプロ77社、日立国際電気
自動火災警報機	沖、ニッタン、ノーミ、ホーチキ、松下
インターホン	アイホン、松下、ケアコム
放送	T O A、ビクター、松下

凡例

Table with 4 columns: 記号 (Symbol), 名称 (Name), 備考 (Remarks), 備考 (Remarks). Lists various electrical components and their specifications.

特記事項

Table with 2 columns: 記号 (Symbol), 特記事項 (Special Notes). Details specific installation requirements and wiring notes.

市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

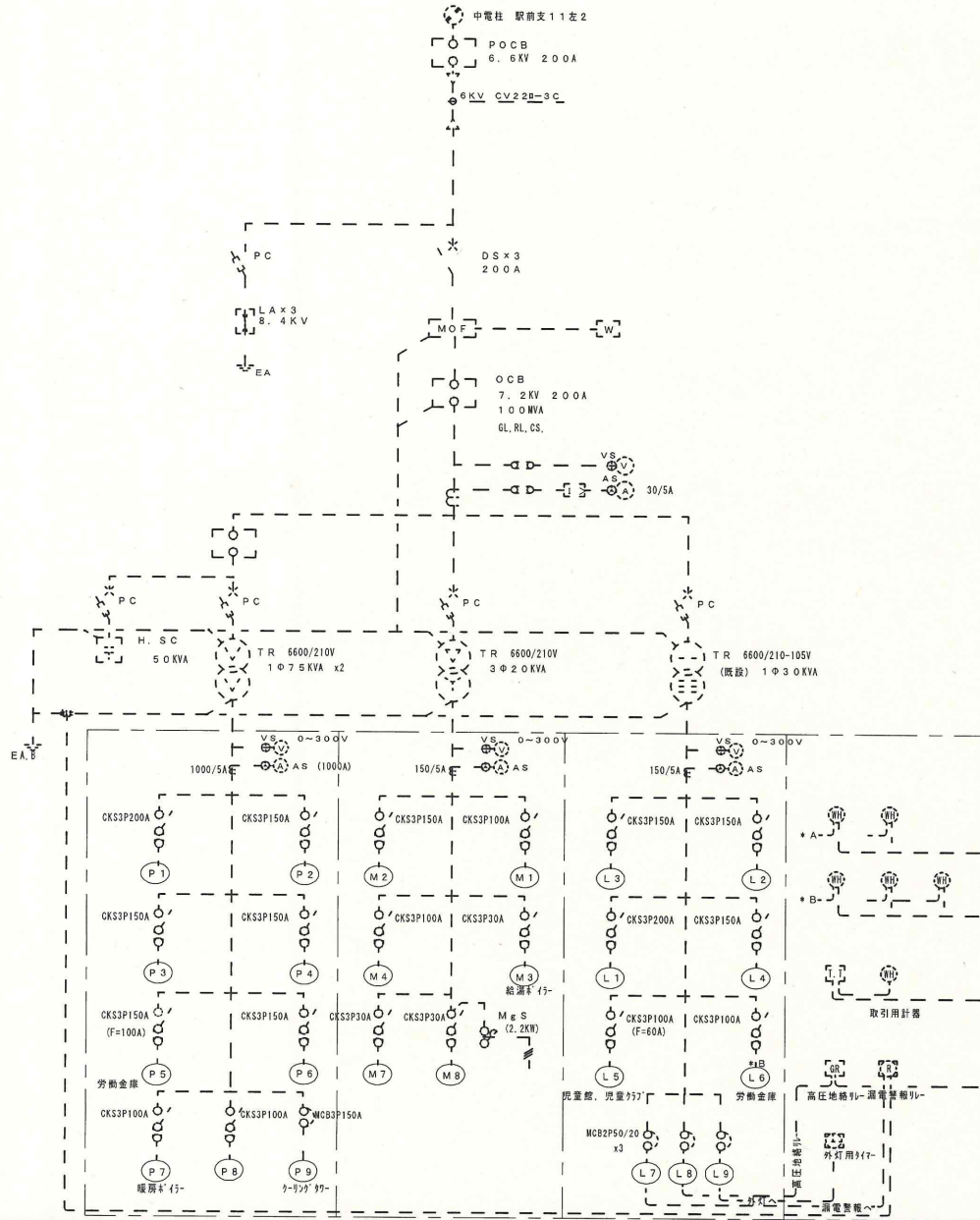
Date

図面名称

凡例

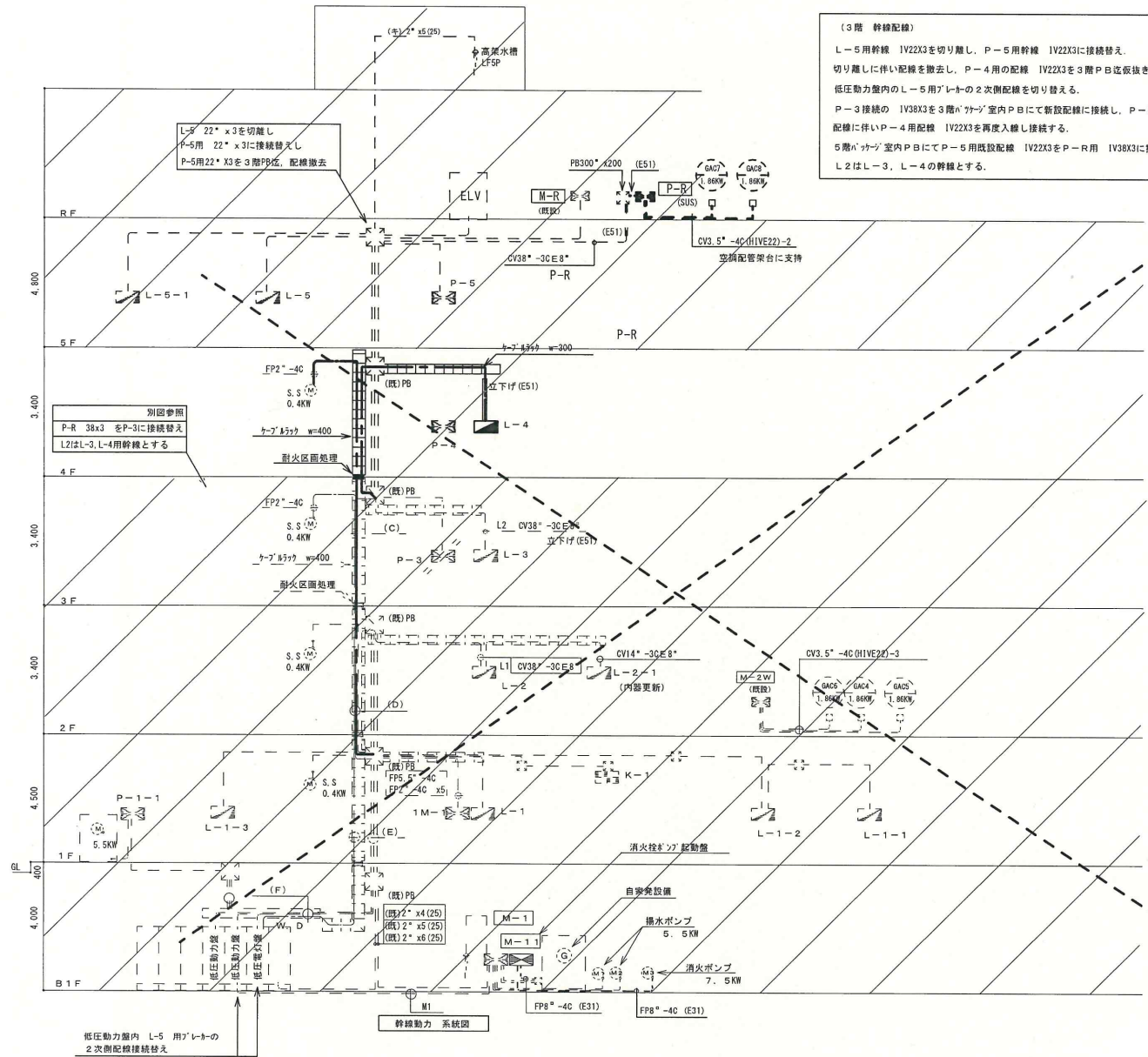
Scale

Nk



	幹線記号	接続盤名	(新設)	開閉器容量 配線サイズ	(既設)	開閉器容量 配線サイズ	電気容量 (KW, KVA)	備考
低圧電灯盤 (1φ3W 97.2KVA)	L1	L-1, 2			CKS3P200A 6φ2X3			(F=150A)に取替
	L2	L-3, 4			CKS3P150A 6φ2X3			3階PBより CV38-3C 分岐配線
	L3	L-5			CKS3P150A 2φ2X3			
	L4				CKS3P200A			予備
	L5	児童館、児童遊戯			CKS3P100A 1φ4X3			
	L6	労働金庫			CKS3P100A 1φ4X3			
	L7	湯灌養親用			MCB2P50/20A			
	L8	HGR			MCB2P50/20A			
	L9	外灯			MCB2P50/20A			
低圧動力盤 一般動力 (3φ3W 47.0KW)	M1	M-1			CKS3P100A		3.7KW(+7.5KW)	排水P+消火P
	M2	エレベーター			CKS3P150A		1.0KW	
	M3				CKS3P30A		予備	
	M4	シャワー			CKS3P100A FP8*3C		2.0KW	FP2-4C 1階PB迄配線(1M-1C 接続)
	M5				CKS3P150A		予備	
	M6				CKS3P30A		予備	
	M7				CKS3P60A		予備	
低圧動力盤 (季節動力) (3φ3W 47.0KW)	P1				CKS3P200A		予備	
	P2	P-R			CKS3P150A			屋上 空調室外機用
	P3	5階シャワー			CKS3P150A			
	P4	4階シャワー	22X3 (管内) 撤去		CKS3P150A			
	P5	労働金庫			CKS3P150A 2φ2X3		1.3KW	
	P6	児童館			CKS3P150A			
	P7	P-A, M-4			CKS3P100A		1.9, 1KW	
	P8				CKS3P100A			予備
	P9	シャワー			MCB3P100A			

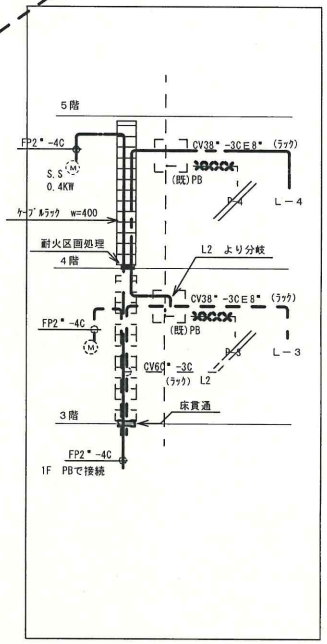
印は既設部分を示す。



(3階 幹線配線)  
 L-5用幹線 1V22X3を切り離し、P-5用幹線 1V22X3に接続替え。  
 切り離しに伴い配線を撤去し、P-4用の配線 1V22X3を3階PB迄仮抜きする。  
 低圧動力室内のL-5用レートの2次側配線を切り替える。  
 P-3接続の 1V38X3を3階n'カブ'室内PBにて新設配線に接続し、P-R並設配線する。  
 配線に伴いP-4用配線 1V22X3を再度入線し接続する。  
 5階n'カブ'室内PBにてP-5用既設配線 1V22X3をP-R用 1V38X3に接続する。  
 L2はL-3、L-4の幹線とする。

L-5 22" x 3を切断し  
 P-5用 22" x 3に接続替えし  
 P-5用 22" x 3を3階PB迄、配線撤去

別図参照  
 P-R 38x3 をP-3に接続替え  
 L2はL-3、L-4用幹線とする



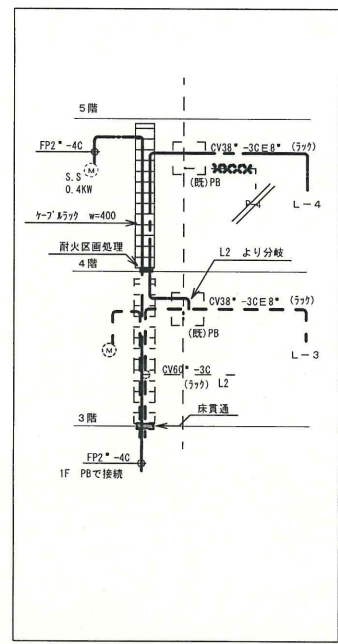
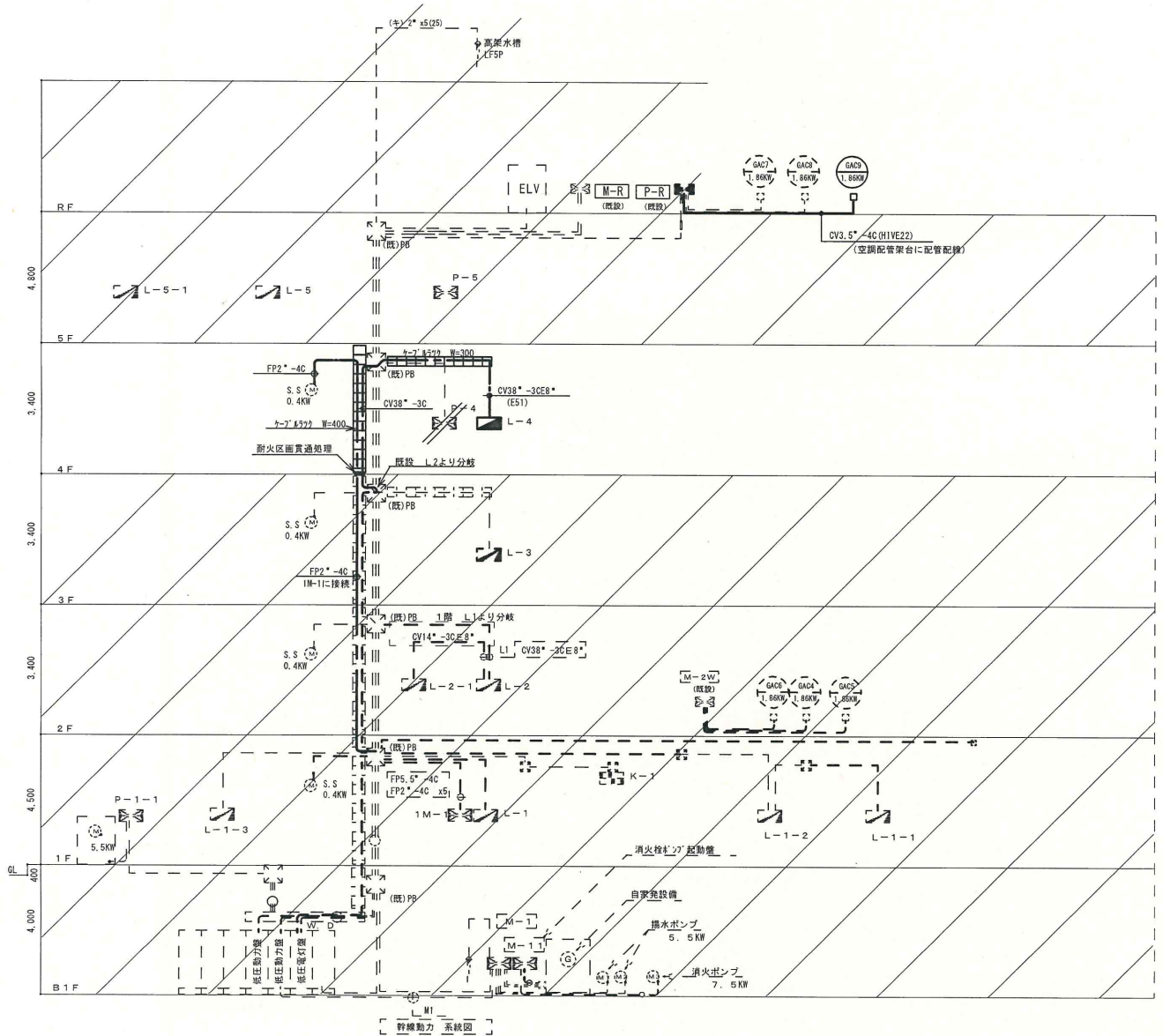
詳細図 s=外

(C)	FP2*-4C	ラック	3F	シャッター	
L2	CV60*-3C	ラック	3,4F	電灯	
(D)	FP2*-4C	ラック	3F	シャッター	
L2	CV60*-3C	ラック	3,4F	電灯	
(E)	L2	CV60*-3C	ラック	3,4F	電灯
(F)	L2	CV60*-3C	ラック	3,4F	電灯

市民福祉会館改修工事 (電気設備工事) 工事設計図

Date

図面名称 幹線動力系統図 (改修後)  
 Scale No. E-01



詳細図 〇=外

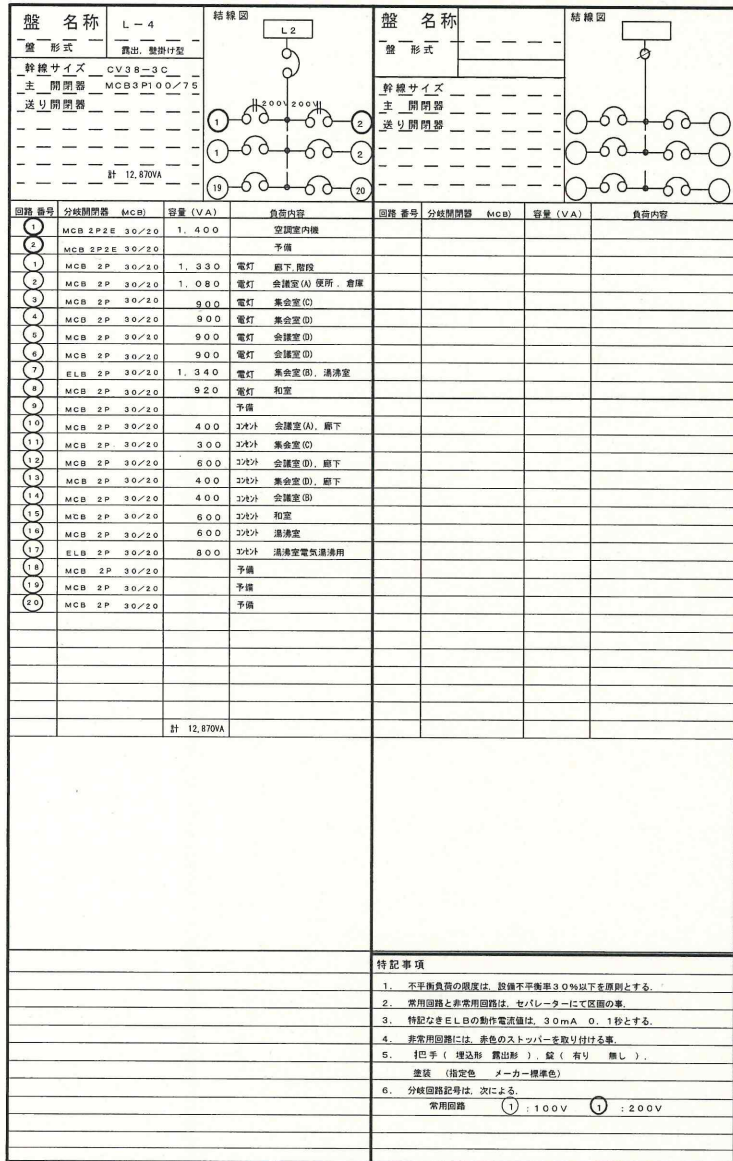
市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

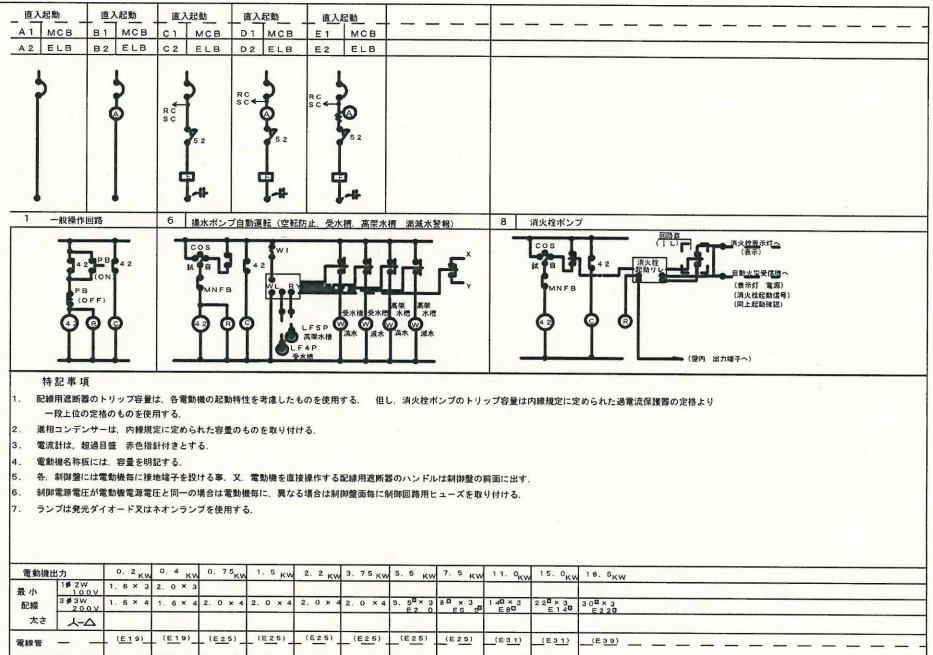
図面名称  
幹線動力系統図（改修後）

Scale

No.



制御盤名	幹線番号、主閉閉器 合計容量	閉閉器容量 MCB ELB	制御方式	整理番号	負荷名称	出力 (kW)	設置層	備考 二次側配線サイズ	配管
1M-1 (既設)	MCBSP50AF/50AT	MCB3P30/20	A1	SS-1	防火シャッター	0.4	1階	(既設)	
		MCB3P30/20	A1	SS-2	防火シャッター	0.4	2階	(既設)	
		MCB3P30/20	A1	SS-3	防火シャッター	0.4	3階	(既設)	
		MCB3P30/20	A1	SS-4	防火シャッター	0.4	4階	FP2 <sup>®</sup> -4C (PF22)	
		MCB3P30/20	A1	SS-5	防火シャッター	0.4	5階	(既設) 2 <sup>®</sup> X3	
P-R (既設)	MCBSP100AF/100AT	ELB3P30/30	A2					予備	
		ELB3P30/30	A2					予備	
		ELB3P30/30	A2	GAC9	ガス式空冷ヒートポンプマルチエアコン	1.86	R階	CV3.5 <sup>®</sup> -4C (HIVE22)	
		ELB3P30/30	A2	GAC8	同上 3階用	1.86		(既設) 同上	(既設) 同上
		ELB3P30/30	A2	GAC7	同上 3階用	1.86		(既設) 同上	(既設) 同上



市民福祉会館改修工事 (電気設備工事)

設計図



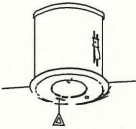
図面名称

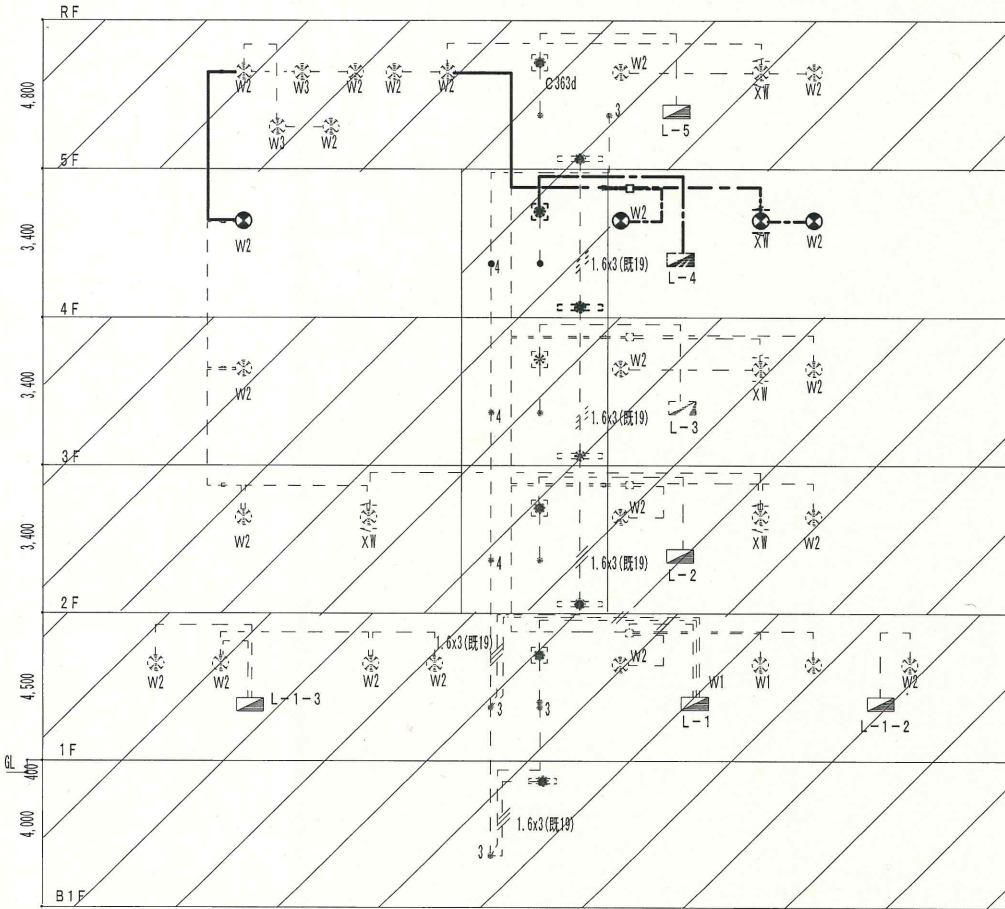
電灯、動力盤リスト表 (改修後)

Scale

No.

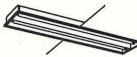
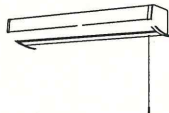





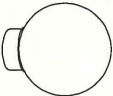
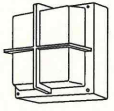


		
W2 高輝度誘導灯 白昼 (2.0B) 内照式 電池内蔵型	XW 高輝度誘導灯 白昼 (2.0B) 内照式 電池内蔵型	両面型
SH-FRF2H-BL 常時、非常時 冷陰極蛍光灯 x 2灯 点灯 ST1-FRF2P-BL U13d IL13w ミニ4Pタイプ 電池内蔵型 KI-1RS4-J13		



誘導灯 系統図

-  VVF 1.6-20
-  VVF 2.0-20
-  VVF 2.0-30
-  1.6 x 3 (既配物)
-  既設配管配線 再使用

	
A 4 2 HF32H-2 FRS15-322	
A 4 2 d HF32H-2 電池内蔵型 KI-FRS15-322	I 2 FL20w1 洗し元灯 FRS2-201
	
B 4 1 HF32H-1 FSS9-321	K 6 IL60w 和風直付付 1GM-2012
	
開口寸法 250	
D 2 7 FDL27Wx2 NF22102既製品	M 2 7 FDL27w1 FRS11-0271
	
F 4 2 HF32H-2 和風直付付 FHF-422既製品	N 6 IL60w LWS6631既製品
	
P 1 3 w FDL13w1 WP	H LW6 1 1 9

市民福祉会館改修工事 (電気設備工事)

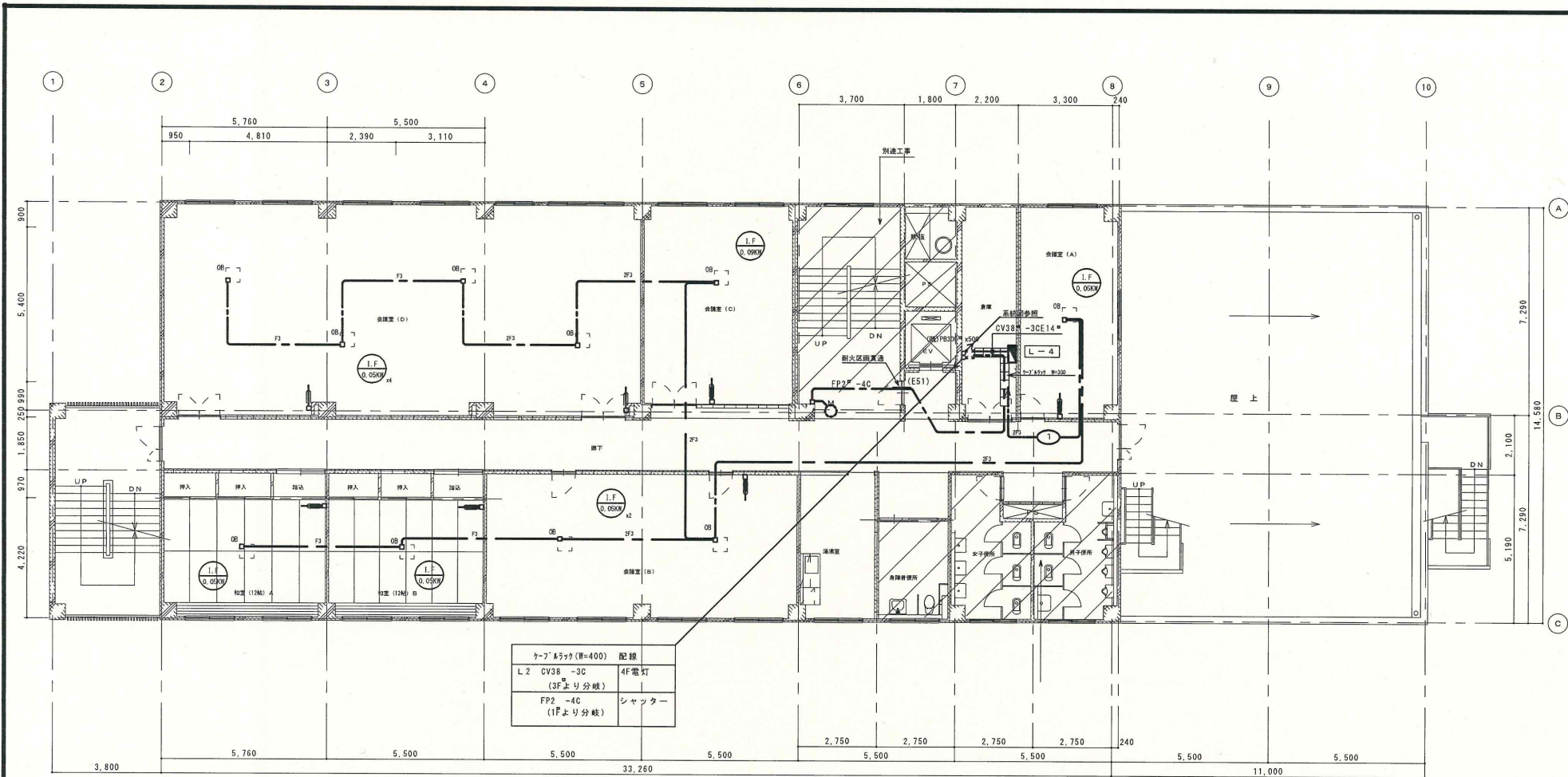
設計図

図面名称 照明器具要図、誘導灯 系統図 (改修後)

Date

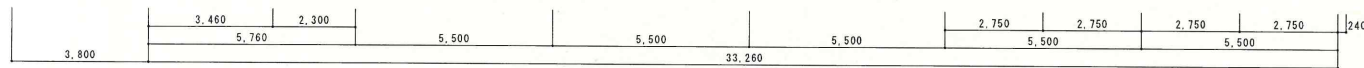
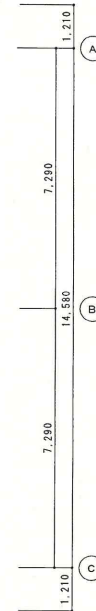
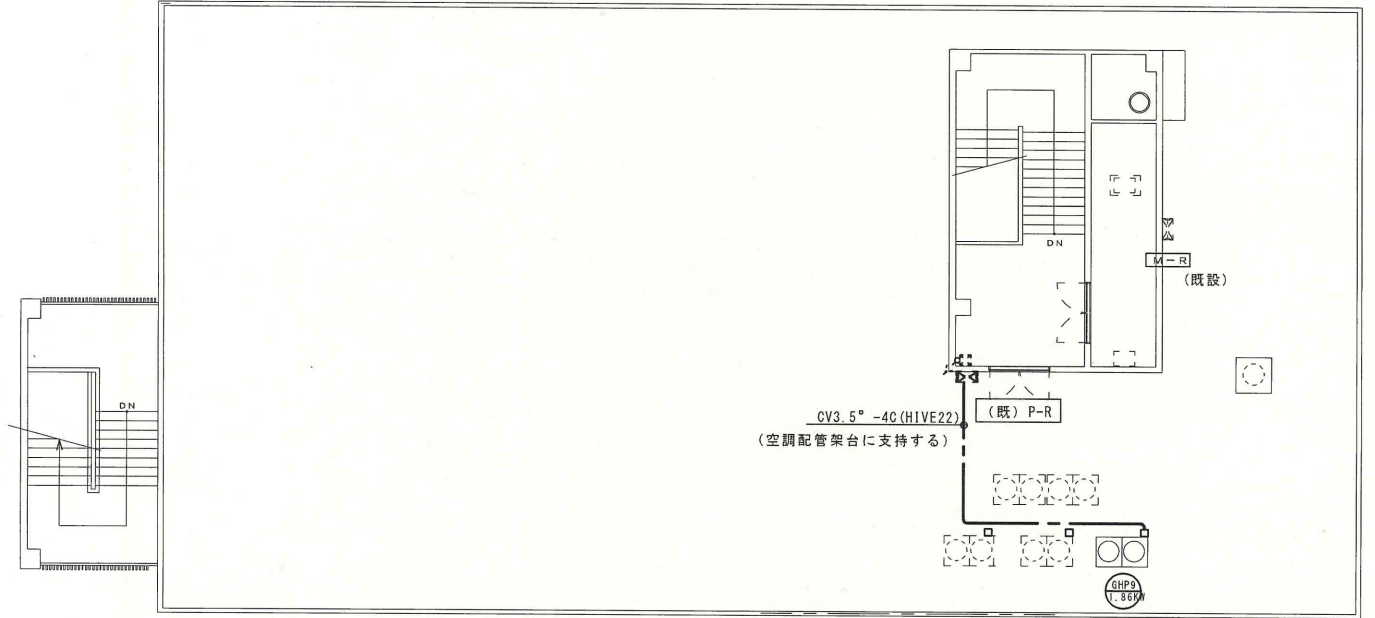
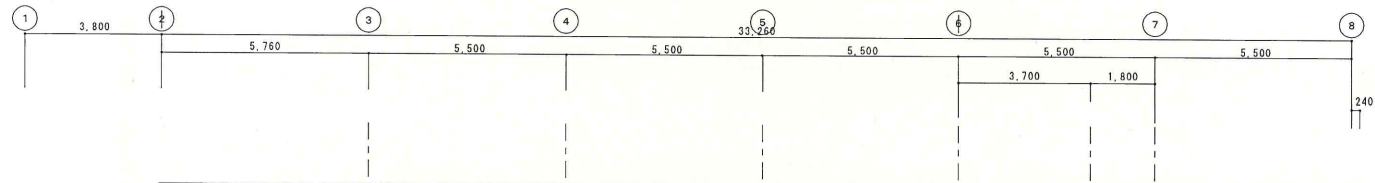
Scale

No.

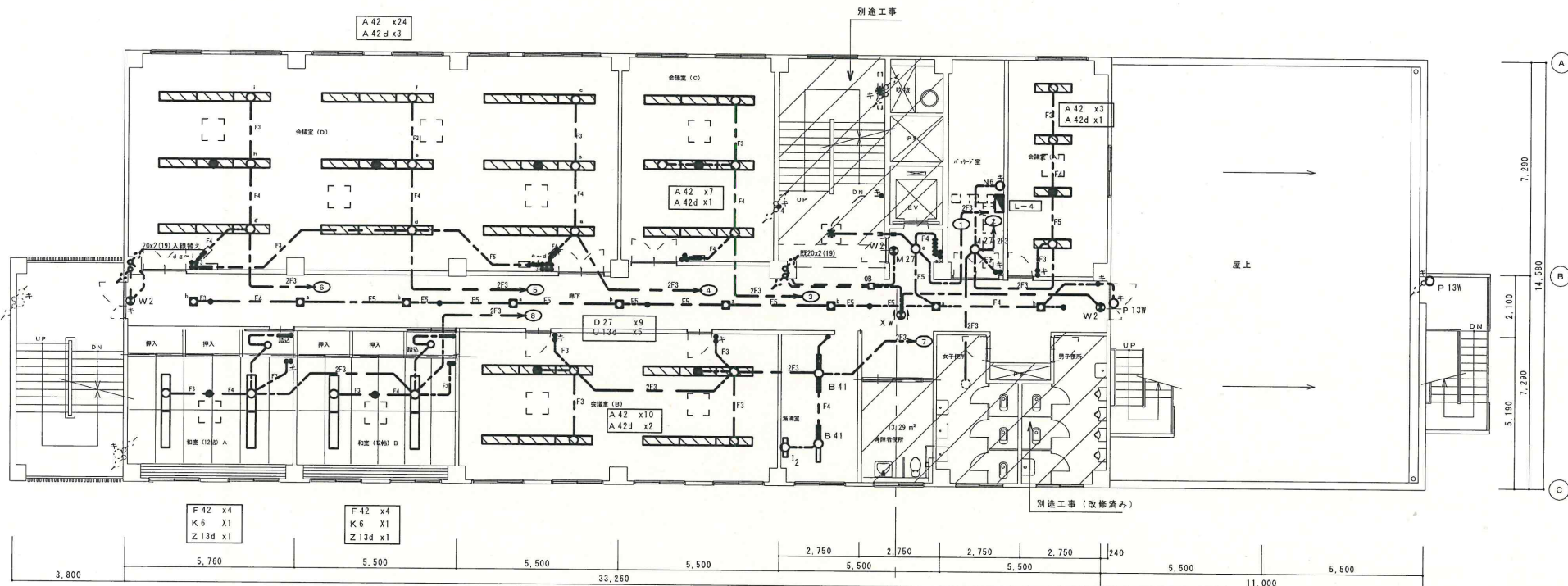


ケーブル仕様 (W=400)	配線
L 2 CV38 -3C	4F電灯
(3Fより分岐)	
FP2 -4C	シャッター
(1Fより分岐)	

	上段：機器番号 下段：電気容量
	空調室内換気操作スイッチ用 壁立ち下げのみ配管
	同上：壁ハンツリ部分 (08 102X44 2用hV-付き)
	空調室内機 (08 102X44 2用hV-付き)



	市民福祉会館改修工事 (電気設備工事) <b>工事設計圖</b>				四面名称	
	Date				幹線動力設備 R階平面図 (改修後)	
					Scale 1/100	No. E-9



註記 1. 特記なき配線配管は、下記による。

	1.6 x 2		1.6 x 6	(PF16)
	1.6 x 7		2.0 x 4	(PF16)
	2.0 x 2		2.0 x 4	(PF16)
	VV-F 1.6 - 2C		保護管 (PF16)	
	VV-F 1.6 - 3C		保護管 (PF16)	
	VV-F 1.6 - 2C X 2		保護管 (PF16)	
	VV-F 1.6 - 3C + 2C		保護管 (PF22)	
	VV-F 1.6 - 3C X 2		保護管 (PF22)	
	VV-F 2.0 - 2C		保護管 (PF16)	
	VV-F 2.0 - 3C		保護管 (PF22)	

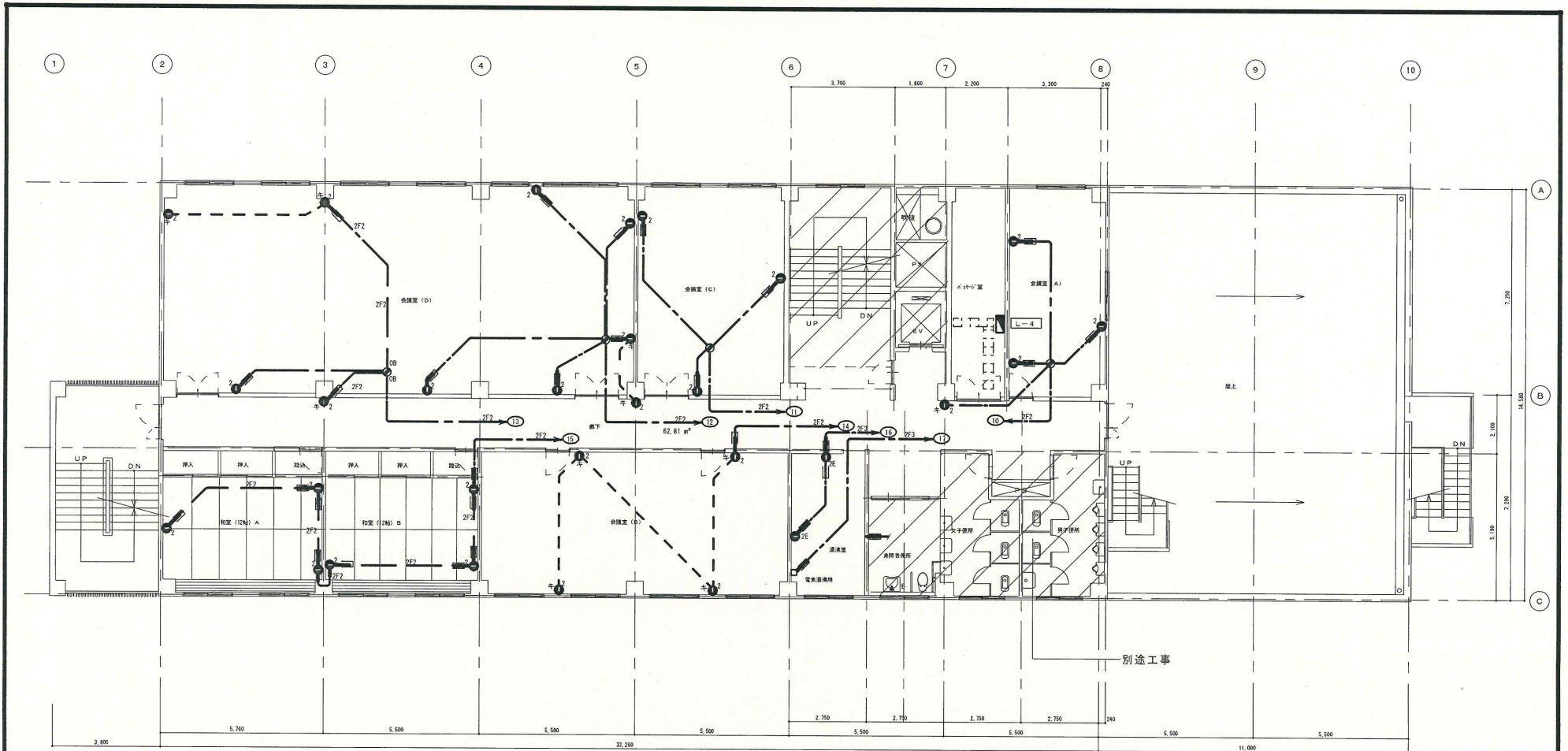
三重天井内はコロガシ配線とする。  
 ※ 付記B・Xは再使用を示す

市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計圖

Date

図面名称 電灯設備 4階平面図（改修後）

Scale 1/100 No. E-10



註記 1. 特記なき配線配管は、下記による。

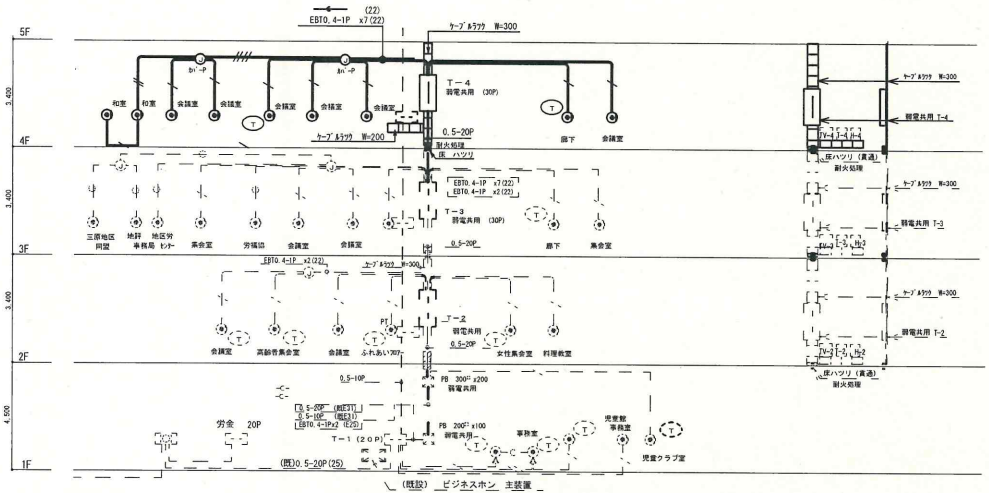
	2.0 x 2		2.0 x 3 (既19)	入線替え
	VV-F 1.6 - 3C			保護管 (PF16)
	VV-F 2.0 - 2C			保護管 (PF16)
	VV-F 2.0 - 3C			保護管 (PF22)
	ジョイントボックス (OB 102 x 44)			
	立ち下がり			消ハツリを示す
	既設BOX			再使用を示す
二重天井内はコログシ配線とする。				

市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

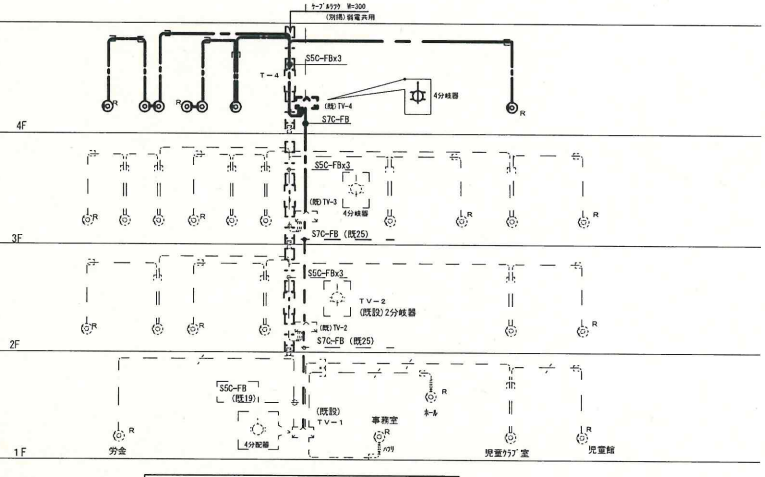
図面名称  
 コンクリート設備 4階平面図（改修後）

Scale 1/100 No. E-11



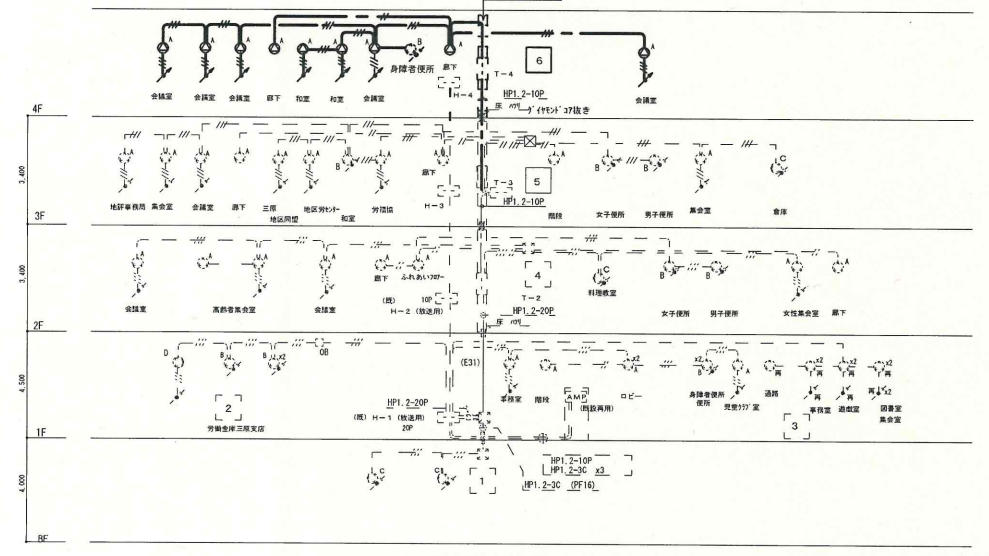
電話設備 系統図

- 特記なき配線サイズは下記による。  
 自由 T.O. 4-1P (PF22)  
 自由 T.O. 4-1P x 2 (PF22)  
 既設配管配線
- 機器および配線は注記なき個所以外はすべて取替とする。
- 機器の取付け箇所以外は必ず「リフト」付とする。
- 壁、床貫通は「リフト」付とする。



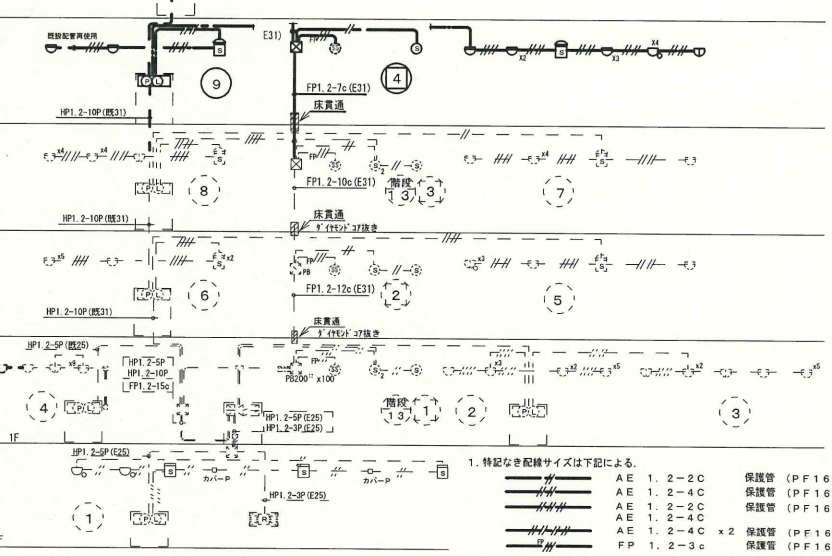
TV 共聴設備 系統図

- 特記なき配線サイズは下記による。  
 S5C-FB 保護管 (PF16)  
 S5C-FB x 2 保護管 (PF16)  
 既設配管再使用
- 機器および配線は注記なき個所以外はすべて取替とする。
- 機器はB.L製品、CATV対応とする。
- 壁、床貫通は「リフト」付とする。



放送設備 系統図

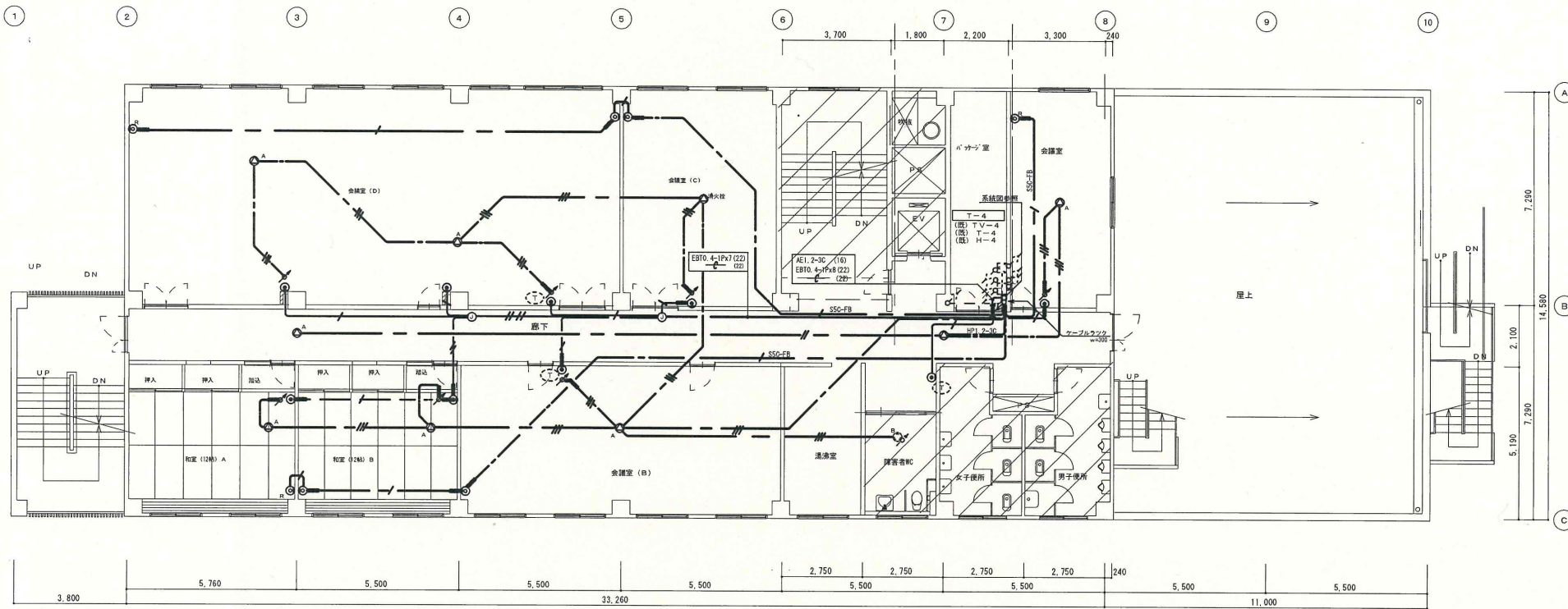
- 特記なき配線サイズは下記による。  
 HP1.2-2C 保護管 (PF16)  
 HP1.2-3C 保護管 (PF16)  
 HP1.2-2C 保護管 (PF16)  
 HP1.2-3C 保護管 (PF16)
- 機器および配線は注記なき個所以外はすべて取替とする。
- 機器は音声録音装置対応とする。(3階工事で取替)
- 壁、床貫通は「リフト」付とする。



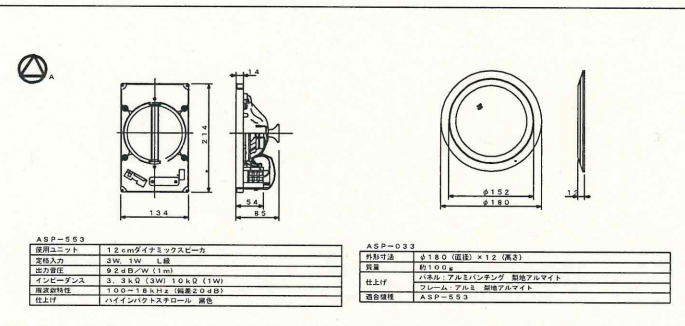
自火報、防火シャッター設備 系統図

- 特記なき配線サイズは下記による。  
 AE 1.2-2C 保護管 (PF16)  
 AE 1.2-4C 保護管 (PF16)  
 AE 1.2-2C 保護管 (PF16)  
 AE 1.2-4C 保護管 (PF16)  
 AE 1.2-4C x 2 保護管 (PF16)  
 FP 1.2-3C 保護管 (PF16)  
 AE 1.2-4C 保護管 (PF16)  
 既設配管配管 再使用 (既設配管内)
- 機器および配線は注記なき個所以外はすべて取替とする。
- 壁、床貫通は「リフト」付とする。

市民福祉会館改修工事 (電気設備工事)		設計図	図面名称 弱電設備 系統図 (改修後)
Date			Scale
			No. E-12



1. 特記なき配線サイズは下記による。
- (電話)  
 EBT0. 4-1P (PF22)  
 EBT0. 4-1P x 2 (PF22)  
 既設配管配線
- (放送)  
 HP1. 2-2C 保護管 (PF16)  
 HP1. 2-3C 保護管 (PF16)  
 HP1. 2-2C 保護管 (PF16)
- (TV共聴)  
 SSC-FB 保護管 (PF16)  
 SSC-FB x 2 保護管 (PF16)  
 既設配管再使用
- 立ち下げ ハツリを示す。
- 配線用ジャンクションBOX (OB119X54) 丸7レド付き
2. 二重天井内はコログシ配線とする。
3. 特記なきボックスは OB102X44 を使用



品名	ATS-10GP	ATS-11GP	ATS-12GP
定格電圧	100V	200V	200V
定格電流	10A	20A	30A
定格電力	1000W	4000W	6000W
寸法	118mm x 70mm x 12mm		
材質	アルミダイカスト		
構造的特徴	4段階過電圧保護 (4dB)		
仕上り	黒色		
適合規格	JIS S 5001, JIS S 5002, JIS S 5003		
その他	その他、別表A88参照 (JIS規格)		

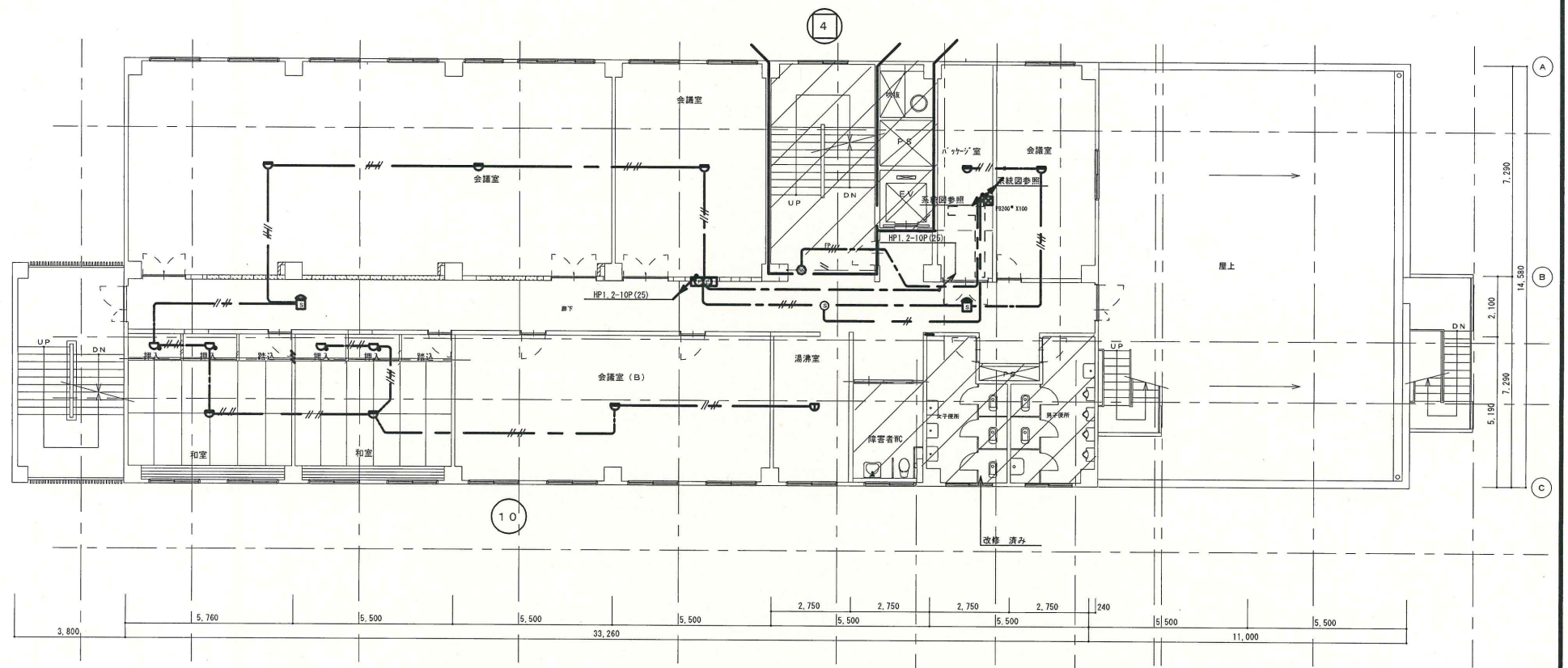
型番、寸法等はすべて参考とする。

市民福祉会館改修工事 (電気設備工事) 工事設計図

図面名称 弱電設備 4階平面図 (改修後)

Scale 1/100 No. E-13

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
 3,700 1,800 2,200 3,300 740



1. 特記なき配線サイズは下記による。
- AE 1. 2-2C 保護管 (PF16)
  - AE 1. 2-4C 保護管 (PF16)
  - AE 1. 2-2C 保護管 (PF16)
  - AE 1. 2-4C 保護管 (PF16)
  - AE 1. 2-4C x 2 保護管 (PF16)
  - FP 1. 2-3c 保護管 (PF16)
  - AE 1. 2-4C (既設配管内)
  - 既設配線配管 再使用
2. 機器および配線は注記なき限り以外はすべて取替とする。

市民福祉会館改修工事 (電気設備工事) 工事設計図  
 Date

図面名称 防災設備 4層平面図 (改修後)  
 Scale 1/100 No. E-14



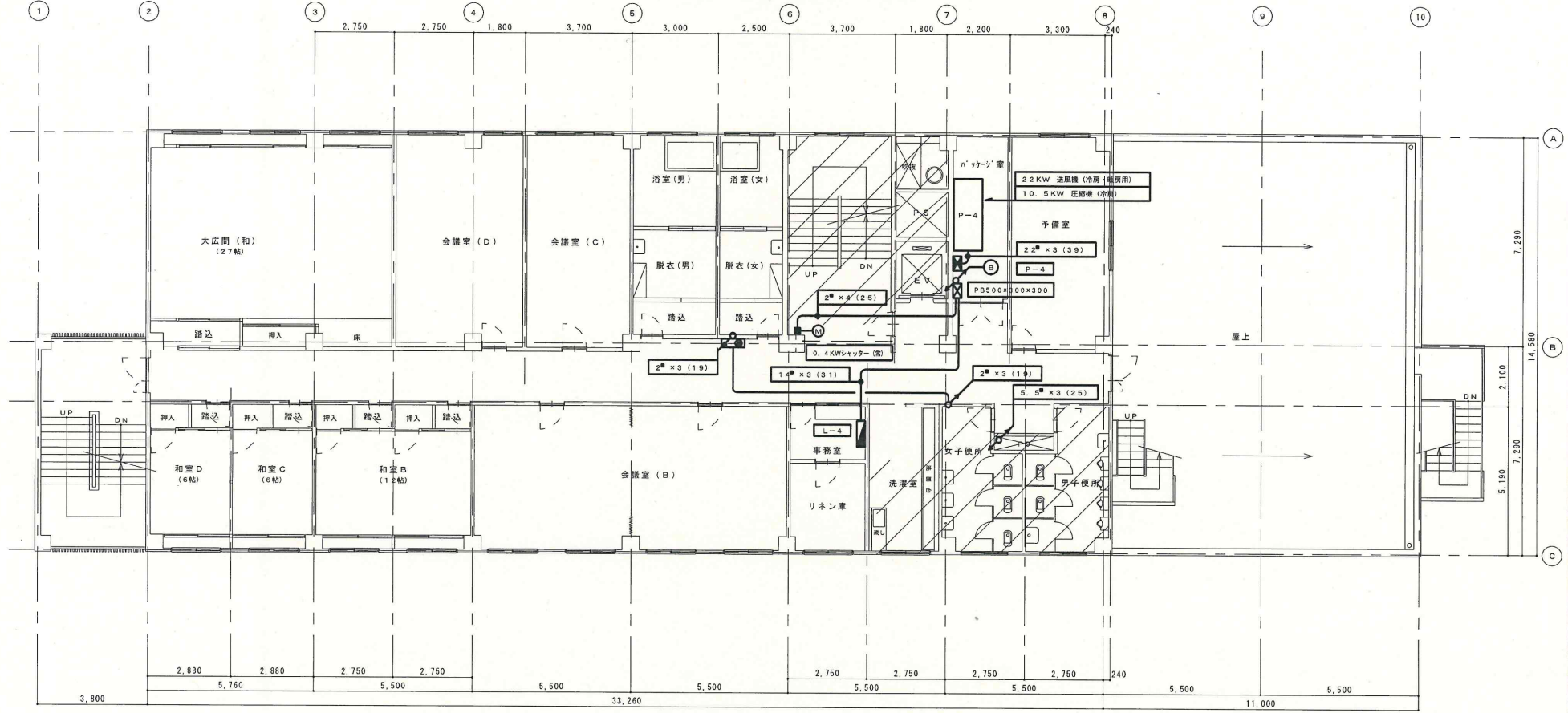
工事区分表																						
区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。																						
項目		電気 配線 力	機械 通気 配管	ガス	備考	項目		電気 配線 力	機械 通気 配管	ガス	備考	項目		電気 配線 力	機械 通気 配管	ガス	備考					
躯体関係					躯体関係					仕上げ関係												
① RC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ	○	●	●	●	●	各工事の開口用						⑤ 湯沸室廻り	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	●							
	貫通スリーブの補強	○					各工事の開口用							湯沸器				●	●			
	開口補強を要する型 枠材及び取り付け	●	●	●	●	●								既製品レンジフード換気扇			○					
	開口部の補強	●												現場製作SUSフード	○							
	開口補強を要しない型 枠材及び取り付け	●	●	●	●	●								ミニキッチン本体	●							
	貫通孔・開口部の差出し	○	○	○	○	○	各工事の開口用							ミニキッチン用換気送風機・ダクト			●					
	スリーブ・型 枠の穴埋め	○	○	○	○	○	各工事の開口用							ミニキッチン用衛生配管				●				
2. S・SRC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	S・SRC造鉄骨貫通鋼管スリーブ・補強	○										6. 便所廻り	洗面カウンター（既製品）				○					
	開口補強を要する型 枠材及び取り付け	○	○	○	○	○	各工事の開口用							洗面カウンター（既製品以外）	●							
	開口部の補強	○												鏡（規格寸法品）				●				
	開口補強を要しない型 枠材及び取り付け	○	○	○	○	○	各工事の開口用							鏡（規格寸法以外）	○							
	貫通スリーブ	○	○	○	○	○								衛生陶器及び水栓類				●				
	貫通孔・開口部の差出し	○	○	○	○	○	各工事の開口用							身障用手すり・ペーパーホルダー				●				
	スリーブ・型 枠の穴埋め	○	○	○	○	○	防火区画・防煙区画							既製品カウンターと建築部材とのコーキング	●							
③ 設備機器の基礎	屋上設置の基礎	●						仕上げ関係					7. 浴室廻り	衛生陶器廻りのコーキング				●				
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの	○	○	○	○	○		① 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	●						エントバス・エントシャワー				○		
	室内設置の基礎	●							補強を要しないボードの切り込み	●						既製品浴槽（風呂蓋含む）				○		
	室内設置の基礎（電気・自家発電）	○							開口部の差出し	●	●	●		●	●	各工事の開口用				○		
	受水槽基礎	○						リブ天井仕上げ材の器具廻り補修	○							浴槽・洗いの排水金物				○		
	屋外設置の基礎	○					個別エアコン基礎を除く								洗濯機パン				○			
	機器取り付け用アンカー・架台	○	○	○	○	○		② 既製間仕切り	切り込み及び補強	●						⑧ 事務室廻り	ドアガラリ及びアンダーカット	●				
設備機器メンテナンス歩留	○					打ち合わせによる	位置ボックス		●	●	○	各工事用		OAフロア切り込み及び補強	●							
4. 昇降機関連	昇降路及び機械室の築造	○						③ つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用	●	●	●	●	●	各工事用	⑨ その他	2重ビット及びトレンチのマンホール蓋	○				
	各階出入口三方枠及び位置表示器・乗場ボタン 取付け 用開口部の板枠穴開け工事	○							S造設備吊りボルト用構造部材					打ち合わせによる			機器搬入用フック ビーム	○				
	三方枠・出入口扉					○									化粧マンホール上蓋及び蓋の仕上		○					
	乗場機器取付け後の壁・床・天井仕上げ工事	○						4. 外壁廻り	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○							点検口（天井・床下・壁）	●				
	ビットの防水仕上げ工事	○							ウエザーカーバー、バンドキャップ		●						排煙口等の天井仕上げ材の取付け				○	
	機械室のシランコンクリート打設及び 防塵塗装仕上げ	○							換気扇		●						自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み補強	●				
	機械室床の機器搬入口の板枠・補強及び 復旧工事	○							換気扇用枠		●						消火器設置工事	●				消火器
	機械室床のロープ用穴等の板枠穴あけ工事	○															厨房用グリストラップ				○	
	機械室天井のフック設置工事	○															トラフ・ビット類（蓋を含む）	○				
	機械室マシニング受け梁設置工事	○															地下各水槽躯体及び防水・マンホール ・タラップ	○				
昇降路がRC造の時、軌条・中間ビーム ブラケット他 昇降路内の鉄製部材一式						○								A L C板・壁開口・補強	○							
昇降路がS造の時、中間ビームブラケット 受けベース	○													油サービスタ ンクの防油堤	○							
														フリーアクセスフロア内の防水堤	○							
										市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 設計図					図面名称 工事区分表 1							
										Date					Scale							
															No. E-15							

工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

項目	電気				備考	項目	電気				備考	項目	電気				備考
	電圧	電線	ガス	備考			電圧	電線	ガス	備考			電圧	電線	ガス	備考	
屋外排水設備・外構						電気配線配管											
1. 雨水	屋外雨水排水設備	○				機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○	○	2次側					
	樹及び樹蓋	○				機器付属の制御盤への電源供給配管配線	●					1次側					
	ルーフドレイン	○				自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線	●										
	雨水たて樋及び横引配管	○			保護のみ	自動扉への電源供給	●										
② 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備				●	自動扉キースイッチ及び配管	●					配管のみ					
	樹及び樹蓋				●	自動扉本体及びキースイッチ以降の配線	○										
	化粧マンホール上蓋及び、蓋の仕上				●	電動シャッター 一電源供給	●										
3. 煙突	煙突	○				電動シャッター 一操作スイッチ用位置ボックス及び配管	●					配管のみ					
	発電機室から煙突までの排気管	○				電動シャッター 一本体・操作スイッチ及びその間の配線	○										
	煙道接続用スリーブ	○				機器と付属操作スイッチの渡り配管	●										
						機器と操作スイッチの渡り配線				●	○						
4. 浄化槽の躯体	現場施工形	○				小便器用節水装置への電源供給	●										
	ユニット形				○	注油口内アース端子よりのアース用配管配線	●										
5. 地下貯油槽 (タンク室を設ける場合)	タンク室の躯体	○				防火戸の運動制御器・煙感知器・吸着板・ラッチ受座の取付け	○										
	タンク室の乾燥砂充填				○	上記の配線				○							
	タンク室のタンク本体及び配管				○	防火・防煙シャッター 一及び二次側配線	○	●									
	タンク室を設けない場合のタンク及び設置工事				○	上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線				●							
6. その他	駐車場ガソリントラップ	○				防煙ダンパー				○							
						上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線				○							
						排煙口				○							
						上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線				○							
						電気錠への電源供給				○							
						避雷導体間の接続工事				○							

3 <sup>φ</sup> × 3 1 <sup>φ</sup> × 1	エレベータ
2 <sup>φ</sup> × 3	5Fパッケージ (6.3)
2 <sup>φ</sup> × 3	5F電灯 (3.9)
2 <sup>φ</sup> × 8	会館-パブリック (3.9)
2 <sup>φ</sup> × 5	高層水栓
5. 5 <sup>φ</sup> × 3	シャッター
1. 4 <sup>φ</sup> × 3	クーリングタワー (5.1)
2 <sup>φ</sup> × 2	インターロック (1.9)



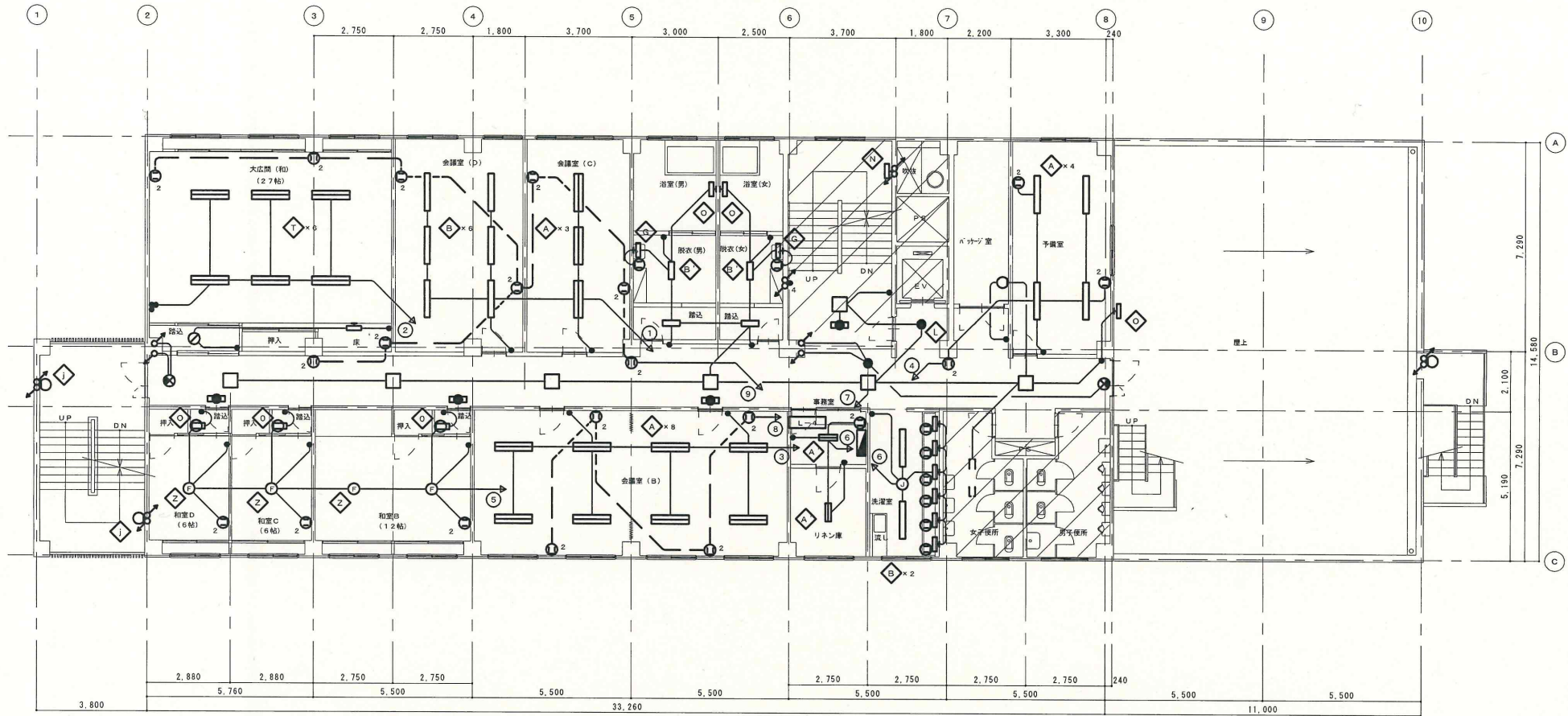
市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

図面名称 幹線動力（既設）4階平面図

Scale 1/100

No. K-5



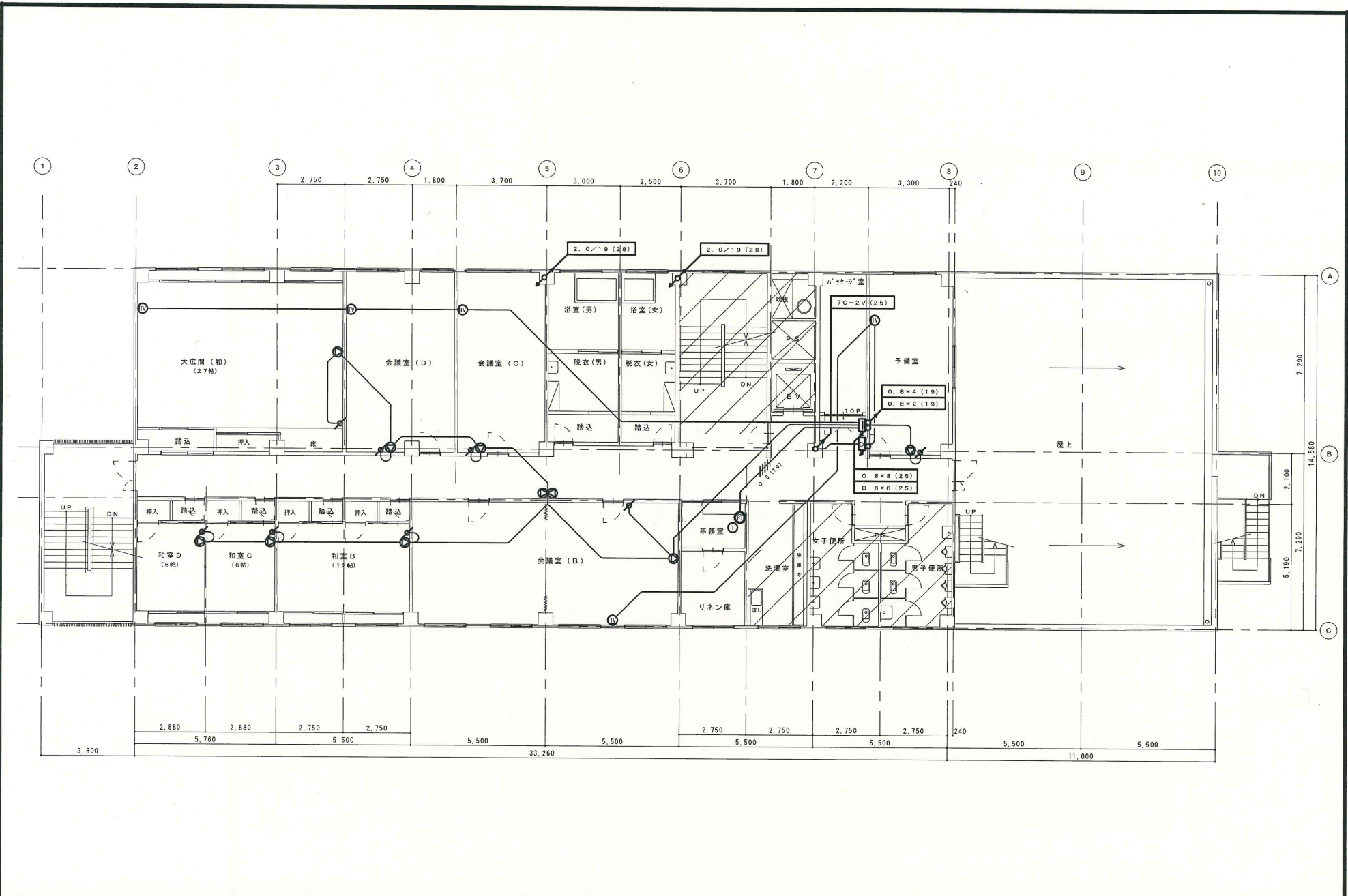
市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

図面名称 電灯コンセント（既設）4階平面図

Scale 1/100

No. K-6



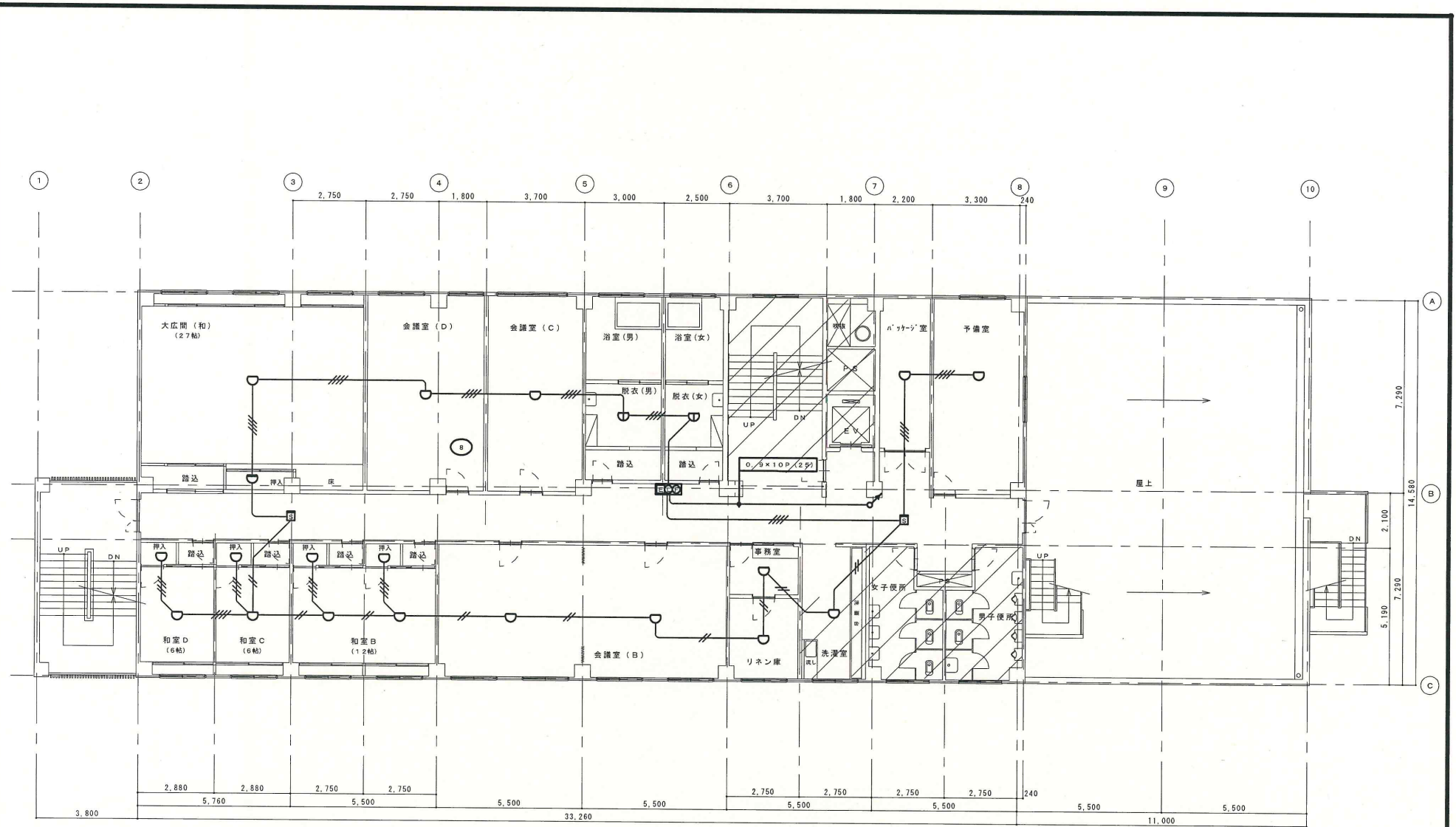
市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

図面名称 弱電（既設）4階平面図

Scale 1/100

No. K-8



市民福祉会館改修工事（電気設備工事） 工事設計図

Date

図面名称 防災（既設）4階平面図

Scale 1/100

No. K-10

# 市民福祉会館改修工事設計図

## (建築工事)

### 5階・その他

図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
-	表紙・図面リスト	-	11	5階建具表	1/100	23	階段室 現況図(2)	1/50
1	特記仕様書(改修)1/4	-	12	展開図(5F-1)(改修後)	1/50	24	東側立面図(参考図)	1/100
2	特記仕様書(改修)2/4	-	13	展開図(5F-2)(改修後)	1/50	25	南側立面図(参考図)	1/100
3	特記仕様書(改修)3/4	-	14	展開図(5F-3)(改修後)	1/50	26	西側立面図(参考図)	1/100
4	特記仕様書(改修)4/4	-	15	R階平面図(改修後)	1/100	27	北側立面図(参考図)	1/100
5-1	工事区分表1/2	-	16	R階平面図(既設)	1/100	28	矩計図①(参考図)	1/50
5-2	工事区分表2/2	-	17	R階手摺改修詳細図	1/10.20.30	29	矩計図②(参考図)	1/50
6	建物概要	-	18	塔屋目隠し撤去図	1/ 5.10.30			
7	5階内部仕上表	-	19	屋外階段目隠し改修詳細図	1/20.50			
8	5階平面図(改修後)	1/100	20	地階平面図(改修後)	1/100			
9	5階平面図(既設)	1/100	21	放送室・控室 現況図(クラック)	1/50			
10	5階天井伏図(改修後)	1/100	22	階段室 現況図(1)	1/50			

市民福祉会館改修工事 仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所
2. 敷地面積
3. 工事種目

三原市城町6番地

福祉会館改修工事

5階・屋上・ベントハウス

階段室(各階)・外部階段・外壁

II. 建築工事仕様

1. 共通仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、建設大臣官庁官庁建築部監修「建築改修工事共通仕様書(平成10年版)」(以下「改修共仕」という)による。ただし、改修共仕に規定されていない項目以外は建設大臣官庁官庁建築部監修「建築工事共通仕様書(平成9年版)」(以下「共仕」という)による。

2. 特記仕様

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する
- (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する  
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する  
○印と※印の付いた場合は、共に適用する
- (3) 項目に記載の〔 〕内表示番号は、改修共仕の当該項目、当該図及び当該表を示す。  
( )内表示番号は、共仕の当該項目、当該図及び当該表を示す。
- (4) 材料及び製造所等の記載は順不同である

業	項	目	特記事項
改修一般共通事項	①	適用基準等	※建築工事標準詳細図 建設大臣官庁官庁建築部監修(平成5年版)
	②	発生材の処理等	〔1.1.13〕 ・引渡しを要するもの( ) ・特別管理産業廃棄物( ) 処理方法( ) ・現場において再利用を図るもの( ) ・再生資源化を図るもの( ) ○コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ○資源型の産業廃棄物(下記以外は関係法令等に倣い適切に処理) ・廃石膏ボード
	3	電気保安技術者	適用する 〔1.3.3〕
	④	施工条件	※指定なし ○指定有り 〔1.3.5〕 部別別の施工順序 ※指定なし ○指定有り
	⑤	工事安全計画書	建築工事安全施工技術指針及び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
	⑥	建築材料等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、建設大臣官庁官庁建築部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価名簿建築材料等評価名簿(平成12年版)」によるほか、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。また、同等評価事業の評価を受けたものを使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出し、その確認をもって品質・性能の確認があったものとする事ができる。
	⑦	特別な材料の工法	改修共仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	⑧	施工数量調査	調査範囲 ※外壁(庇共) ○明示 調査方法 ※テストハンマーによる打診及び目視  外壁調査は、外壁改修フローに対応する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。 また、その報告書は、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督職員に2部提出する(必要に応じて写真を添付する) 補修方法 ※図示
	⑨	破壊部分の補修	〔1.5.3〕 補修方法 ※図示

①	技能士 〔1.6.2〕	技能検定の職種		適用種別	
		防水改修工事(・防水施工・左官・建築板金)	・全て	<	>
②	完成写真	下記のものを監督職員に提出する			
		分類・規格	撮影箇所	部数	原版の大きさ(mm)
③	完成時の提出図書 〔1.8.1~3〕	カラー	・キャビネ版 10箇所	2部	・100×125以上
		・カーブスライド	1部	2部	・24×36以上
④	施工図及び施工計画書	完成写真等の撮影業者 ※監督職員の承認する撮影業者		・監督職員の承認する者	
		上記のほか、監督職員指示の箇所を24枚撮影1本(カラー)で撮影し、カラーベタ焼き2部(原稿共)提出すること			
⑤	設備工事との取合い	※完成図(作成範囲) ○配置図 ○平面図 ○立面図 ○仕上表)		(作成方法 ※CAD(FD等共提出))	
		※保全に関する資料(提出部数 ※1部) (部)			
⑥	撤去部分	提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする			
		施工区分(※工事区分表による)			
⑦	既設工事	内部足場の種別 ※脚立・足場板等			
		外部足場の種別 ※A種・B種・C種・D種			
⑧	防水改修工事	外部足場の防護シート等による養生 ※行方 行わない			
		材料、撤去材等の運搬方法 ※A種 ※B種 ※C種 ※D種 ※E種			
⑨	防水改修工事	養生方法 ※ビニルシート等による			
		固定された家具(備品、机、ロッカー等)の移動 ○行方(図示)			
⑩	防水改修工事	既存部分における既存家具等の養生 ※ビニルシート等による			
		既存プラインド、カーテン等の養生 養生方法 ※取外し再取付 保管場所 ※構内既存施設内			
⑪	防水改修工事	※A種 ○B種・C種 B・C種の表面材 ※石こうボード・合板			
		B・C種の片面への塗装等 行方 行わない			
⑫	防水改修工事	・既存建物内の一部を使用する(場所)			
		・構内に新設する(・1号・2号・3号・4号・5号) ※設けない			
⑬	防水改修工事	構内既存の施設 ※利用できる(※有償・無償) ・利用できない			
		構内既存の施設 ※利用できる(※有償・無償) ・利用できない			
⑭	防水改修工事	工法		新設防水層の種別	
		施工箇所		備考	
⑮	防水改修工事	・P1B工法 ※B-2		・	
		・P1B1工法 ※B1-2		・	
⑯	防水改修工事	・P2A工法 ※A-2		・	
		・P2A1工法 ※A1-2		・	
⑰	防水改修工事	・T1B1工法 ※B1-2		・	
		・P0D工法 ※D-3(改質アス)		・	
⑱	防水改修工事	・M3D工法 ※D-2		・	
		・M4C工法 ※C-2		・	
⑳	防水改修工事	既存露出防水層表面の仕上げ塗装(M4C工法) ※除去する ・除去しない			
		屋根保護防水断熱工法の断熱材 材質 ※JIS A 9511の押出ポリスチレンフォーム3種bスチレン層付(特定フロンを含まないもの) 厚さ ※25 伸縮目地材 ※成形伸縮目地材 製造所 評価名簿による 保護コンクリートの仕上げ ※直均仕上げ 防水立上り部の保護 ・れんが ・乾式保護材 製造所 評価名簿による			

①	合成高分子系 ルーフィングシート防水 〔3.1.4〕〔3.4.3〕	新設防水層の種別		施工箇所		備考	
		工法	種別	種別	備考	工法	備考
②	合成高分子系 ルーフィングシート防水 〔3.1.4〕〔3.4.3〕	・P0S工法	※S-1	・	図示		
		・S3S工法	※S-1	・			
		・M4S工法	※S-4	・			
		脱気装置 ・設けない ※設ける 仕上塗料塗り(S-1、S-2の場合) ※シルバー ・カラー					
③	塗膜防水 〔3.1.4〕〔3.2.6〕 〔3.5.3〕	工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考		
		・P0X工法	※X-1	・			
		・L4X工法	※X-3	・	図示		
		脱気装置 ・設けない ※設ける 種類・設計数量 ※主材料製造所の仕様による 既存仕上げ塗料の除去(L4X工法) ※行方 行わない					
④	シーリング改修工法の種別 〔3.1.4〕	・シーリング充填工法		・シーリング再充填工法			
		・広幅シーリング再充填工法		・ブリッジ工法			
		※設ける ・設けない					
		種類及び施工箇所 図示以外は〔表3.6.1〕による					
⑤	シーリングの試験 〔3.6.8〕	接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験		・行わない			
		材料 ※配管用鋼管 ・硬質塩化ビニル管					
		鋼管製といの防露 ※行方(施工箇所 ※〔表3.7.5〕) ・行わない					
		とい受金物 ※市販品 〔表3.7.2〕					
⑥	ルーフトレン	製造所 評価名簿による					
		防露を行う場合 スパル(SUS304、厚さ0.2mm)で被覆する 高さ(mm) 床 ※150					
		防露を行わない場合 スパル製シリカゲルを取り付ける(床、天井共) 天井 ※30					
		※押出し材 部材による種類 ・250形 ・350形 図示					
⑦	アルミニウム製笠木 〔3.8.2~3〕	・曲げ材 材質 JIS H4000による					
		厚さ(mm) ・2.0 形状は図示による					
		表面処理 ※A-1種又はB-1種					
		笠木の取付方法(曲げ材材の場合) ・〔表3.8.2(b)〕による					
⑧	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	※樹脂注入工法					
		※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法		ひび割れ幅(mm)		注入量(cc)	
⑨	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	・手動式エポキシ樹脂注入工法		0.5以下0.5以下		70	
		・機械式エポキシ樹脂注入工法		0.5以下1.0以下		130	
⑩	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	検査 行方 行わない		1.0以下		170	
		補修方法(ポリマーセメントモルタル充填)					
⑪	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	注入材料					
		※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A6024)による低粘度形又は中粘度形					
⑫	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	・軟質エポキシ樹脂 製造所 評価名簿による					
		・Uカットシール材充填工法					
⑬	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	カット部充填材					
		※可とう性エポキシ樹脂 製造所 評価名簿による					
⑭	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	・シーリング用材料 ※ポリウレタン系					
		ポリマーセメントモルタル充填工法 ※行方 行わない					
⑮	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	・シール工法					
		ひび割れ部シール材					
⑯	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	※バテ状エポキシ樹脂 製造所 評価名簿による					
		・可とう性エポキシ樹脂 製造所 評価名簿による					
⑰	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	※充填工法					
		欠損部充填材					
⑱	1階(コンクリート)外壁ト打放し仕上げ外壁改修工事	※ポリマーセメントモルタル 製造所 評価名簿による					
		・エポキシ樹脂モルタル 製造所 評価名簿による					



4 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	(下記以外は4-1コンクリート打放仕上げ外壁による)	<p>※モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修は充てん工法による)</p> <p>※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法</p> <p>・モルタルを撤去しないで改修</p> <p>※樹脂注入工法 ・ シール工法</p>	4 1 4 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	<p>・薄付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材 E</td> <td>・砂壁状 ・着色骨材砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> </table> <p>・厚付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工 法</th> <th>上 塗 材</th> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 E</td> <td>スタック状</td> <td>・吹放し ・凸部処理</td> <td>・吹付け ・行方 ・行わない</td> </tr> </table> <p>・複層仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工 法</th> <th>上 塗 材 (耐水性 耐熱形 3種)</th> </tr> <tr> <td>・複層塗材 C E</td> <td>・ゆざ肌状</td> <td>ローラー</td> <td>※水系 ※シリカ系 ※つやなし</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 S i</td> <td></td> <td></td> <td>※水系 ※アクリル系 ※つやあり</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 E</td> <td>・凸部処理</td> <td>吹付け</td> <td>・シリカ系 ・つやなし</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 R E</td> <td>・凹凸模様</td> <td></td> <td>・溶剤系 ・アクリル系 ・つやなし</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 R S</td> <td></td> <td></td> <td>・フッ素系 ・メタリック ・つやなし</td> </tr> </table> <p>上塗り材の塗布量 メタリック 0.4 kg/m<sup>2</sup>以上 ポリウレタン系、アクリルシリコン系、フッ素系 0.35 kg/m<sup>2</sup>以上</p> <p>塗膜は 1層 製造所 ( ) 防火材料の指定箇所 ( )</p>	種 類	仕上げの形状	工 法	・外装薄塗材 E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状	吹付け	種 類	仕上げの形状	工 法	上 塗 材	・外装厚塗材 E	スタック状	・吹放し ・凸部処理	・吹付け ・行方 ・行わない	種 類	仕上げの形状	工 法	上 塗 材 (耐水性 耐熱形 3種)	・複層塗材 C E	・ゆざ肌状	ローラー	※水系 ※シリカ系 ※つやなし	・複層塗材 S i			※水系 ※アクリル系 ※つやあり	・複層塗材 E	・凸部処理	吹付け	・シリカ系 ・つやなし	・複層塗材 R E	・凹凸模様		・溶剤系 ・アクリル系 ・つやなし	・複層塗材 R S			・フッ素系 ・メタリック ・つやなし	<p>6 鋼製軽量建具 [5.4.2~3]</p> <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>材 質</th> </tr> <tr> <td>召合わせ、縦小口包み板</td> <td>・ 鋼板 ※ ステンレス ・ アルミニウム</td> </tr> <tr> <td>扉の表面板、押縁</td> <td>※ 鋼板 ・ ビニル被覆鋼板</td> </tr> <tr> <td>枠類</td> <td>※ 鋼板 (くつずりはステンレス) ・ 製作所仕様</td> </tr> </table> <p>製作所 評価名簿による</p> <p>7 鋼製軽量建具 (扉類) [16.4.2~5]</p> <p>戸の鋼板 ※表面処理亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ JIS G3313 (電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)による。(カラー鋼板の場合)</p> <p>塗装 戸の鋼板を JIS G3313による場合は (16.4.4 (e)にかかわらず) 建具製作所の仕様とする。 鋼板の厚さは (表16.4.1にかかわらず) 以下とする。 枠類 (くつずり) : 1.5mm (ステンレス鋼板) 戸 (表面板) : 0.6mm 戸 (召合わせ、縦小口、包み板、押縁) : 0.6mm以上</p> <p>製品の寸法許容差 出入口の寸法許容差については (表16.3.3にかかわらず) JIS A4702 (寸法公差)による。 枠の組立 鋼は閉づき (表16.4.2にかかわらず、面落ち可) 又は留めとし、いずれも溶接する。 戸 (縦小口包み及び召し合わせを含む) の組立 建具製作所の仕様とする 製作所 評価名簿による</p> <p>8 ステンレス製建具 [5.5.4~5]</p> <p>寸法許容差 (W×H&gt;2m、W×H&gt;3m、特見込み&gt;120mmの場合) ※表5.3.3による 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ 製作所 評価名簿による</p> <p>9 自動ドア開閉装置 [5.6.3]</p> <p>センサの種類 ・ マット ・ 電子 (電磁) ※光線 (反射) ・ 音波 ・ 熱線 ・ 光電 取付位置 ・ 床面 ・ 天井面 ・ 壁面 ※天井 開閉装置の製作所 評価名簿による</p> <p>10 建具用金物 [5.7.2~5]</p> <p>評価名簿によるもの モノロック、本締り付モノロック、シリンダー箱錠、シリンダー本締り錠 ドアクローザ (※面付形 ・ コンシールド形) ヒンジクローザ (丁番形 ※中心吊り形) フロアヒンジ (※中心吊り込み ・ 挿出し吊り込み) マスターキー 製作する ( 3組) ・ 製作しない ・ 既存に組込む 錠箱 ・ 設ける ( 個用 組) ・ 設けない</p> <p>11 建具用金物 (錠前類) [16.8.3]</p> <p>錠前類は、レバーハンドル錠とする なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける。 吊金物 ○丁番 (内部建具については、軸を鉄芯としてもよい) ・ ビボットヒンジ</p>	区 分	材 質	召合わせ、縦小口包み板	・ 鋼板 ※ ステンレス ・ アルミニウム	扉の表面板、押縁	※ 鋼板 ・ ビニル被覆鋼板	枠類	※ 鋼板 (くつずりはステンレス) ・ 製作所仕様
							種 類	仕上げの形状	工 法																																												
・外装薄塗材 E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状	吹付け																																																			
種 類	仕上げの形状	工 法	上 塗 材																																																		
・外装厚塗材 E	スタック状	・吹放し ・凸部処理	・吹付け ・行方 ・行わない																																																		
種 類	仕上げの形状	工 法	上 塗 材 (耐水性 耐熱形 3種)																																																		
・複層塗材 C E	・ゆざ肌状	ローラー	※水系 ※シリカ系 ※つやなし																																																		
・複層塗材 S i			※水系 ※アクリル系 ※つやあり																																																		
・複層塗材 E	・凸部処理	吹付け	・シリカ系 ・つやなし																																																		
・複層塗材 R E	・凹凸模様		・溶剤系 ・アクリル系 ・つやなし																																																		
・複層塗材 R S			・フッ素系 ・メタリック ・つやなし																																																		
区 分	材 質																																																				
召合わせ、縦小口包み板	・ 鋼板 ※ ステンレス ・ アルミニウム																																																				
扉の表面板、押縁	※ 鋼板 ・ ビニル被覆鋼板																																																				
枠類	※ 鋼板 (くつずりはステンレス) ・ 製作所仕様																																																				
4 1 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	(下記以外は4-1コンクリート打放仕上げ外壁、及び4-2モルタル塗り仕上げ外壁による)	<p>※タイルを撤去して改修 (撤去後の補修はタイル部分張替え工法による)</p> <p>※樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法</p> <p>・タイルを撤去しないで改修 ※樹脂注入工法</p>	5 1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	<p>2 既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.6.3]</p> <p>※既存仕上げ面全体 下地処理</p> <p>※サンダー工法 ・ 高圧水洗工法 ・ 溶剤系工法 ・ 水洗い工法</p> <p>※処理範囲 ・ 図示の範囲</p> <p>・ 塗膜は 1層 製造所 ( )</p> <p>・ 水洗い工法 — 処理範囲 ・ 上記3工法の処理範囲以外の既存仕上げ面全体 ・ 図示の範囲</p> <p>下地調整材料 ※下地調整塗材 ・ ポリマーセメントモルタル ・ 防水形仕上げ塗材主材</p>	<p>① 改修工法 [5.1.3]</p> <p>② 建具見本の製作 [5.1.5]</p> <p>③ アルミニウム製建具 [5.2.2~4]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>※A 種</th> <th>・ B 種</th> <th>・ C 種</th> </tr> <tr> <td>耐風圧性</td> <td>※S-4</td> <td>・ S-5</td> <td>・ S-6</td> </tr> <tr> <td>気密性</td> <td>※A-3</td> <td></td> <td>・ A-4</td> </tr> <tr> <td>水密性</td> <td>※W-4</td> <td></td> <td>・ W-5</td> </tr> <tr> <td>特見込み (mm)</td> <td>70</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </table> <p>表面処理 ※B-1種 ・ B-2種 (色調「ブロンズ」・「ステンカラー」・「ラック」) 屋内 ※C-1種</p> <p>防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 網戸等 防虫網の材質 ※ステンレス製 (SUS316) ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ 合成樹脂製 防鳥網の材質 ※ステンレス製 (SUS304) 径1.5mm ピッチ15mm 製作所 評価名簿による</p>	種 別	※A 種	・ B 種	・ C 種	耐風圧性	※S-4	・ S-5	・ S-6	気密性	※A-3		・ A-4	水密性	※W-4		・ W-5	特見込み (mm)	70		100																										
種 別	※A 種	・ B 種	・ C 種																																																		
耐風圧性	※S-4	・ S-5	・ S-6																																																		
気密性	※A-3		・ A-4																																																		
水密性	※W-4		・ W-5																																																		
特見込み (mm)	70		100																																																		
4 1 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9	<p>④ 鋼製建具 [5.3.2]</p> <p>寸法許容差 (W×H&gt;2m、W×H&gt;3m、特見込み&gt;120mmの場合) ※ [表5.3.3]による 製作所 評価名簿による</p> <p>防火戸 煙感知器連動とする防火戸の解放機構は別途とする 扉にラッチ受座用切込み開口補強を行う</p> <p>⑤ 鋼製建具 (扉類) [16.3.2~5]</p> <p>出入口 (くつずりを除く) の鋼板 表面処理亜鉛めっき鋼板とする 鋼板の厚さは (表16.3.2にかかわらず) 以下とする。 枠類 (くつずりを除く部分) : 1.6mm (鋼板) 枠類 (くつずり) : 1.5mm (ステンレス鋼板) 戸の中骨 : 1.6mm (鋼板) 外部用止水切りの板 : 1.6mm (鋼板)</p> <p>製品の寸法許容差 出入口の寸法許容差については、(表16.3.3にかかわらず) JIS A4702 (寸法公差)による。 出入口枠、錠箱及びぜん板の組立 鋼を溶接のばし閉づき溶接とする場合は、(表16.3.4にかかわらず) 面落ちとしてもよい。 製作所 評価名簿による</p>																																																			

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

5・R F

図面名称 特記仕様書 (改修) 2/4

Date

Scale

No

2

⑤ 建 具 改 修 工 事	②	ガラス [5. 8. 2]	共通仕様書の規定による材料又は、評価名簿による材料																													
	③	ガラスとめ材 [5. 8. 2]	<table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>材 種</th> </tr> <tr> <td>鋼製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>○ ガスケット ※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> <tr> <td>木製</td> <td>※ シーリング材</td> </tr> </table>	建具の種類	材 種	鋼製	※ シーリング材	アルミニウム製	○ ガスケット ※ シーリング材	ステンレス製	※ シーリング材	木製	※ シーリング材																			
	建具の種類	材 種																														
	鋼製	※ シーリング材																														
	アルミニウム製	○ ガスケット ※ シーリング材																														
	ステンレス製	※ シーリング材																														
	木製	※ シーリング材																														
	①	ガラス溝の寸法、形状等 [5. 8. 3]	[表5. 8. 1] 以外は、JASS17ガラス工事3部の規定による																													
	③	重量シャッター [5. 9. 2]	<p>種類 一般 ・ 外壁用防火 ・ 屋内用防火 ○ 屋内用防煙</p> <p>防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、遠動制御及び煙感器は別途とする</p> <p>閉鎖機能による種類 ※上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式</p> <p>シャッターケース（防火、防煙以外） ※設ける ・ 設けない</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																													
	1.6	軽量シャッター [5. 10. 2~4]	<p>閉鎖形式 ・ 上部電動式（手動併用） ※手動式</p> <p>スラットの材質 ※塗装溶剤を含まない</p> <p>スラットの形状 ※インターロック形状 ・ オーバーラッピング形</p> <p>シャッターケース ※設ける ・ 設けない</p> <p>ガイドレールの材質 ※ステンレス製（SUS304）厚さ1.5mm（中柱共）</p> <p>座板（屋外の場合） ※ステンレス製製品</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																													
1.7	オーバーヘッドドア [5. 10. 2~5]	<p>セクション材料による区分 ※スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーガラスタイプ</p> <p>閉鎖形式による区分 ※バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式</p> <p>収納形式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーテカル形</p> <p>障害物感知装置（電動の場合） ※設ける ・ 設けない</p> <p>ガイドレールの材質 ※溶剤を含まない鋼板 ・ ステンレス製（SUS304）厚さ2.0mm</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																														
③	障害物感知装置	<p>電動式のシャッター（トア）に使用する障害物感知装置の構造は以下による</p> <p>シャッター（トア）の電動降下時に障害物を感知し、シャッター（トア）を自動的に停止させる機能を有するものとする</p>																														
1.9	危害防止機構	<p>感知器からの信号を受けて自動的に閉鎖する防火又は防煙シャッターには、「防火シャッター閉鎖作動時の危害防止ガイドライン」（社）日本シャッター工業会 平成10年10月）における危害防止機構として、当該シャッター最下部の窓に設置する感知板が人に接触すると同時に閉鎖作動を停止させ、その後、人がいなくなった時に再び降下を開始し、完全に閉鎖させるよう自動閉鎖装置へ信号を送る障害物感知装置を設ける。ただし、吹き抜けに面する等、シャッター降下中のくびり抜け行動が想定されないものは除く</p> <p>自動昇、電動シャッター、電動オーバーヘッドトアの電動機が三相電動機0.4KW以上の場合は、機器付属の操作室内に電動機保護用遮断機及び逆相コンデンサーを設置すること</p>																														
①	付属電気設備																															
⑥ 内 装 改 修 工 事	①	他の部分との取り合い [6. 1. 3]	<p>○既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合い天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存に準じた仕上げとする ・ 図示</p> <p>○天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま ・ 図示</p>																													
	②	既存床仕上げ材の除去等 [6. 2. 2]	<p>合成樹脂塗床材の除去</p> <p>○機械的除去工法 ・ 目荒工法</p> <p>改修後の床の清掃範囲</p> <p>※改修部の端部より1m程度 ・ 図示</p>																													
	③	ビニル床シート、ビニル床シート及び「床タイル」 [6. 8. 2]	<p>○ビニル床シート</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>色 柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>※発泡層のないもの</td> <td>※N C</td> <td>※無 地</td> <td>※2. 0</td> <td>※突付け</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※2. 5</td> <td>※熱溶接</td> </tr> </table> <p>○ビニル床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・ ホモジニアス</td> <td>H T</td> <td>※2. 0</td> </tr> <tr> <td>・ 塵敷き</td> <td>H T</td> <td>※5. 0</td> </tr> <tr> <td>・ コンポジション</td> <td>※半硬質 C T</td> <td>※2. 0</td> </tr> <tr> <td>・ 軟質</td> <td>C T S</td> <td>・</td> </tr> </table>	種 類	記 号	色 柄	厚さ (mm)	工 法	※発泡層のないもの	※N C	※無 地	※2. 0	※突付け	・	・	・	※2. 5	※熱溶接	種 類	記 号	厚さ (mm)	・ ホモジニアス	H T	※2. 0	・ 塵敷き	H T	※5. 0	・ コンポジション	※半硬質 C T	※2. 0	・ 軟質	C T S
種 類	記 号	色 柄	厚さ (mm)	工 法																												
※発泡層のないもの	※N C	※無 地	※2. 0	※突付け																												
・	・	・	※2. 5	※熱溶接																												
種 類	記 号	厚さ (mm)																														
・ ホモジニアス	H T	※2. 0																														
・ 塵敷き	H T	※5. 0																														
・ コンポジション	※半硬質 C T	※2. 0																														
・ 軟質	C T S	・																														

4	合成樹脂塗床 [6. 9. 2~3]	○特殊機能床材（帯電防止）	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>性能 JIS K6911 (標準) 20' 40%RH</th> </tr> <tr> <td>・ 帯電防止床シート</td> <td>N C</td> <td>※2. 0</td> <td>※体積抵抗値 (Ω) ・ 1. 0 × 10<sup>8</sup> 以下</td> </tr> </table> <p>○帯電防止床タイル C T S</p> <p>・ 特殊機能床材（帯電防止以外）</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td>○視覚障害者用床材（塩ビ製）</td> <td>※2. 0</td> <td>※300 × 300</td> </tr> <tr> <td>・ 視覚障害者用床材（合成ゴム製）</td> <td>※2. 0</td> <td>※400 × 400</td> </tr> </table> <p>ビニル巾木の高さ (mm) ※60 ・ 75 ○100</p> <p>共通仕様書の規定による材料又は評価名簿による材料</p>	種 類	記 号	厚さ (mm)	性能 JIS K6911 (標準) 20' 40%RH	・ 帯電防止床シート	N C	※2. 0	※体積抵抗値 (Ω) ・ 1. 0 × 10 <sup>8</sup> 以下	種 類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	○視覚障害者用床材（塩ビ製）	※2. 0	※300 × 300	・ 視覚障害者用床材（合成ゴム製）	※2. 0	※400 × 400																																										
		種 類	記 号	厚さ (mm)	性能 JIS K6911 (標準) 20' 40%RH																																																									
		・ 帯電防止床シート	N C	※2. 0	※体積抵抗値 (Ω) ・ 1. 0 × 10 <sup>8</sup> 以下																																																									
		種 類	厚さ (mm)	寸法 (mm)																																																										
		○視覚障害者用床材（塩ビ製）	※2. 0	※300 × 300																																																										
		・ 視覚障害者用床材（合成ゴム製）	※2. 0	※400 × 400																																																										
		④	弾性ウレタン塗床材	<p>仕上げの種類 ※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>・ エポキシ樹脂塗床材</p> <p>仕上げの種類 ・ 滑膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ</p> <p>・ 樹脂モルタル仕上げ ・ 防滑仕上げ</p> <p>製造所 イサム塗料㈱（エポフロアー）、㈱エビーシー商会（カラトップU）</p> <p>エスケー化研㈱（アークフロアUT）、中外商工㈱（アトフロアEUコート） 同等</p>																																																										
		5	床用防塵塗料塗り																																																											
		6	カーペット敷き [6. 12. 2~3]	<p>・ タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>総厚さ</th> <th>電気抵抗 (Ω)</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>※A種</td> <td>※ループパイル</td> <td>500角</td> <td>6. 5mm</td> <td>※通しない</td> <td>※全面接着</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>・ カットパイル</td> <td></td> <td></td> <td>・ 10' RT (JISL1904 23℃25%RH)</td> <td>・ のり付</td> </tr> </table> <p>加工品数値</p> <p>製造所</p>	種 別	パイル形状	寸法 (mm)	総厚さ	電気抵抗 (Ω)	工 法	※A種	※ループパイル	500角	6. 5mm	※通しない	※全面接着	・ B種	・ カットパイル			・ 10' RT (JISL1904 23℃25%RH)	・ のり付																																								
		種 別	パイル形状	寸法 (mm)	総厚さ	電気抵抗 (Ω)	工 法																																																							
※A種	※ループパイル	500角	6. 5mm	※通しない	※全面接着																																																									
・ B種	・ カットパイル			・ 10' RT (JISL1904 23℃25%RH)	・ のり付																																																									
7	可動間仕切り	<p>JIS A6512によるほか、下記による</p> <p>構造形式による種類 ※スタット式（スタット）露出 ・ スタット（内蔵） ・ スタッドパネル式</p> <p>表面材質及び厚さ (mm) ※鋼板0. 6</p> <p>仕上げ マラミン樹脂又はアクリル樹脂塗料付塗装（※常備品 ・ 指定色）</p> <p>パネル厚さ (mm) 程度</p> <p>製造所 JIS A6512によるもの又は、評価名簿による</p>																																																												
⑧	せっこうボード、その他 ボード及び合板張り [6. 13. 2]	<p>天井及び壁に使用する材料は、すべて防火材料の認定表示のあるものとする</p> <table border="1"> <tr> <th>材種・規格</th> <th>施工箇所</th> <th>張り方</th> <th>厚さ (mm) 等</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">○石膏ボード JIS A6901 GB-R</td> <td rowspan="2">壁</td> <td>○下張り 突付け</td> <td>9. 5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 上張り ・ 目透かし</td> <td>※12. 5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>○直張り</td> <td>突付けV目地</td> <td>※12. 5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">天井</td> <td>○下張り 突付け</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品) ・ 12. 5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 上張り ・ 目透かし</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧石膏ボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>直張り 突付け</td> <td>※9. 5 (不燃認定品) ・ 455 × 910 ・ 910 × 910</td> </tr> <tr> <td>直張り 目透かし</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧石膏ボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>直張り 目透かし</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による</td> </tr> <tr> <td>直張り 目透かし</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 厚膜繊維強化石膏ボード JIS A6901 GB-F</td> <td rowspan="2">壁</td> <td>突付け</td> <td>※15 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>突付け</td> <td>※15 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 吸音用穴あき石膏ボード JIS A6901 GB-P</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>目透かし</td> <td>※9. 5 (準不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>・ 突付けV目地</td> <td>不燃原紙裏打ち</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○コックウール化粧吸音板 JIS A6301 DR</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>上張り</td> <td>※9. 12 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>突付け</td> <td>突付けV目地 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>目透かし</td> <td>※25 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>突付け</td> <td>グラスウール吸音ボード 2号32K</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○石膏ボード H用 耐火型 JIS A5430 0. 8FK</td> <td rowspan="2">天井</td> <td>目透かし</td> <td>○9. 8 ・ 5 (不燃認定品)</td> </tr> <tr> <td>突付け</td> <td>突付けV目地 (不燃認定品)</td> </tr> </table>	材種・規格	施工箇所	張り方	厚さ (mm) 等	○石膏ボード JIS A6901 GB-R	壁	○下張り 突付け	9. 5 (不燃認定品)	・ 上張り ・ 目透かし	※12. 5 (不燃認定品)	○直張り	突付けV目地	※12. 5 (不燃認定品)	天井	○下張り 突付け	※9. 5 (準不燃認定品) ・ 12. 5 (不燃認定品)	・ 上張り ・ 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品)	・ 化粧石膏ボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 突付け	※9. 5 (不燃認定品) ・ 455 × 910 ・ 910 × 910	直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による	・ 化粧石膏ボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による	直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による	・ 厚膜繊維強化石膏ボード JIS A6901 GB-F	壁	突付け	※15 (不燃認定品)	突付け	※15 (不燃認定品)	・ 吸音用穴あき石膏ボード JIS A6901 GB-P	天井	目透かし	※9. 5 (準不燃認定品)	・ 突付けV目地	不燃原紙裏打ち	○コックウール化粧吸音板 JIS A6301 DR	天井	上張り	※9. 12 (不燃認定品)	突付け	突付けV目地 (不燃認定品)	・ グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B	天井	目透かし	※25 (不燃認定品)	突付け	グラスウール吸音ボード 2号32K	○石膏ボード H用 耐火型 JIS A5430 0. 8FK	天井	目透かし	○9. 8 ・ 5 (不燃認定品)	突付け	突付けV目地 (不燃認定品)
材種・規格	施工箇所	張り方	厚さ (mm) 等																																																											
○石膏ボード JIS A6901 GB-R	壁	○下張り 突付け	9. 5 (不燃認定品)																																																											
		・ 上張り ・ 目透かし	※12. 5 (不燃認定品)																																																											
	○直張り	突付けV目地	※12. 5 (不燃認定品)																																																											
	天井	○下張り 突付け	※9. 5 (準不燃認定品) ・ 12. 5 (不燃認定品)																																																											
・ 上張り ・ 目透かし		※9. 5 (準不燃認定品)																																																												
・ 化粧石膏ボード (トラバーチン模様) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 突付け	※9. 5 (不燃認定品) ・ 455 × 910 ・ 910 × 910																																																											
		直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による																																																											
・ 化粧石膏ボード (杉目プリント) JIS A6901 GB-D	天井	直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による																																																											
		直張り 目透かし	※9. 5 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による																																																											
・ 厚膜繊維強化石膏ボード JIS A6901 GB-F	壁	突付け	※15 (不燃認定品)																																																											
		突付け	※15 (不燃認定品)																																																											
・ 吸音用穴あき石膏ボード JIS A6901 GB-P	天井	目透かし	※9. 5 (準不燃認定品)																																																											
		・ 突付けV目地	不燃原紙裏打ち																																																											
○コックウール化粧吸音板 JIS A6301 DR	天井	上張り	※9. 12 (不燃認定品)																																																											
		突付け	突付けV目地 (不燃認定品)																																																											
・ グラスウール吸音材 JIS A6301 GW-B	天井	目透かし	※25 (不燃認定品)																																																											
		突付け	グラスウール吸音ボード 2号32K																																																											
○石膏ボード H用 耐火型 JIS A5430 0. 8FK	天井	目透かし	○9. 8 ・ 5 (不燃認定品)																																																											
		突付け	突付けV目地 (不燃認定品)																																																											
9	壁紙張り [6. 14. 2]	<p>建築基準法に基づく防火材料の認定表示のあるものとする</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質 (製造所)</th> <th>防火性能の級別</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品質 (製造所)	防火性能の級別																																																									
施工箇所	品質 (製造所)	防火性能の級別																																																												
①	モルタル塗 [6. 15. 1~6] 適用範囲	<p>この塗は、コンクリート下地、コンクリートブロック下地等の面に、セメント、骨材等を主材料としてつくったセメントモルタル塗り工事に適用する。</p> <p>なお、モルタル塗りの厚さ、ひび割れを改修する場合は4章による。</p>																																																												

⑦ 装 飾 改 修 工 事	1.1	壁タイル張り [6. 16. 5]	<p>内装タイル ・ 積上げ張り</p> <p>※壁タイル接着剤張り</p>																																	
	1.2	断熱材打込み工法 [6. 17. 2]	<p>断熱材の種類 ※押出法ホリスチレンフォーム保温板2種b 厚さ ※25mm</p> <p>・ 硬質ウレタンフォーム 保温板1種2号 厚さ mm</p> <p>断熱補修材 ・ 断熱材と同材</p> <p>※吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材（次項による）</p>																																	
	1.3	断熱材現場発泡工法 [6. 17. 3]	<p>断熱材の種類 ※吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 厚さ 25mm</p> <p>難燃性 3級</p> <p>製造所 評価名簿による</p>																																	
	②	①	防火材料 [7. 1. 3]	<p>壁内及び天井の装飾仕上げは建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする</p>																																
	②	②	既存塗膜の除去 [7. 2. 1]	<p>塗替え種別がR種の場合の既存塗膜の除去範囲</p> <p>※塗替え面積の30%</p>																																
	③	③	下地調整 [7. 2. 2~7]	<table border="1"> <tr> <th>下 地 種 別</th> <th>塗 料 の 種 別</th> <th>種 別</th> <th>別</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>(※R種)</td> <td>(※RA種)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>透明塗料塗り</td> <td>(※R種)</td> <td>(※RB種)</td> </tr> <tr> <td>鉄面</td> <td></td> <td>(※R種)</td> <td>(※RA種)</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td></td> <td>(※R種)</td> <td>(※RA種)</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及び「ラスター面</td> <td></td> <td>(※R種)</td> <td>(※RB種)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート及び押出成型セメント版面</td> <td></td> <td>(※R種)</td> <td>(※RB種)</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード及びその他ボード面</td> <td></td> <td>(※R種)</td> <td>(※RB種)</td> </tr> </table>	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	別	木部	不透明塗料塗り	(※R種)	(※RA種)		透明塗料塗り	(※R種)	(※RB種)	鉄面		(※R種)	(※RA種)	亜鉛めっき面		(※R種)	(※RA種)	モルタル面及び「ラスター面		(※R種)	(※RB種)	コンクリート及び押出成型セメント版面		(※R種)	(※RB種)	せっこうボード及びその他ボード面		(※R種)	(※RB種)
	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	別																																
	木部	不透明塗料塗り	(※R種)	(※RA種)																																
		透明塗料塗り	(※R種)	(※RB種)																																
	鉄面		(※R種)	(※RA種)																																
亜鉛めっき面		(※R種)	(※RA種)																																	
モルタル面及び「ラスター面		(※R種)	(※RB種)																																	
コンクリート及び押出成型セメント版面		(※R種)	(※RB種)																																	
せっこうボード及びその他ボード面		(※R種)	(※RB種)																																	
④	④	錆止め塗料塗り [7. 3. 2~3]	<table border="1"> <tr> <th>下 地 種 別</th> <th>塗 料 の 種 別</th> <th>種 別</th> <th>別</th> </tr> <tr> <td>鉄 面</td> <td>屋外 (※A種 ・ B種) 屋内 (A種 ・ B種)</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>鉛酸カルシウムさび止めペイント</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>新規鋼製建築等</td> <td>鉛酸カルシウムさび止めペイント</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・ C種</td> </tr> </table>	下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	別	鉄 面	屋外 (※A種 ・ B種) 屋内 (A種 ・ B種)	・ A種 ・ B種	※C種	亜鉛めっき面	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種	※C種	新規鋼製建築等	鉛酸カルシウムさび止めペイント	※A種 ・ B種	・ C種																	
下 地 種 別	塗 料 の 種 別	種 別	別																																	
鉄 面	屋外 (※A種 ・ B種) 屋内 (A種 ・ B種)	・ A種 ・ B種	※C種																																	
亜鉛めっき面	鉛酸カルシウムさび止めペイント	・ A種 ・ B種	※C種																																	
新規鋼製建築等	鉛酸カルシウムさび止めペイント	※A種 ・ B種	・ C種																																	
⑤	⑤	仕上げ塗料塗り [7. 4. 2] [7. 4. 3~5] [7. 6. 3] [7. 10. 2] [7. 11. 2]	<p>合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類</p> <p>屋外 (・ 1種 ※2種) 屋内 (※1種 ・ 2種)</p> <p>木部合成樹脂調合ペイント塗りの種類</p> <p>新規 (※A種 (多孔質広葉樹を除く) ・ ) 塗替え (※B種)</p> <p>鉄面合成樹脂調合ペイント塗りの種類</p> <p>新規 (※B種) 塗替え (※B種)</p> <p>亜鉛めっき面合成樹脂調合ペイント塗りの種類</p> <p>新規 (※A種) 塗替え (※A種 (鋼製建築) ・ B種 (その他) ・ )</p> <p>塩化ビニル樹脂エナメル塗りの種類</p> <p>新規 (※B種) 塗替え (※B種)</p> <p>つやあり合成樹脂エマルションペイント塗りの種類</p> <p>新規 (※B種) 塗替え (※B種)</p> <p>合成樹脂エマルションペイント塗りの種類</p> <p>新規 (※B種) 塗替え (※B種)</p>																																	
⑧	⑧	鉄筋 [8. 2. 1]	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>径</th> </tr> <tr> <td>※SD295A</td> <td>D10, D13, D16</td> </tr> <tr> <td>※SD345</td> <td>D19以上</td> </tr> </table>	種類の記号	径	※SD295A	D10, D13, D16	※SD345	D19以上																											
種類の記号	径																																			
※SD295A	D10, D13, D16																																			
※SD345	D19以上																																			
⑨	⑨	溶接金網 [8. 2. 2]	<p>寸法 ※6. 0φ × 100 × 100</p> <p>施工箇所 ( )</p>																																	
⑩	⑩	シアコネクタ [8. 3. 4]	<p>○金属拡張系アンカー ・ 接着系アンカー</p>																																	

8 あ と 施 工 ア ン カ ー 工 事	①	あと施工アンカー [8. 2. 4]	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">① 金属植込アンカー</th> <th rowspan="2">セット方式</th> <th rowspan="2">ダボ筋の種類</th> <th rowspan="2">径 (mm)</th> <th rowspan="2">長さ (mm)</th> </tr> <tr> <th>本体径 (mm)</th> <th>埋め込み 深さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>10</td> <td>50</td> <td>本体打ち込み式</td> <td>異形</td> <td>10</td> <td>40d</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>"</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>"</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・接着系アンカー</p> <table border="1"> <tr> <th>接着剤の材質</th> <th>カプセルの種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>あと施工アンカーは(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー協会」の品質判定表の性能を満足するものとする</p>	① 金属植込アンカー		セット方式	ダボ筋の種類	径 (mm)	長さ (mm)	本体径 (mm)	埋め込み 深さ (mm)	10	50	本体打ち込み式	異形	10	40d			"	"					"	"			接着剤の材質	カプセルの種類		
	① 金属植込アンカー		セット方式	ダボ筋の種類	径 (mm)					長さ (mm)																							
	本体径 (mm)	埋め込み 深さ (mm)																															
10	50	本体打ち込み式	異形	10	40d																												
		"	"																														
		"	"																														
接着剤の材質	カプセルの種類																																
②	あと施工アンカーの試験 [8. 10. 4]	性能確認試験 ※行わない ・行う 施工確認試験 ・行う ・行わない																															
③	施工管理技術者 [8. 10. 1]	適用する (社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー管理技術士」の資格以上の能力を有する者とする																															
9 コ ン ク リ ー ト 工 事	①	コンクリートの種類と強度 [8. 1. 3]	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">① 普通コンクリート</th> <th rowspan="2">適用箇所</th> </tr> <tr> <th>設計基準強度 (F<sub>o</sub>)</th> <th></th> </tr> <tr> <td>※210 (kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・240 (kg/cm<sup>2</sup>)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	① 普通コンクリート		適用箇所	設計基準強度 (F <sub>o</sub> )		※210 (kg/cm <sup>2</sup> )			・240 (kg/cm <sup>2</sup> )																					
	① 普通コンクリート		適用箇所																														
	設計基準強度 (F <sub>o</sub> )																																
	※210 (kg/cm <sup>2</sup> )																																
	・240 (kg/cm <sup>2</sup> )																																
	②	レディミキストコンクリートの試験 [8. 1. 3]	※I類 ・ II類																														
	③	コンクリートの仕上り [8. 1. 4]	位置、断面寸法の許容値は、[表8. 1. 2] による 合板せき板を用いた打直し仕上りの種別は、仕上表及び図示による 仕上りの平坦さは[表8. 1. 4] による																														
	④	コンクリート中の塩化物量 [8. 1. 4]	0. 30kg/m <sup>3</sup> 以下																														
	⑤	混和材料 [8. 2. 5]	※混和剤 A E剤、A E減水剤、高性能A E減水剤 ・混和材 (・フライアッシュ ・高炉スラグ ・膨張材)																														
⑥	型枠のせき板 [8. 2. 6]	※合板 (厚さ12mm) ・																															
⑦	既存部分の撤去 [8. 18. 2]	既存仕上げの撤去 撤去範囲 ※図示 既存躯体の撤去 撤去範囲 ※図示																															
⑧	コンクリートの打設 [8. 18. 8]	打設工法の種類 ・ 圧入工法 ○ 流し込み工法																															
⑨	除去及び封じ込めの工事 [8. 18. 3]																																

8 柱 補 強 工 事	①	1 既存仕上げ材の撤去 [8. 20. 2]	撤去範囲 ※図示																
	②	2 目荒らし [8. 20. 3]	既存躯体コンクリート面の打ち廻り面全面に行う ※平均深さで0. 5～1. 0cm、最大深さで1. 5cm程度の凹凸																
	③	3 工 法 [8. 20. 5-7]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法</li> <li>溶接金網の継ぎ手 ※重ね継手</li> <li>コンクリート及び構造躯体用モルタルの打設 ・圧入工法 ・流し込み工法</li> <li>・鋼板巻き工法</li> <li>・帯板巻き付工法</li> <li>・連続繊維シート工法</li> </ul> <p>製造所 ( ) 接着性試験及び耐久性試験 ・行う ・行わない</p>																
9 耐 震 ス リ ッ ト 新 設 工 事	①	1 スリットの種類 [8. 21. 1]	※完全スリット ・部分スリット 製造所 ( )																
	②	2 スリットへの充填材 [8. 21. 2]	シーリング材 施工箇所は図示 耐火材の使用 ・使用する ・使用しない 遮音材の使用 ・使用する ・使用しない 施工箇所 材 料 施工箇所 材 料																
	③	3 除去及び封じ込めの工事 [8. 21. 3]	「取付けアスベスト粉じん飛散防止技術」(民間開発建設技術の技術審査・証明事業確認認定(昭和62年7月28日建設省告示第1451号))の証明を有する工法の施工業者 ※除去処理 産廃物の搬出 ・密封処理 ・固化処理 ・封じ込め処理 除去物及び汚染物の処理等 ・密封処理 ・固化処理																
8 鉄 骨 工 事	①	1 フリーアクセスフロー [23. 2. 4]	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>図示</th> </tr> <tr> <td>構法</td> <td>○イネル構法 ・ 溝構法 ・ パネル構法 ・ 溝構法</td> </tr> <tr> <td>地震時水平力</td> <td>○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G</td> </tr> <tr> <td>耐荷重性能</td> <td>※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N</td> </tr> <tr> <td>高さ (mm)</td> <td>・ 50mm以下</td> </tr> <tr> <td>パネル要素の材質</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>床仕上げ材</td> <td>※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル</td> </tr> <tr> <td>ポードー部及びスロープ</td> <td>※メーカー仕様 ・ 図示 ※メーカー仕様 ・ 図示</td> </tr> </table> <p>製造所 評価名簿による</p>	施工箇所	図示	構法	○イネル構法 ・ 溝構法 ・ パネル構法 ・ 溝構法	地震時水平力	○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G	耐荷重性能	※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N	高さ (mm)	・ 50mm以下	パネル要素の材質	・	床仕上げ材	※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル	ポードー部及びスロープ	※メーカー仕様 ・ 図示 ※メーカー仕様 ・ 図示
	施工箇所	図示																	
	構法	○イネル構法 ・ 溝構法 ・ パネル構法 ・ 溝構法																	
	地震時水平力	○1. 0G ・ 0. 6G ・ 1. 0G ・ 0. 6G																	
	耐荷重性能	※3000N ・ 5000N ・ 3000N ・ 5000N																	
	高さ (mm)	・ 50mm以下																	
	パネル要素の材質	・																	
床仕上げ材	※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※タイルカーペット (※A種 ・ B種) ※帯電防止ビニル床タイル ・ 帯電防止ビニル床タイル																		
ポードー部及びスロープ	※メーカー仕様 ・ 図示 ※メーカー仕様 ・ 図示																		
②	2 ブラインド [23. 2. 6]	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>○槽型ブラインド</th> <th>・縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)</th> </tr> <tr> <th>スラットの材質</th> <td>アルミニウム合金製</td> <td>・アルミスラット ・ クロススラット</td> </tr> <tr> <th>ブラインドの種類</th> <td>※ギア式 ・ コード式</td> <td></td> </tr> <tr> <th>スラットの幅 (mm)</th> <td>※25 ・ 35</td> <td>・ 75以上 ・ 100</td> </tr> </table>	形式	○槽型ブラインド	・縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)	スラットの材質	アルミニウム合金製	・アルミスラット ・ クロススラット	ブラインドの種類	※ギア式 ・ コード式		スラットの幅 (mm)	※25 ・ 35	・ 75以上 ・ 100					
形式	○槽型ブラインド	・縦型ブラインド (防炎性能を有するもの)																	
スラットの材質	アルミニウム合金製	・アルミスラット ・ クロススラット																	
ブラインドの種類	※ギア式 ・ コード式																		
スラットの幅 (mm)	※25 ・ 35	・ 75以上 ・ 100																	
③	3 表示工事 [23. 2. 10]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板 ・ 庁舎案内板 (※標準詳細図による ・ 図示による)</li> <li>・視覚障害者用案内板 (※共通詳細図による ・ 図示による)</li> <li>・室名札 ※標準詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番)</li> <li>・ピクトグラフ ※標準詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番)</li> <li>・庁名文字 ※共通詳細図による ・ 市販品 (製造所・品番)</li> <li>・切抜文字 (・ステンレス製・黄銅製) ・ 箱文字 (・ステンレス製・黄銅製)</li> </ul> <p>字数 ( ) 文字の大きさ ( ) 号</p>																	
④	4 点検口	天井 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ※450×450 ・ 600×600 形式 ・ 縦線タイプ ・ 目地タイプ 製造所 評価名簿による																	
⑤	5 階段手すり笠木	ビニル製 製造所 鋼アトラス (階段手すり) ・ ナカ工業㈱ (ナカハンドレール) 同等																	
⑥	6 天井見切り縁	材質 ※アルミニウム既製品 ○ビニル既製品																	
⑦	7 視覚障害者用誘導ブロック	材質 ・ コンクリート製 (厚さ60mm) ○磁器質タイル製 ○内部ビニル製																	

8 ア ス ベ ス ト 成 形 板 の 処 理 等	⑧	アスベスト成形板の処理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>処理を行うアスベスト成形板の仕様</li> <li>・石綿スレート</li> <li>・石綿セメントけい酸カルシウム板</li> </ul> <p>施工調査 アスベスト成形板の撤去にあたり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は、図面に上記記録し、監督職員に提出する。 (1) アスベスト成形板使用部位の確認 (2) アスベスト成形板の種類、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形板使用数量の確認 (4) 施工範囲等の確認 ウレタン塗膜品 (工場塗膜)</p>
	⑨	9 化粧ケイカル板	仕様図示
10 既 設 改 修	⑩	10 洋瓦・ボンド樹脂塗布パネル	仕様図示
	⑪	既設改修	改修工事には、塗膜剥離、下地調整、錆止め等を含む

外壁改修フロー及び数量

・コンクリート打直し仕上げ外壁の場合

・モルタル塗り仕上げ外壁の場合

・タイル張り仕上げ外壁の場合

(注1) ひび割れ幅 (mm) がA) 0. 3以上0. 5未満、B) 0. 5以上1. 0未満、C) 1. 0以上、D) を示す

工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

Main table with columns for '項目' (Item), '備考' (Remarks), and '電気' (Electrical) sub-columns. It is divided into three main sections: 躯体関係 (Structure), 仕上げ関係 (Finishing), and 設備機器の基礎 (Equipment Foundation).

市民福祉会館改修工事（建築工事）

設計図

図面名称 工事区分表1/2

Date

Scale

No. 5-1

工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

項目	電気				備考	項目	電気				備考	項目	電気				備考					
	電圧	電線	配管	ガス			電圧	電線	配管	ガス			電圧	電線	配管	ガス						
屋外排水設備・外構						電気配線配管																
1. 雨水	屋外雨水排水設備	○				機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○	○		2次側									
	樹及び樹蓋	○				機器付属の制御盤への電源供給配管配線	●						1次側									
	ルーフトレイン	○				自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線	●															
	雨水たて樋及び横引配管	○			保護のみ	自動扉への電源供給	●															
② 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備				●	自動扉キースイッチ及び配管	●						配管のみ									
	樹及び樹蓋				●	自動扉本体及びキースイッチ以降の配線	○															
	化粧マンホール上蓋及び、蓋の仕上				●	電動シャッター電源供給	●															
3. 煙突	煙突	○				電動シャッター操作スイッチ用位置ボックス及び配管	●						配管のみ									
	発電機室から煙突までの排気管	○				電動シャッター本体・操作スイッチ及びその間の配線	○															
	煙道接続用スリーブ	○				機器と付属操作スイッチの渡り配管	●															
4. 浄化槽の躯体	現場施工形	○				機器と操作スイッチの渡り配線			●	○												
	ユニット形				○	小便器用節水装置への電源供給	●															
5. 地下貯油槽 (タンク室を設ける場合)	タンク室の躯体	○				注油口内アース端子よりのアース用配管配線	●															
	タンク室の乾燥砂充填				○	防火戸の運動制御器・煙感知器・吸着板・ラッチ受座の取付け			○													
	タンク室のタンク本体及び配管				○	上記の配線			○													
	タンク室を設けない場合のタンク及び設置工事				○	防火・防煙シャッター及び二次側配線	○	●														
6. その他	駐車場ガソリントラップ	○				上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線			●													
						防煙ダンパー				○												
						上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線			○													
						排煙口				○												
						上記運動制御器・煙感知器の取付け及び配線			○													
						電気錠への電源供給			○													

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

Date

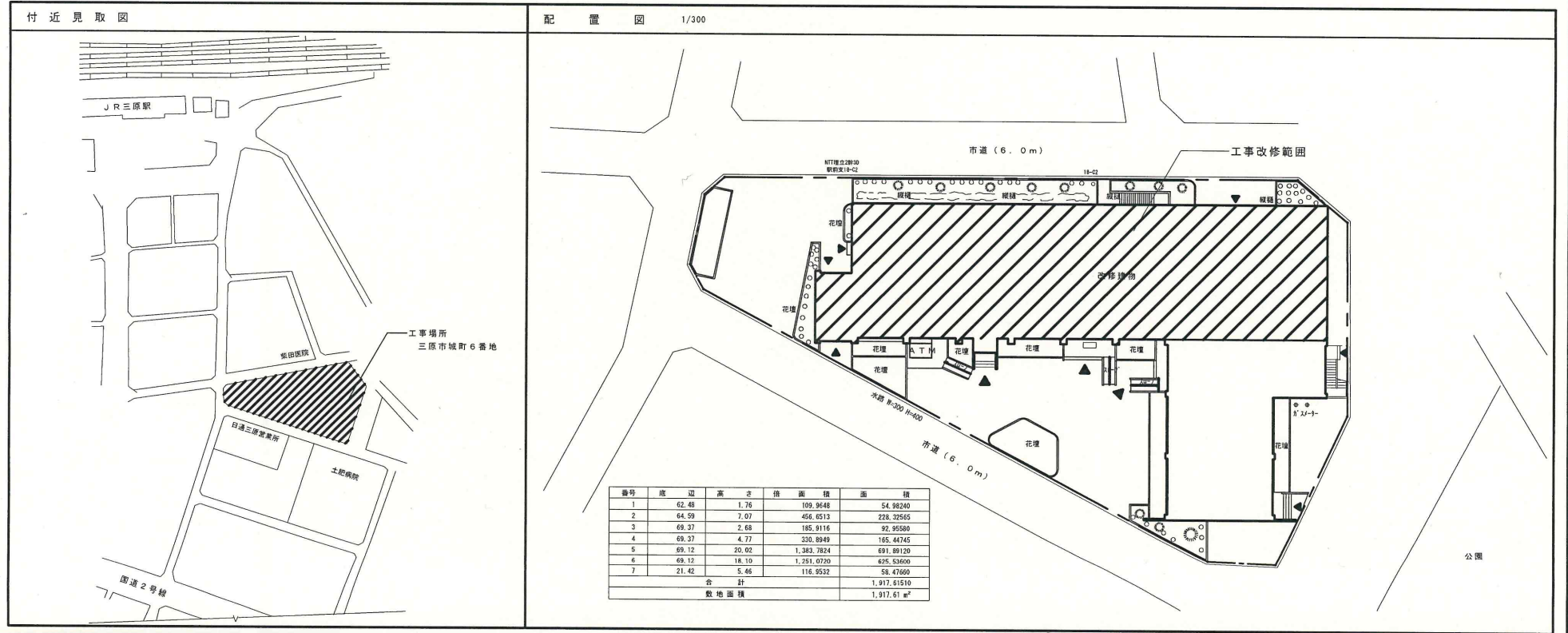
図面名称 工事区分表2/2

Scale

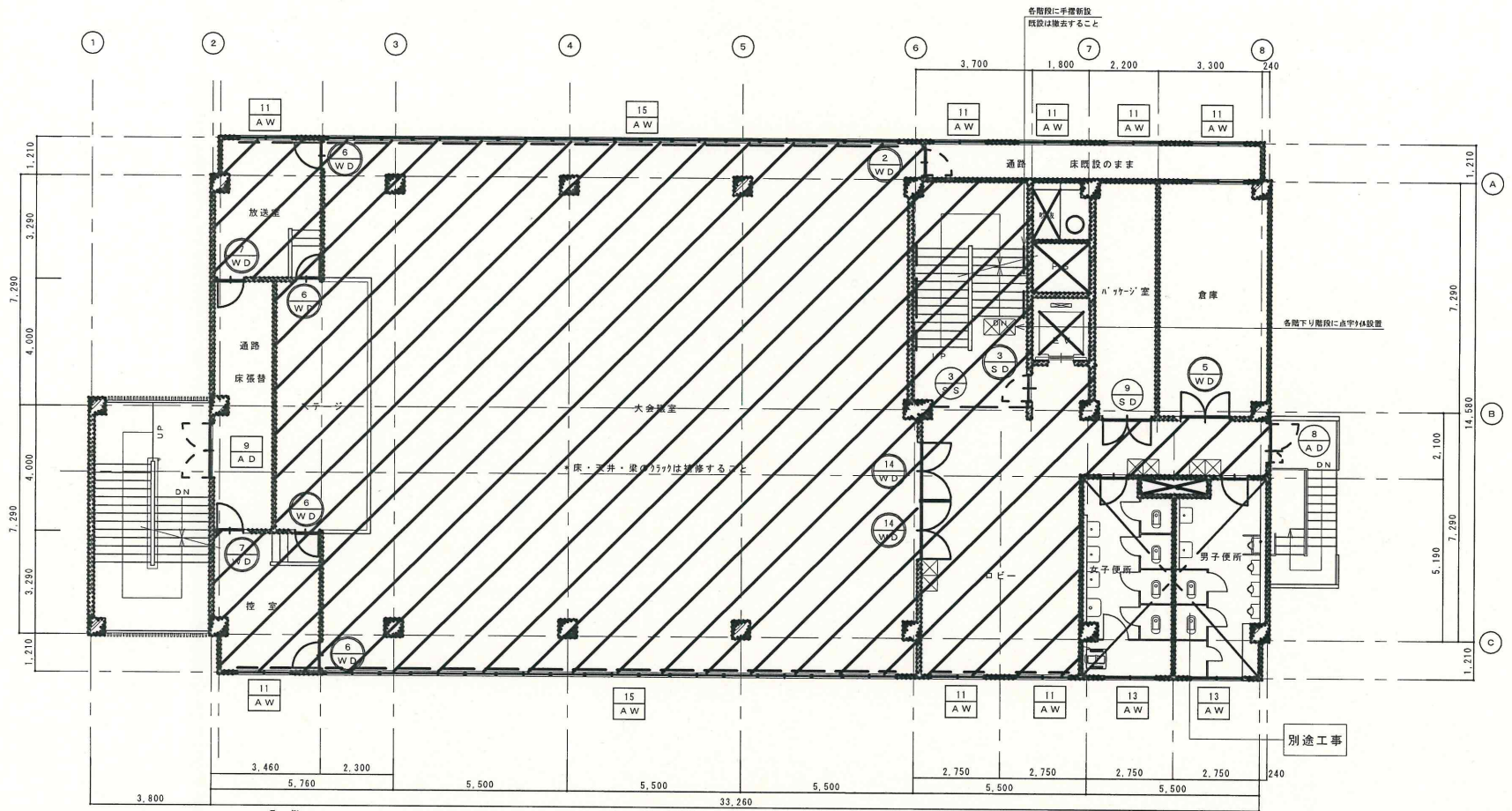
No.

5-2

建 物 概 要			一 般 事 項									
工事名称	三原市市民福祉会館	各階床面積 (㎡)	下地略記号									
建築主	三原市	R階 53.443	C	コンクリート	SOP	合成樹脂調合ペイント	不燃	準不燃				
工事場所	広島県三原市城町6番地	5階 596.978	CB	コンクリートブロック	AEP	合成樹脂エマルジョンペイント	第1001号	石練スレート	第2015号	石膏ボード	t=9.0以上	
用途地域	商業地域 防火指定なし	4階 517.082	ALC	軽量気泡コンクリート	VP	塩化ビニル樹脂エナメル	第1003号	石膏ボード	t=12.0以上	第2016号	化粧石膏ボード	t=9.0以上
面 積	敷地面積 1,917.61 ㎡	3階 673.963	LGS	軽鋼鉄骨	CL	クリヤラッカー	第1004号	化粧石膏ボード	t=9.0以上	第2031号	木毛セメント板	
	建築面積 1,099.06 ㎡	2階 673.963	W	木造	OS	オイルステン	第1021号	岩綿吸音板	t=9.0以上			
	延床面積 3,671.851 ㎡	1階 992.262	CK	コンクリート塗ゴ字仕上								
建物概要	構造概要 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上5階 棟屋1階建て	地階 164.160	MO	モルタル塗ゴ字仕上								
	基礎 A.H.S <sup>1</sup> (4打 (7-24-g)-施工)	計 3,671.851	GB	石膏ボード								
最高軒高	20.650m		RB	岩綿吸音板								
最高高さ	24.900m		P	発泡プラスチック系床下地材								
居室床高	0.400m		壁装材料									
			第0002号 織物壁紙									
			第0003号 ビニール壁紙									
			基材同等									
			* 配管等が防火区画を貫通する場合、第129条2項、及び告示3183号に準ずる									



内部仕上表 < 既設 >											内部仕上表 < 改修後 >										
階	室名	床	巾木	壁	天井	備考	階	室名	床	巾木	壁	天井	備考								
5	大会議室	リノリューム貼	ソト巾木 H=100	モルタル及び フレキシブルシート t=6 下地 ビニールクロス貼	石膏ボード t=6 吹付	3000 3900	5	大会議室	リノリューム撤去の上 ビニール床シート t=2.0	ソト巾木撤去の上 ビニール巾木 H=100	ビニールクロス 撤去の上	石膏ボード t=9.0 下地 フレキシブルシート t=6.0 下地 ビニールクロス貼	3000 3900	VB8*77A. 額縁は SOP塗替							
	ステージ	桧板松 t=15張 桧板用板 t=15 ワックス	ワッ H=60	OS	石膏ボード t=6.0 下地 ハッシュクロス貼	2850	ステージ	既設 板貼を研削 の上清掃の上 ワックス	既設ワックス H=60 を 清掃の上 OS 塗	ハッシュクロス 撤去の上	石膏ボード t=9.0 下地 フレキシブルシート t=6.0 下地 ビニールクロス貼	2850	額縁は SOP塗替 点字タイプライター 点字付置名札								
	ホール	Pタイル貼	ソト巾木 H=100	モルタル	石膏ボード t=9.0 下地 フレキシブルシート t=6 吹付	3000	ロビー	Pタイル撤去の上 既設モルタル 下地 一部モルタル 下地 ビニール床シート t=2.0	ソト巾木撤去の上 既設モルタル H=100 ビニール巾木 H=100	白モルタル吹付 撤去の上 既設モルタル AEP塗 既設モルタル VPの上AEP塗 モルタル AEP塗	石膏ボード t=9.0 ヴァリ吹付 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	3000	額縁は SOP塗替 VB8*77A新設 木 t=20.0 SOP 120×120								
	湯沸室	Pタイル貼	ソト巾木 H=100	モルタル	石膏ボード t=4.0 目隠し張り	3000															
	倉庫(小)	モルタル目地切	モルタル H=100	白モルタル吹付	白モルタル吹付																
	男子便所	77A防水 押えコンクリート モルタル 磁器タイル	100角タイル貼 H=1900	モルタル	石膏ボード t=4.0 目隠し張り	3000	男子便所	モルタルのみ撤去 一部コンクリート打設し はつり部コンクリート打設し 下地調整後モルタル補修の上 ビニール床シート t=2.0	100角タイルのみ撤去の上 ビニール巾木 H=70	100角タイル H=1900のみ 撤去の上 モルタル補修の上複層塗材 E 新設モルタルの上複層塗材 E	石膏ボード t=4.0 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	3000	額縁は SOP塗替 既設トレイケース 撤去の上 トレイケース:ポリ合板 77A新設 ビニール								
	女子便所	77A防水 押えコンクリート モルタル 磁器タイル	100角タイル貼 H=1900	モルタル	石膏ボード t=4.0 目隠し張り	3000	女子便所	モルタルのみ撤去 一部コンクリート打設し はつり部コンクリート打設し 下地調整後モルタル補修の上 ビニール床シート t=2.0	100角タイルのみ撤去の上 ビニール巾木 H=70	100角タイル H=1900のみ 撤去の上 モルタル補修の上複層塗材 E 新設モルタルの上複層塗材 E	石膏ボード t=4.0 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	3000	額縁は SOP塗替 既設トレイケース 撤去の上 トレイケース:ポリ合板 77A新設 ビニール								
	放送室	Pタイル貼	ソト巾木 H=100 木製 H=100	モルタル 一部難燃有孔 ベニヤ t=6.0	石膏ボード t=9.0	2600	放送室	Pタイル撤去の上 ビニール床シート t=2	既設撤去の上 ビニール巾木 H=100	既設モルタルVP撤去の上 AEP塗 既設ベニヤ撤去の上 吸音せっこうボード AEP塗 化粧穴あきせっこうボード	石膏ボード t=9.0 ヴァリ吹付 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	2600	吸音せっこうボード は 難燃材仕様 ステンレス手摺 新設								
	控室	Pタイル貼	ソト巾木 H=100 木製 H=100	モルタル 一部難燃有孔 ベニヤ t=6.0	石膏ボード t=9.0	2600	控室	Pタイル撤去の上 ビニール床シート t=2	既設撤去の上 ビニール巾木 H=100	既設モルタルVP撤去の上 AEP塗 既設ベニヤ撤去の上 吸音せっこうボード AEP塗 化粧穴あきせっこうボード	石膏ボード t=9.0 ヴァリ吹付 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	2600	吸音せっこうボード は 難燃材仕様 ステンレス手摺 新設								
	通路	Pタイル貼	フレキシブルシート t=4.0 ソト巾木 H=100	フレキシブルシート t=4.0	石膏ボード t=9.0	2600	通路 (スリッパ)	Pタイル撤去の上 ビニール床シート t=2	既設撤去の上 ビニール巾木 H=100	既設モルタルVP撤去の上 AEP塗 既設ベニヤ撤去の上 吸音せっこうボード AEP塗	石膏ボード t=9.0 ヴァリ吹付 下地共撤去 石膏ボード t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	2600									
	倉庫(大)	モルタル目地切	モルタル H=100	白モルタル吹付	白モルタル吹付		倉庫(大)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2600								
	屋内階段(各階)	Pタイル貼	防水モルタル H=100 H=150	モルタル	モルタル引 最上階 シフト貼 t=9.0		屋内階段(各階)	既設撤去の上 Pタイル貼	既設モルタル VPの上AEP塗	既設モルタル VPの上AEP塗	既設モルタル VPの上AEP塗	既設モルタル補修の上リリ吹付 最上階 シフト貼替 t=9.0		窓木部CL塗替 防火シャッター取替 シャッター廻り天井張替 内壁タイル補修							
	外壁	モルタル刷毛引	ミュールコート吹付				外壁														
設備工事による碎り後の壁仕上は建築工事に含む																					
外部階段 鉄部 下地クレン清掃の上 SOP (錆止め共)																					



- 凡例
- コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨壁
  - 木造壁
  - 既設壁を示す
  - 改修部分
  - 手摺新設 (スチールφ38 t=2)
  - 点字付の 段t' (注意喚起付) 各箇所3枚貼
  - 既設建具を示す
  - 改修建具を示す
  - 新設建具を示す

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

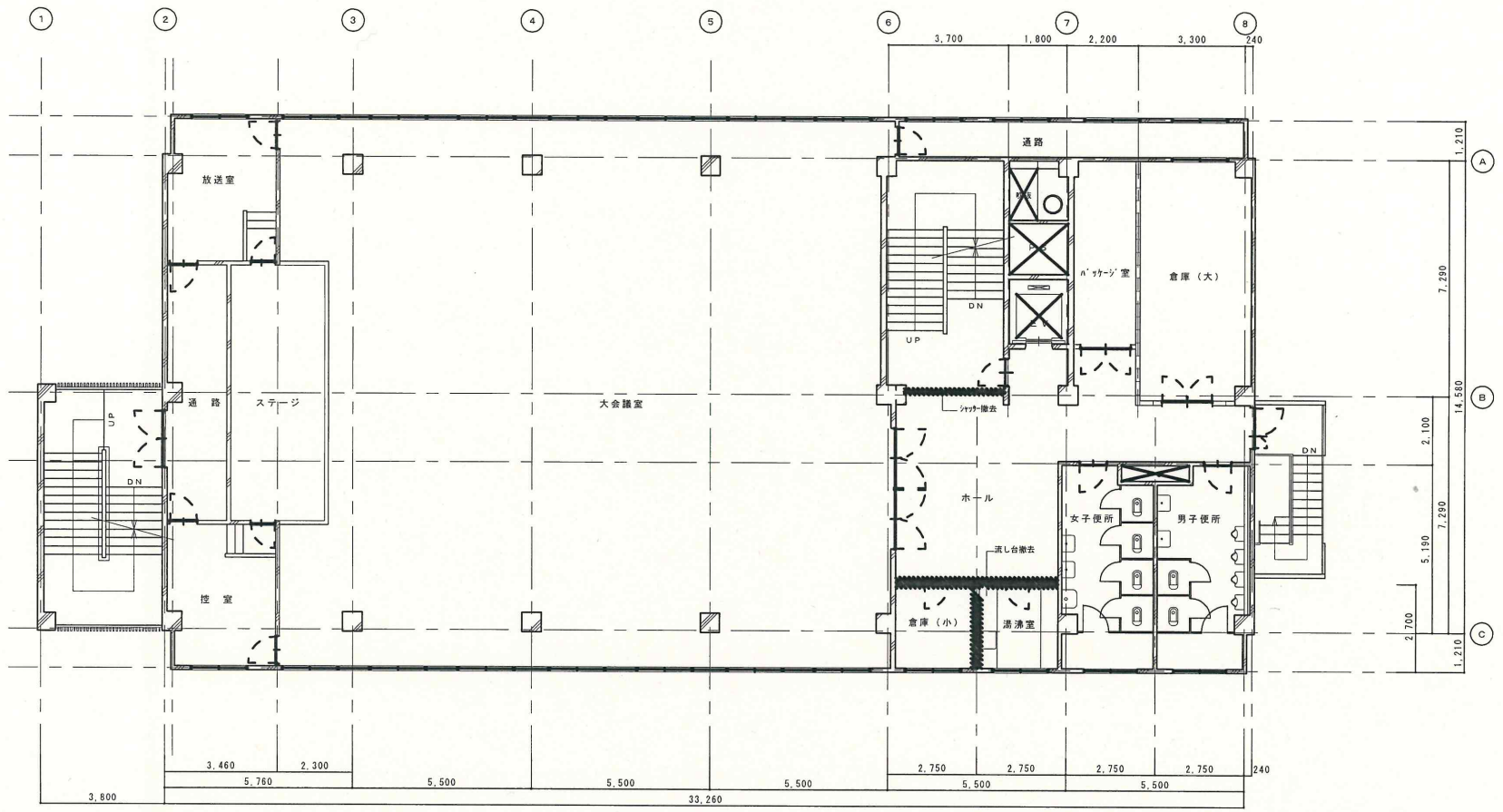
Date

図面名称 5階平面図 (改修後)

Scale 1/100

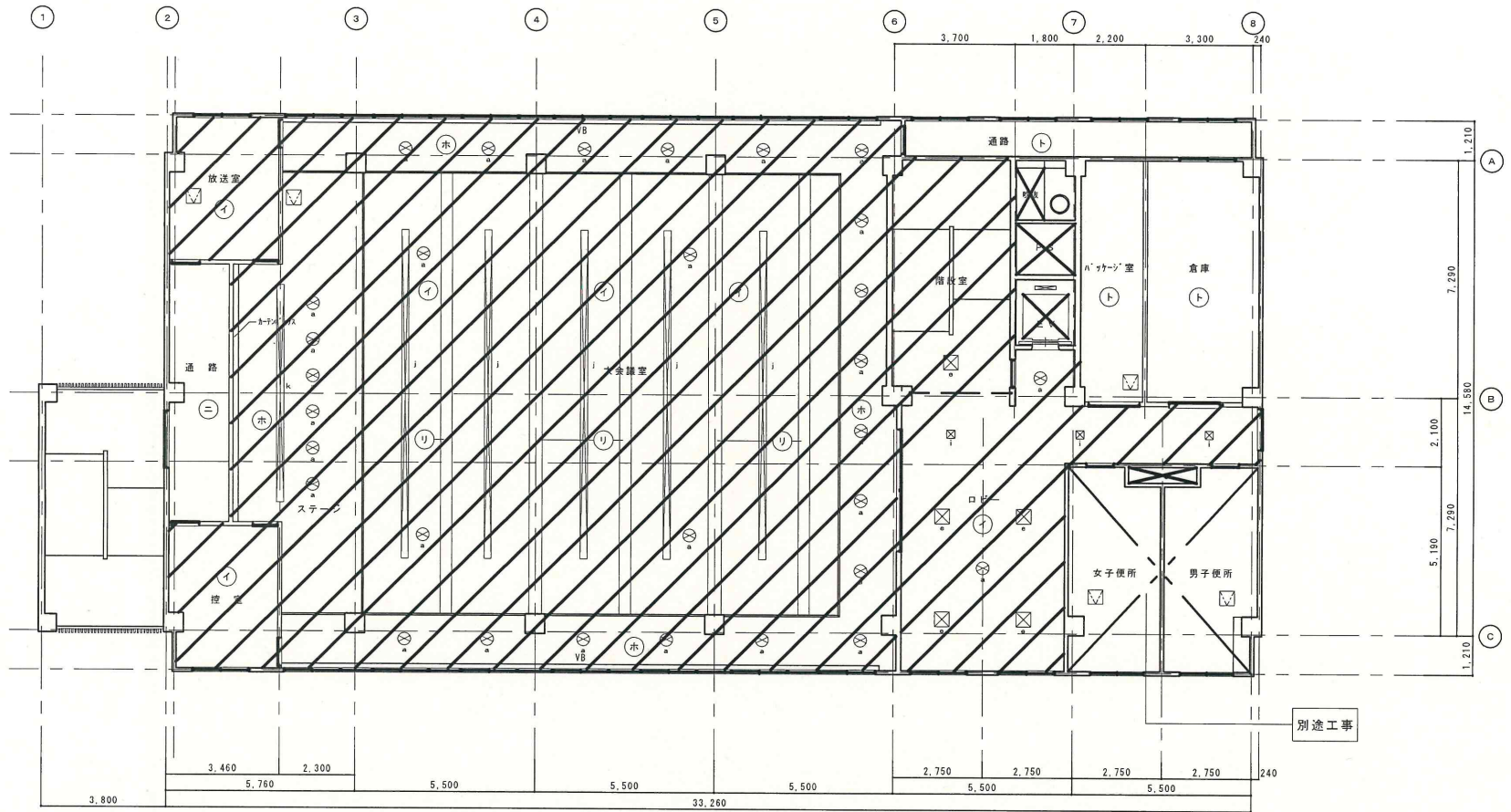
No. 8





- 凡例
- コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨壁
  - 木造壁
  - 撤去を示す

	市民福祉会館改修工事（建築工事） <b>設計図</b>		図面名称 5階平面図（既設）
Date		Scale	1/100
		No.	9



仕上

記号	仕上げ	記号	仕上げ
イ	LGS 下地 GB t=9.5 捨張り 岩綿吸音板 t=12.0	チ	木 天井下地 ペニヤ t=4.0
ロ	既設 木天井下地 フリトリ*-*' 杉貼付	リ	既設 金網仕上げの上 フリトリt=25 (ABC商会) 同等品 コ-7-部7B3部材使用
ハ	LGS 下地 ガイ&板 t=5.0 VP塗		
ニ	LGS 下地 化粧石膏*-*' t=9.5		
ホ	LGS 下地 GB t=9.5 下地 ビニ-ルクロス		
ヘ	既設 既設 VPの上 AEP塗	VB	フラインド*-*' W=120
ト	既設 のまま	▽	天井点検口 450□

天井開口補強リスト

記号		記号	
ア	820×820	ハ	300×2500
イ	820×1110	ヒ	250×250
ウ	300×1250	ヘ	220×10060
エ	200×1250	コ	220×6650
カ	450×450		
キ	300×3750		
ク	640×1350	ケ	225φ

凡例  
 改修部分

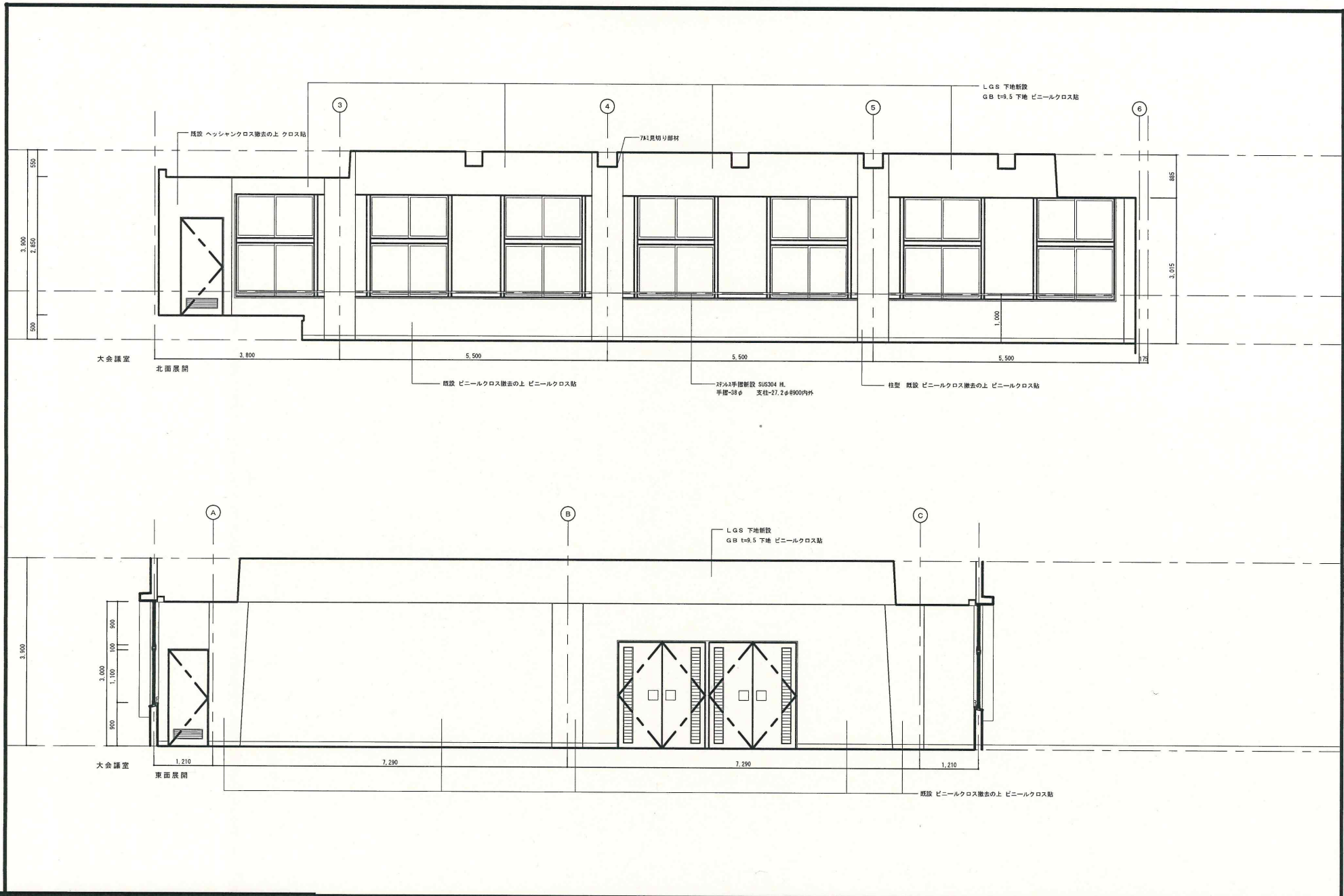
Date

Scale  
1/100

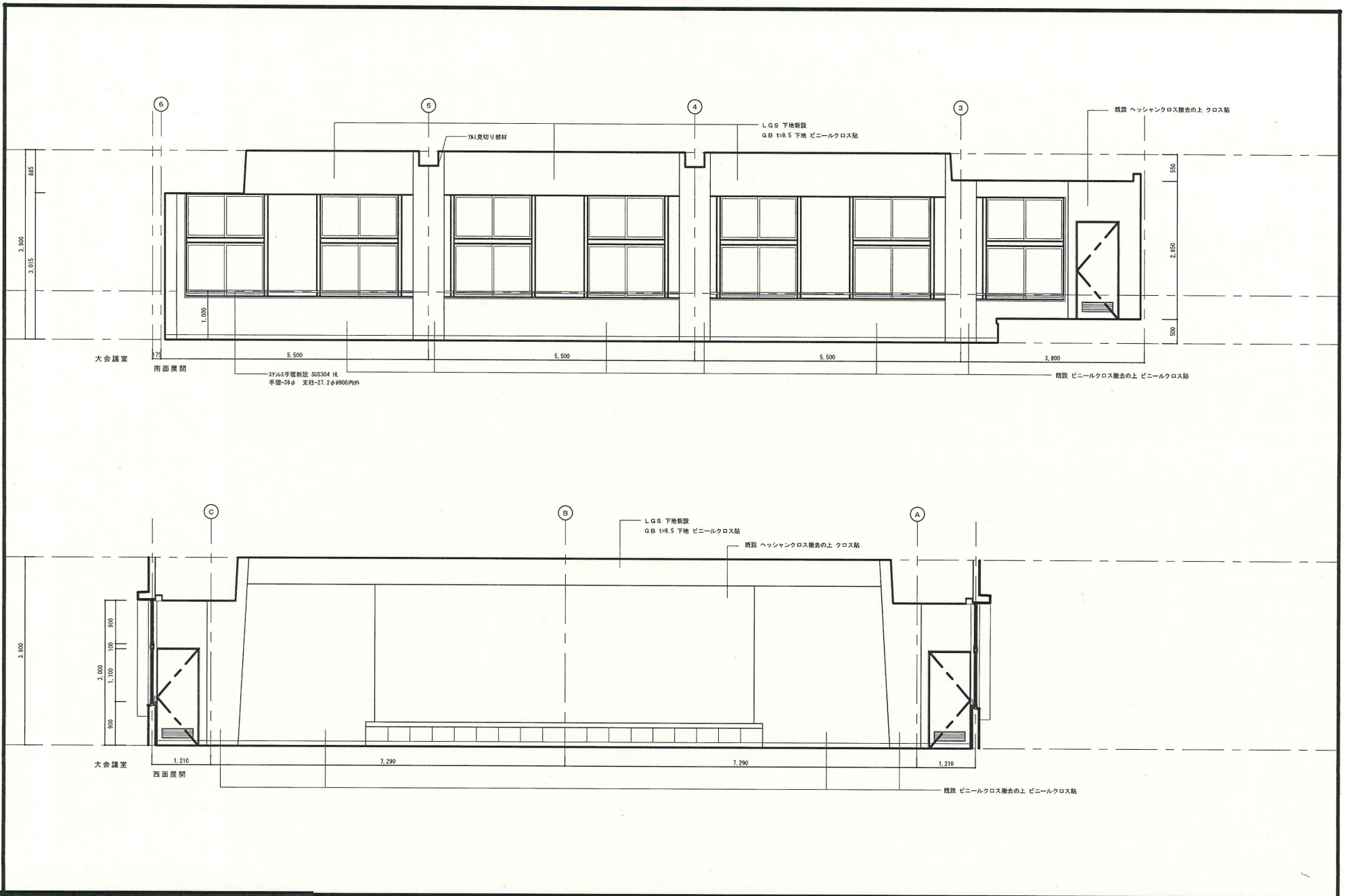
No.  
10

符号	名称	③ S.S	④ A.D	⑤ S.D	⑥ W.D	⑦ W.D	⑧ W.D	⑨ W.D
形状	防火防煙シャッター (甲種)		アルミ製親子ドア	鋼製両開き扉	木製片開き戸	木製片開き戸	木製両開き戸	木製片開き戸
寸法								
場所	階段室	1	階段	1	便所	2	通路	1
材質	ステン	SOP	アルミ		木製		木製	木製
ガラス	見込(A)		P-5,0	70	F-4,0	40	40	40
化粧の材質及び形状								
金具	①イレム、シヤッター、煙感知器連動		ビギンツ、D.C.、取手、箱錠		ステンス丁番(100)3枚吊、シリク-本締錠	ステンス丁番(100)3枚吊、シリク-本締錠	ステンス丁番(100)3枚吊、シリク-本締錠	ステンス丁番(100)3枚吊、シリク-本締錠
符号	名称	⑦ W.D	⑩ W.D	⑪ S.D	⑫ W.D	⑬ S.D	⑭ A.D	⑮ A.W
形状	木製片開き戸	改修内容一枠 SOP塗替 建具新設	木製両開き戸	改修内容一枠 SOP塗替 建具新設	鋼製片開き扉 (防火戸)	改修内容一枠、建具共 SOP塗替	鋼製両開き格子扉	改修内容一枠、建具共 SOP塗替
寸法								
場所	数量	放送室	2	大会議室	2	階段室	1	便所
材質	仕上	木製	木製	木製	木製	ステン	ステン	ステン
ガラス	見込(A)	40	40	40	40	100	100	100
化粧の材質及び形状								
金具		ステンス丁番(100)3枚吊、シリク-本締錠 戸当り、D.C.	押板、ステンス丁番3枚吊、シリク-本締錠 戸当り、フタス落し、D.C.				格子フタハケ-φ15、	ビギンツ、D.C.、取手、箱錠
符号	名称	⑬ A.W	⑯ A.W					
形状	アルミ製引き違い窓	改修内容一枠 SOP塗替 建具新設	アルミ製引き違い窓					
寸法								
場所	数量	便所	2	大会議室	2			
材質	仕上	アルミ	アルミ					
ガラス	見込(A)	型-4,0	70	FL-3,0、Fix;FL-5,0、北側-型	70			
化粧の材質及び形状								
金具		クレセント、引手	クレセント、引手					

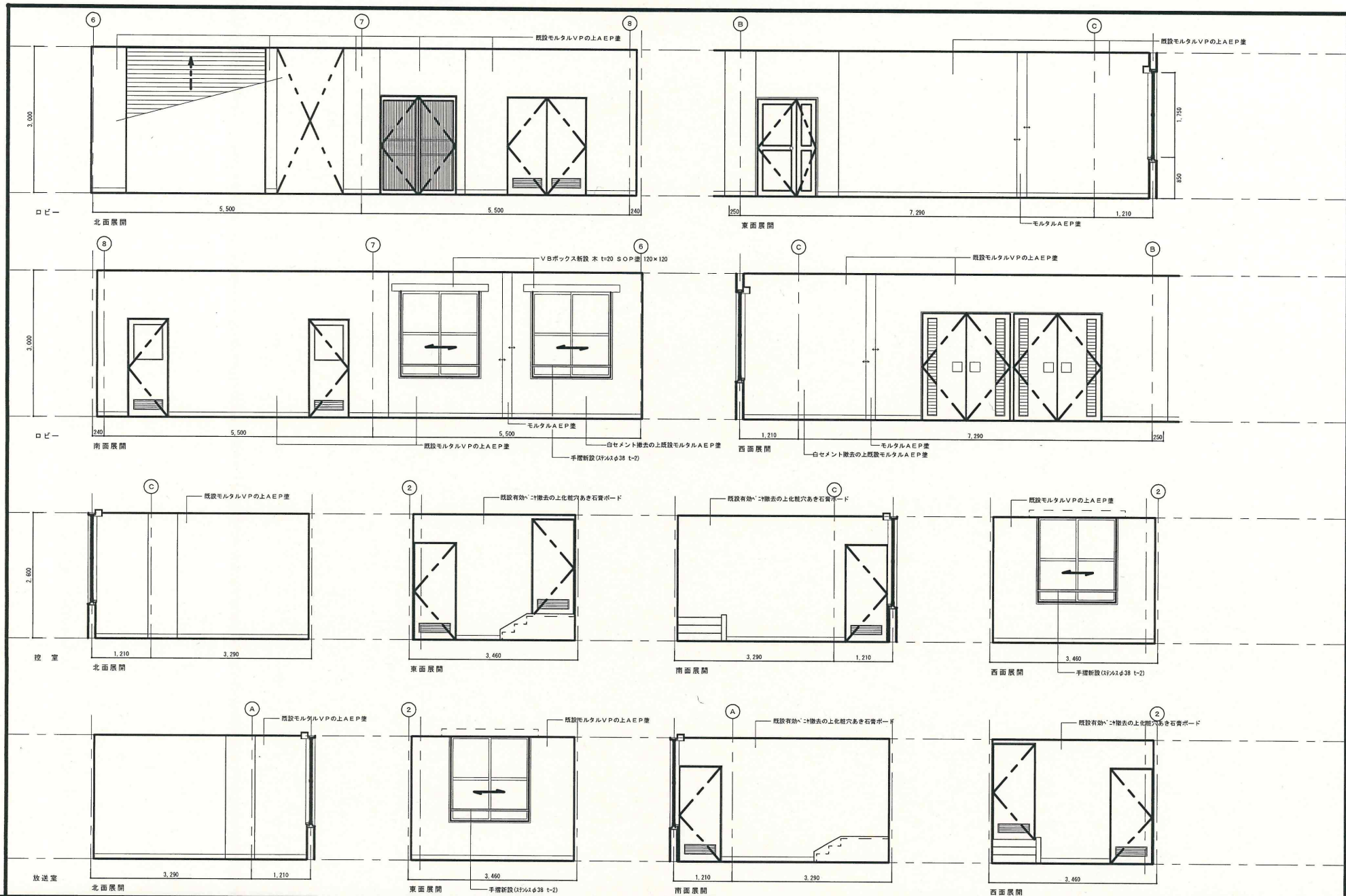
一般事項	1. 建具の符号と種類	2. ガラスの符号と種類	3. 化粧の材質及び形状	4. 特記事項																																																																																																
1. 各建具寸法は、全て枠内法を示す。 2. 本表には、造作家具の建具は含まない。 3. ドアの開閉方向は、平面図による。 — 新設建具を示す — 改修建具を示す — 既設建具を示す	<table border="1"> <tr><th>符号</th><th>種類</th><th>符号</th><th>種類</th></tr> <tr><td>ST D</td><td>ステンレス製扉</td><td>ST S</td><td>ステンレス製シャッター</td></tr> <tr><td>SD</td><td>スチール製扉</td><td>SS</td><td>スチール製シャッター</td></tr> <tr><td>AD</td><td>アルミ製扉</td><td>ST G</td><td>ステンレス製ガラリ</td></tr> <tr><td>WD</td><td>木製扉</td><td>SG</td><td>スチール製ガラリ</td></tr> <tr><td>TD</td><td>強化ガラス扉</td><td>AG</td><td>アルミ製ガラリ</td></tr> <tr><td>ST W</td><td>ステンレス製窓</td><td>WG</td><td>木製ガラリ</td></tr> <tr><td>SW</td><td>スチール製窓</td><td>F</td><td>襖</td></tr> <tr><td>AW</td><td>アルミ製窓</td><td>FD</td><td>戸襖</td></tr> <tr><td>WW</td><td>木製窓</td><td>S</td><td>紙障子</td></tr> </table>	符号	種類	符号	種類	ST D	ステンレス製扉	ST S	ステンレス製シャッター	SD	スチール製扉	SS	スチール製シャッター	AD	アルミ製扉	ST G	ステンレス製ガラリ	WD	木製扉	SG	スチール製ガラリ	TD	強化ガラス扉	AG	アルミ製ガラリ	ST W	ステンレス製窓	WG	木製ガラリ	SW	スチール製窓	F	襖	AW	アルミ製窓	FD	戸襖	WW	木製窓	S	紙障子	<table border="1"> <tr><th>符号</th><th>種類</th><th>符号</th><th>種類</th></tr> <tr><td>S</td><td>透明ガラス</td><td>PW</td><td>網(縦)入居ガラス (L)</td></tr> <tr><td>P</td><td>磨ガラス</td><td>FW</td><td>網(横)入居ガラス (L)</td></tr> <tr><td>F</td><td>型ガラス</td><td>HP</td><td>熱線吸収ガラス</td></tr> <tr><td>FL</td><td>フロートガラス</td><td>HFW</td><td>網線入熱線吸収ガラス</td></tr> <tr><td>TP</td><td>強化ガラス</td><td>HRS</td><td>熱線反射ガラス(3in)</td></tr> <tr><td>L</td><td>合わせガラス</td><td>HRB</td><td>熱線反射ガラス(7in)</td></tr> <tr><td>D</td><td>複層ガラス</td><td></td><td></td></tr> </table>	符号	種類	符号	種類	S	透明ガラス	PW	網(縦)入居ガラス (L)	P	磨ガラス	FW	網(横)入居ガラス (L)	F	型ガラス	HP	熱線吸収ガラス	FL	フロートガラス	HFW	網線入熱線吸収ガラス	TP	強化ガラス	HRS	熱線反射ガラス(3in)	L	合わせガラス	HRB	熱線反射ガラス(7in)	D	複層ガラス			<table border="1"> <tr><th>符号</th><th>材質</th><th>形状</th></tr> <tr><td>S</td><td>スチール</td><td>1</td></tr> <tr><td>ST</td><td>ステンレス</td><td>2</td></tr> <tr><td>A</td><td>アルミ</td><td>なし</td></tr> <tr><td>TB</td><td>チラゾブロック</td><td>4</td></tr> <tr><td>M</td><td>モルタル</td><td>5</td></tr> <tr><td>W</td><td>木</td><td></td></tr> <tr><td>B</td><td>ブロンズ</td><td></td></tr> </table>	符号	材質	形状	S	スチール	1	ST	ステンレス	2	A	アルミ	なし	TB	チラゾブロック	4	M	モルタル	5	W	木		B	ブロンズ		1. 据置の高さ FL+( ) mm 2. マスターキー 要・不要 3. ガラスシールは、(防火ビート)又は(一般ビート)とする。 4. シリンドー錠のバックセットは( ) mm 5. 扉収納箱 要・不要 6. メーカー指定 有・無 7. アミ戸の網・サランネット・ステンレスネット
符号	種類	符号	種類																																																																																																	
ST D	ステンレス製扉	ST S	ステンレス製シャッター																																																																																																	
SD	スチール製扉	SS	スチール製シャッター																																																																																																	
AD	アルミ製扉	ST G	ステンレス製ガラリ																																																																																																	
WD	木製扉	SG	スチール製ガラリ																																																																																																	
TD	強化ガラス扉	AG	アルミ製ガラリ																																																																																																	
ST W	ステンレス製窓	WG	木製ガラリ																																																																																																	
SW	スチール製窓	F	襖																																																																																																	
AW	アルミ製窓	FD	戸襖																																																																																																	
WW	木製窓	S	紙障子																																																																																																	
符号	種類	符号	種類																																																																																																	
S	透明ガラス	PW	網(縦)入居ガラス (L)																																																																																																	
P	磨ガラス	FW	網(横)入居ガラス (L)																																																																																																	
F	型ガラス	HP	熱線吸収ガラス																																																																																																	
FL	フロートガラス	HFW	網線入熱線吸収ガラス																																																																																																	
TP	強化ガラス	HRS	熱線反射ガラス(3in)																																																																																																	
L	合わせガラス	HRB	熱線反射ガラス(7in)																																																																																																	
D	複層ガラス																																																																																																			
符号	材質	形状																																																																																																		
S	スチール	1																																																																																																		
ST	ステンレス	2																																																																																																		
A	アルミ	なし																																																																																																		
TB	チラゾブロック	4																																																																																																		
M	モルタル	5																																																																																																		
W	木																																																																																																			
B	ブロンズ																																																																																																			



	市民福祉会館改修工事（建築工事）		設計図	四面名称	
	Date			展開図（5F-1）（改修後）	
				Scale	No.
				1/50	12



市民福祉会館改修工事（建築工事）	設計図	図面名称	展開図（5F-2）（改修後）	
		Date	Scale	No.
		1/50	13	



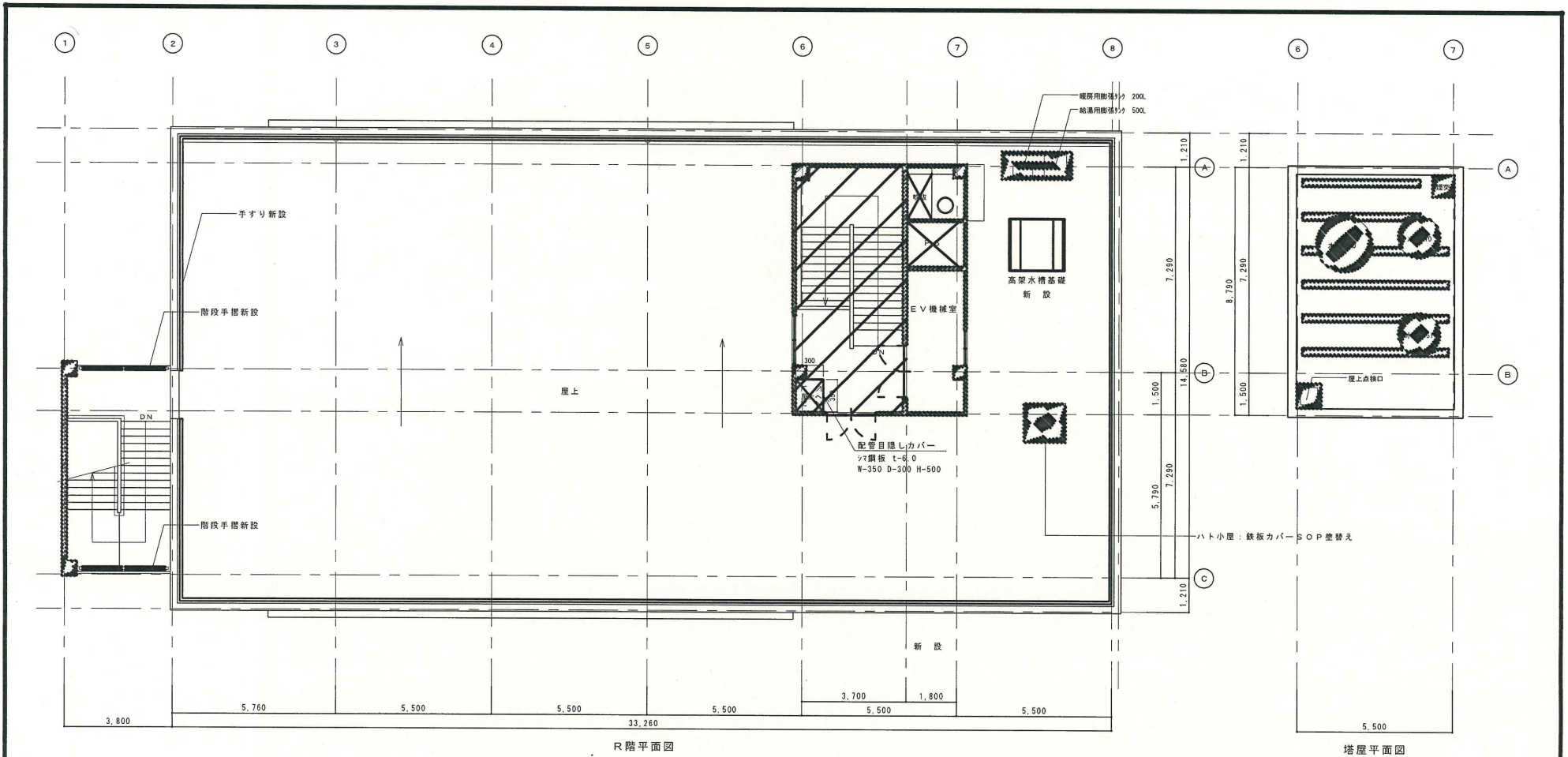
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称 展開図(5F-3) (改修後)  
放送室・控室 現況図(カラ)

Scale 1/50

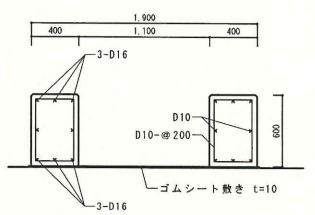
No. 14



R階平面図

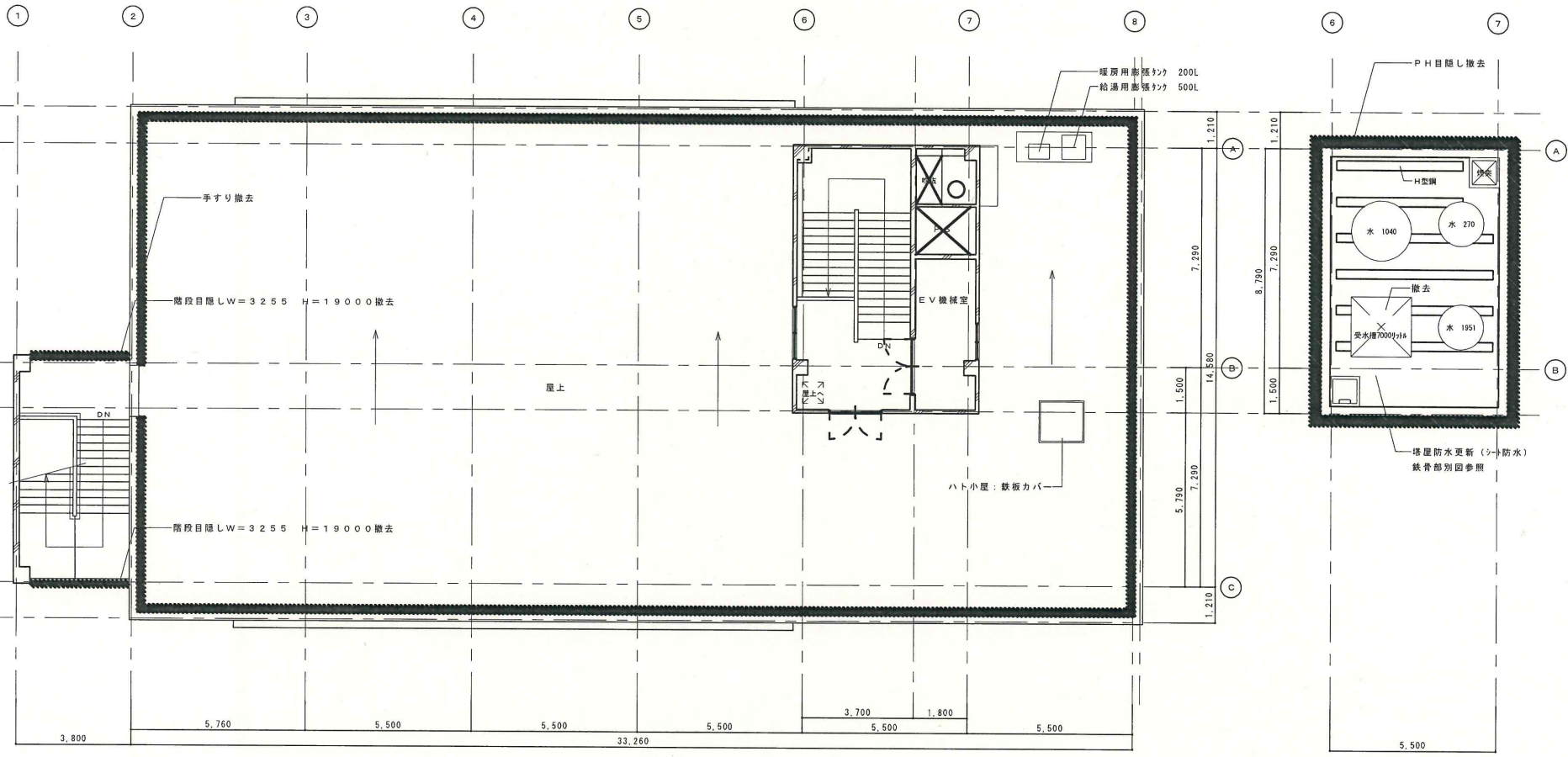
塔屋平面図

- 凡例
- コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨壁
  - 木造壁
  - 既設を示す
  - 改修部分



高架水槽基礎断面詳細図 1:30

市民福祉会館改修工事(建築工事) 設計図				図面名称 R階、塔屋平面図(改修後)	
				Scale 1/100	No. 15
Date					

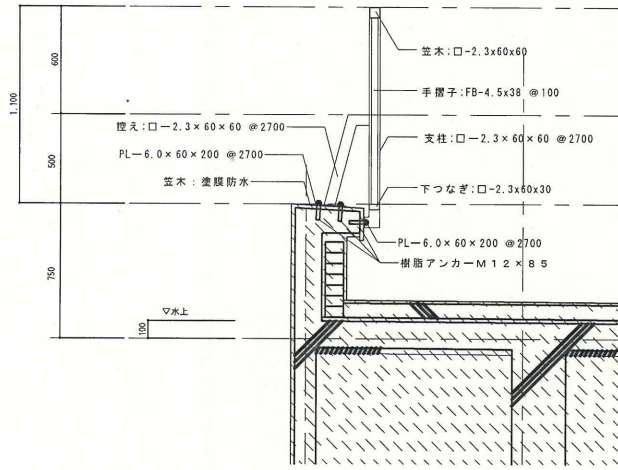


R階平面図

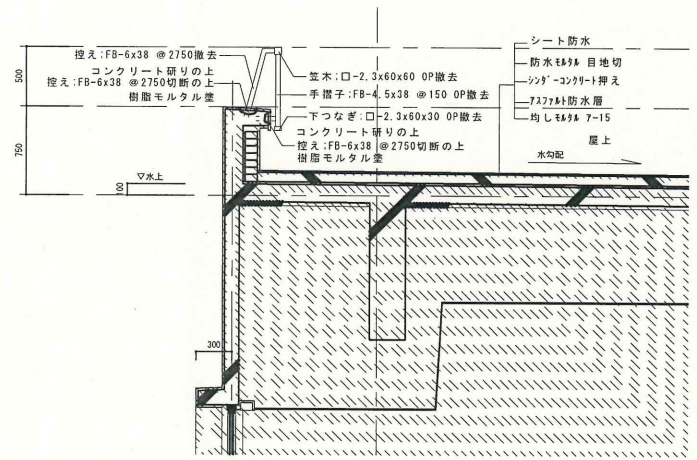
塔屋平面図

- 凡例
- コンクリート壁
  - コンクリートブロック壁
  - 軽量鉄骨壁
  - 木造壁
  - 撤去を示す

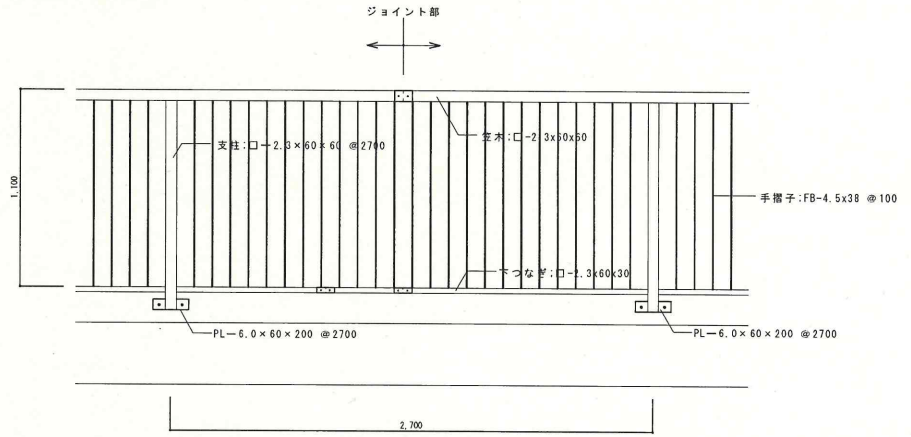




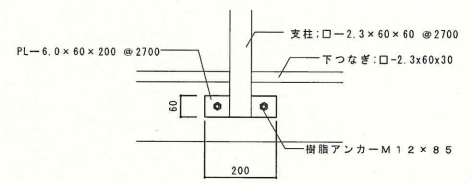
注: 新設鉄部は全て溶融亜鉛メッキとする  
 屋上 手摺断面詳細図 (改修後) 1:20



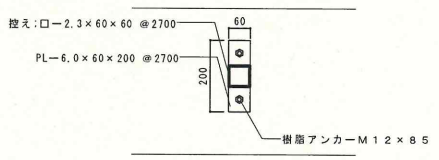
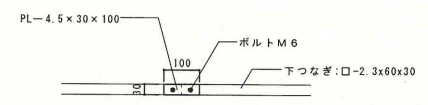
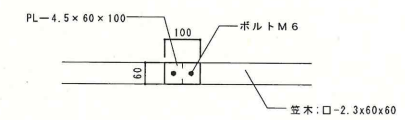
屋上 手摺断面詳細図 (既設) 1:30  
 既設部分



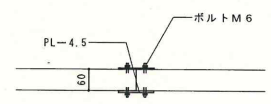
屋上 手摺姿図 (改修後) 1:20



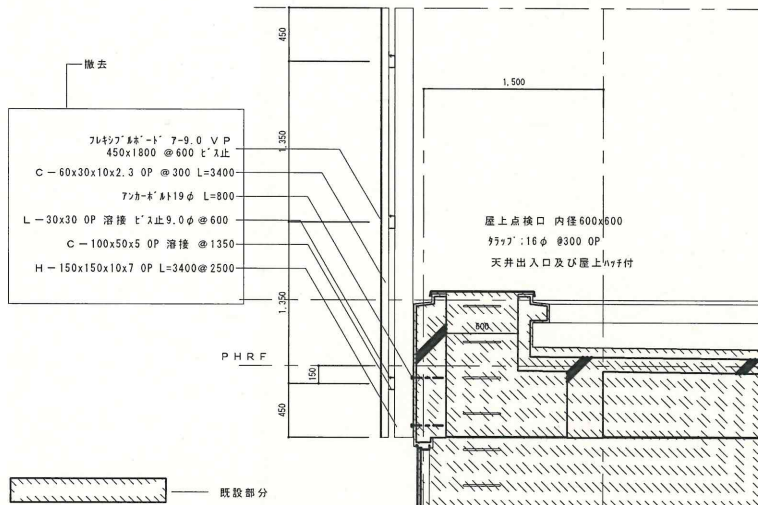
支柱取り付け詳細図 1:10



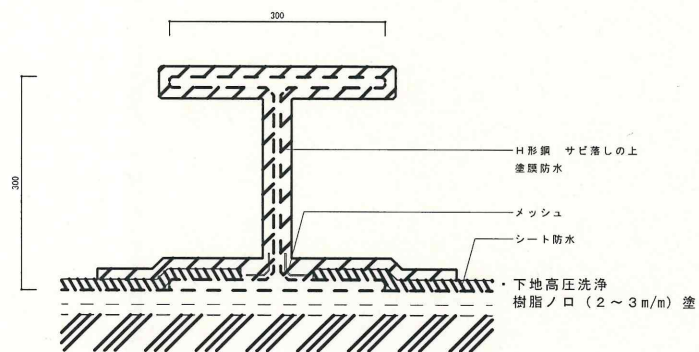
控え取り付け詳細図 1:10



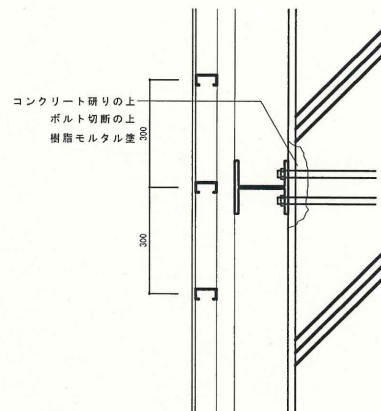
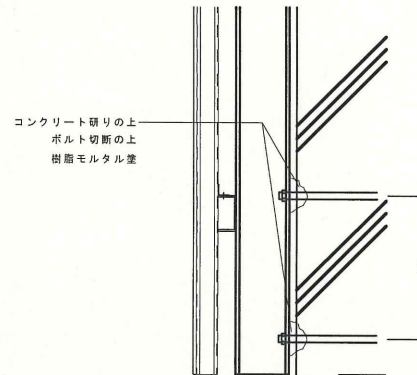
ジョイント部詳細図 1:10



塔屋 目隠し断面詳細図 (既設) 1 : 3 0

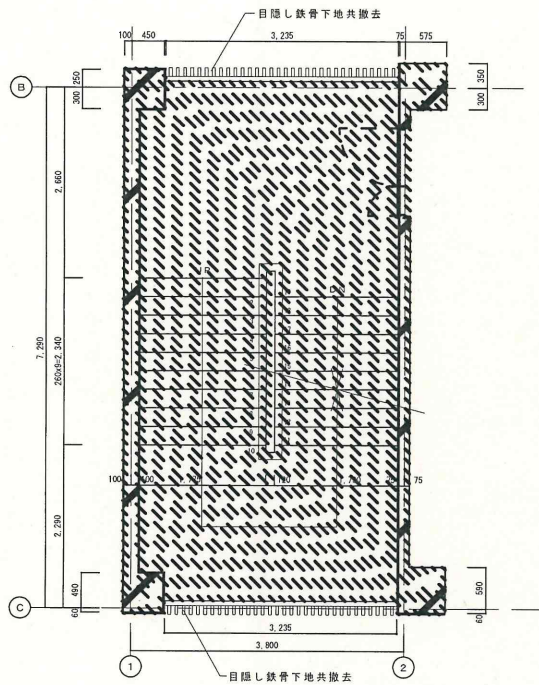


塔屋鉄骨部防水納まり 1 : 5



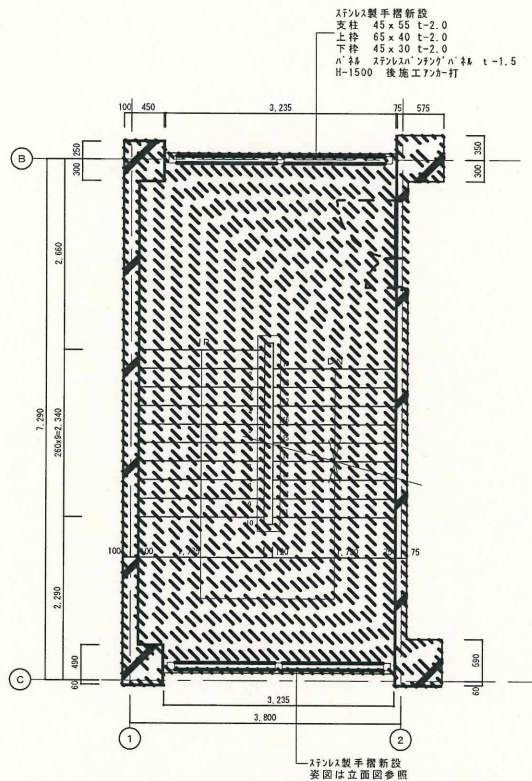
塔屋 目隠し詳細図 (既設) 1 : 1 0

\* 塔屋目隠し撤去の際 旗竿は適所に移設のこと

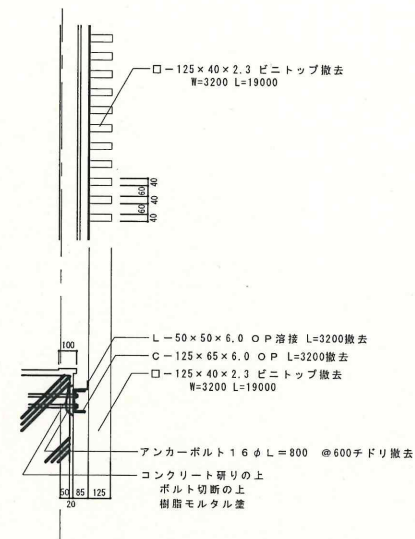


階段目隠し平面詳細図 1F~RF (既設) 1:50

—— 既設部分



階段手すり平面詳細図 1F~RF (改修後) 1:50



目隠し詳細図 (既設) 1:20

市民福祉会館改修工事 (建築工事) 設計図

Date

図面名称

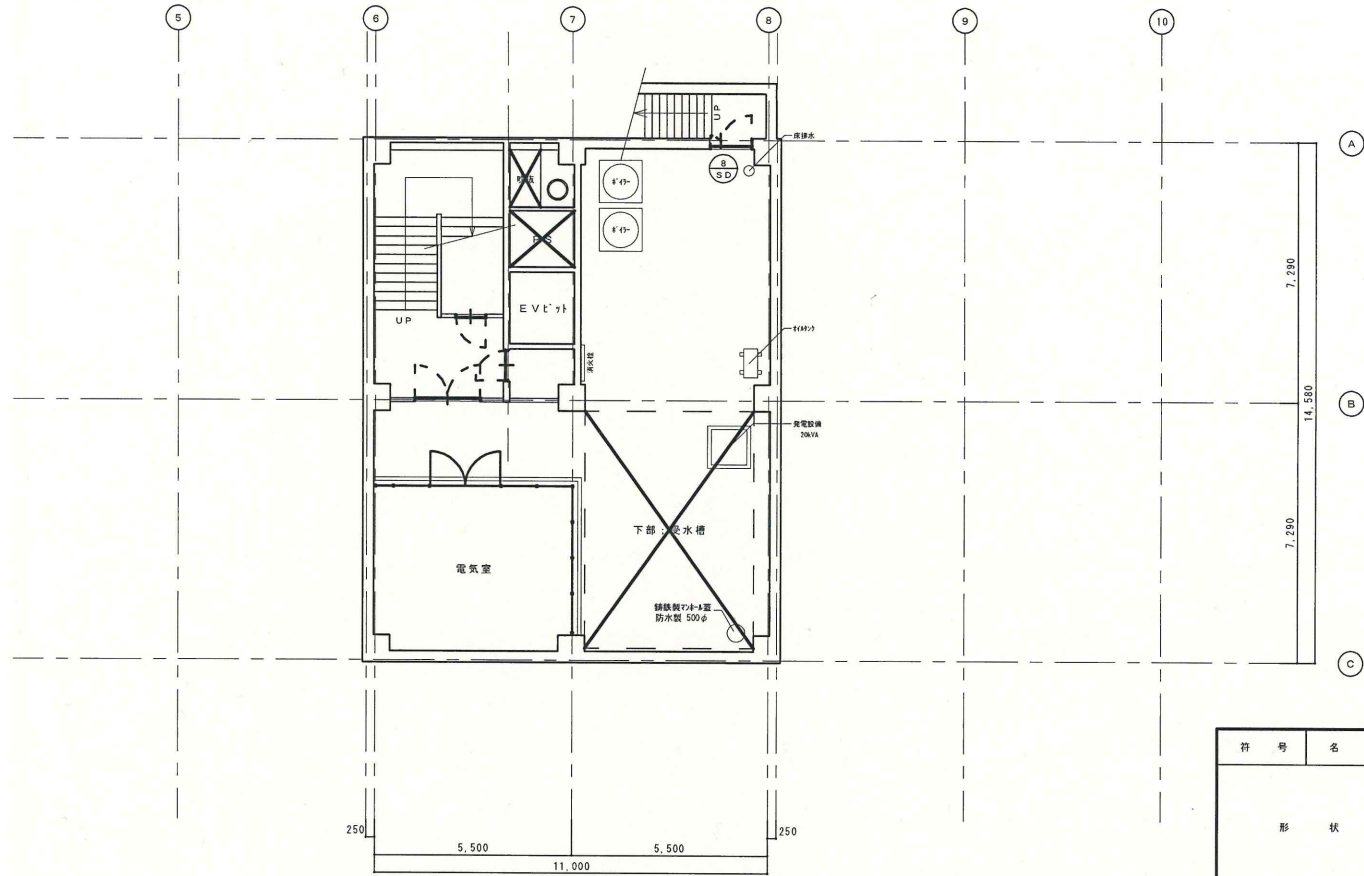
階段目隠し改修詳細図

Scale

1/20.50

No.

19



○ — 新設建具を示す

符 号	名 称	R/S/D スチール製親子ドア	
形 状			
寸 法			
場 所	数 量	階 段	1
材 質	仕 上	スチール	OP
ガラス	見込(A)		100
乾摺の材質及び形状		ビニル樹脂、D.C.、取手、箱錠	
金 具			

市民福祉会館改修工事（建築工事）工事設計図

Date

図面名称

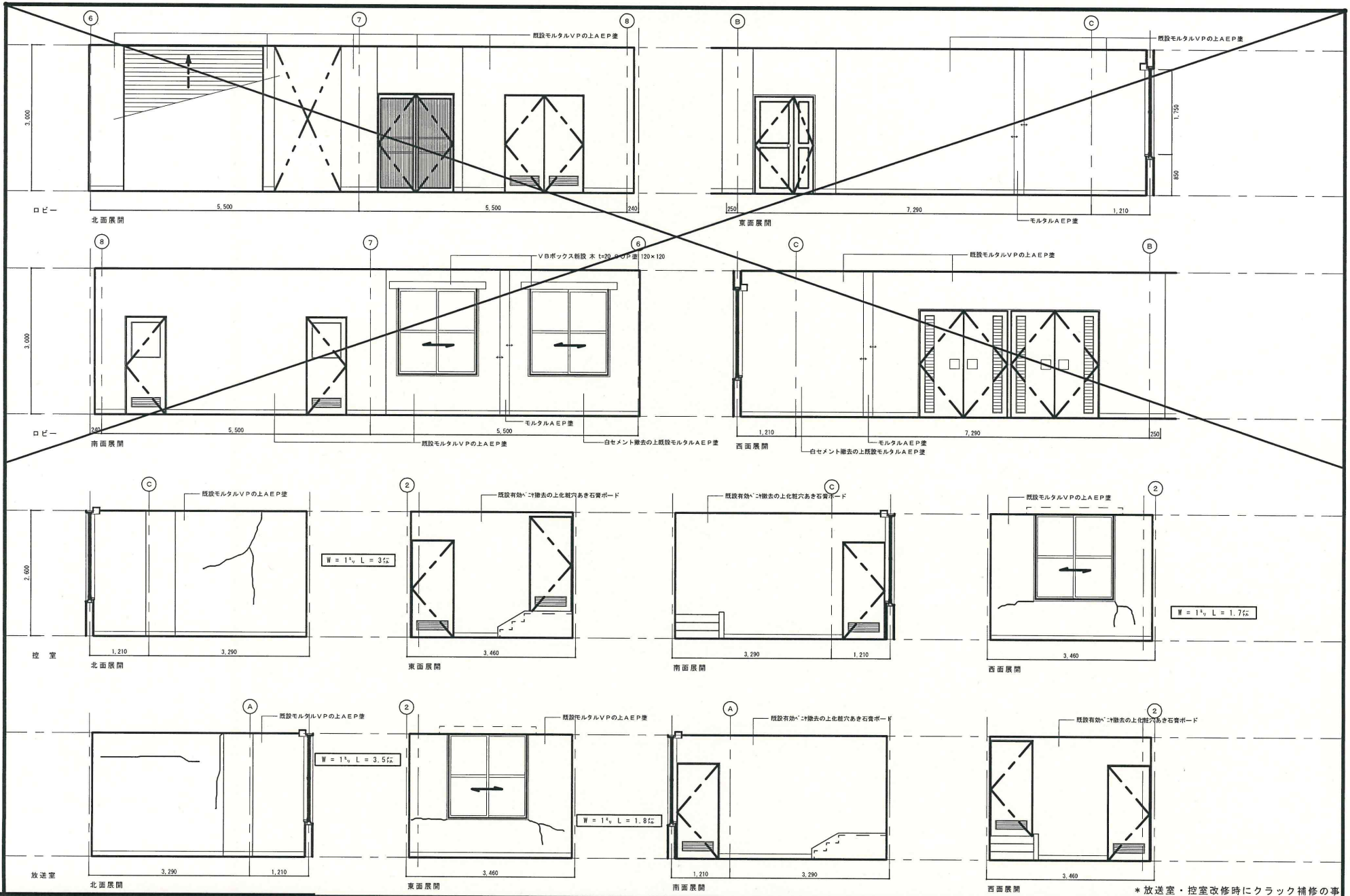
地階平面図

Scale

1/100

No.

20



\* 放送室・控室改修時にクラック補修の事

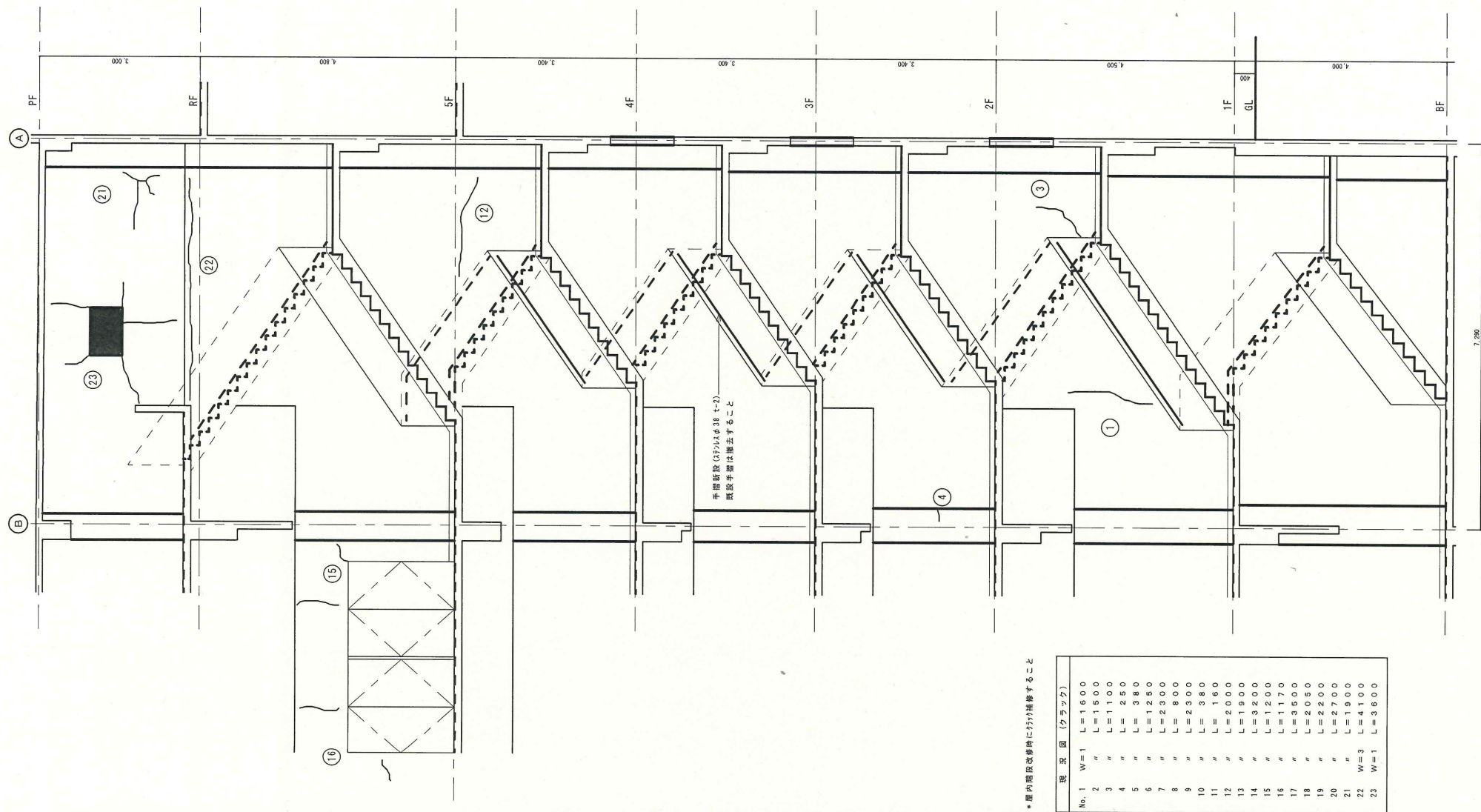
市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図

Date

図面名称  
放送室・控室 現況図(クラック)

Scale  
1/50

No.  
21



手摺階段 (3F/14.68 t-2)  
既設手摺は撤去すること

\* 屋内階段修繕に付が補修すること

階段図 (クマック)	
No. 1	W=1 L=1600
2	" L=1500
3	" L=1100
4	" L=250
5	" L=380
6	" L=1250
7	" L=2300
8	" L=800
9	" L=2300
10	" L=380
11	" L=160
12	" L=2000
13	" L=1900
14	" L=3200
15	" L=1200
16	" L=1170
17	" L=3500
18	" L=2050
19	" L=2200
20	" L=2700
21	" L=1900
22	W=8 L=4100
23	W=1 L=3600

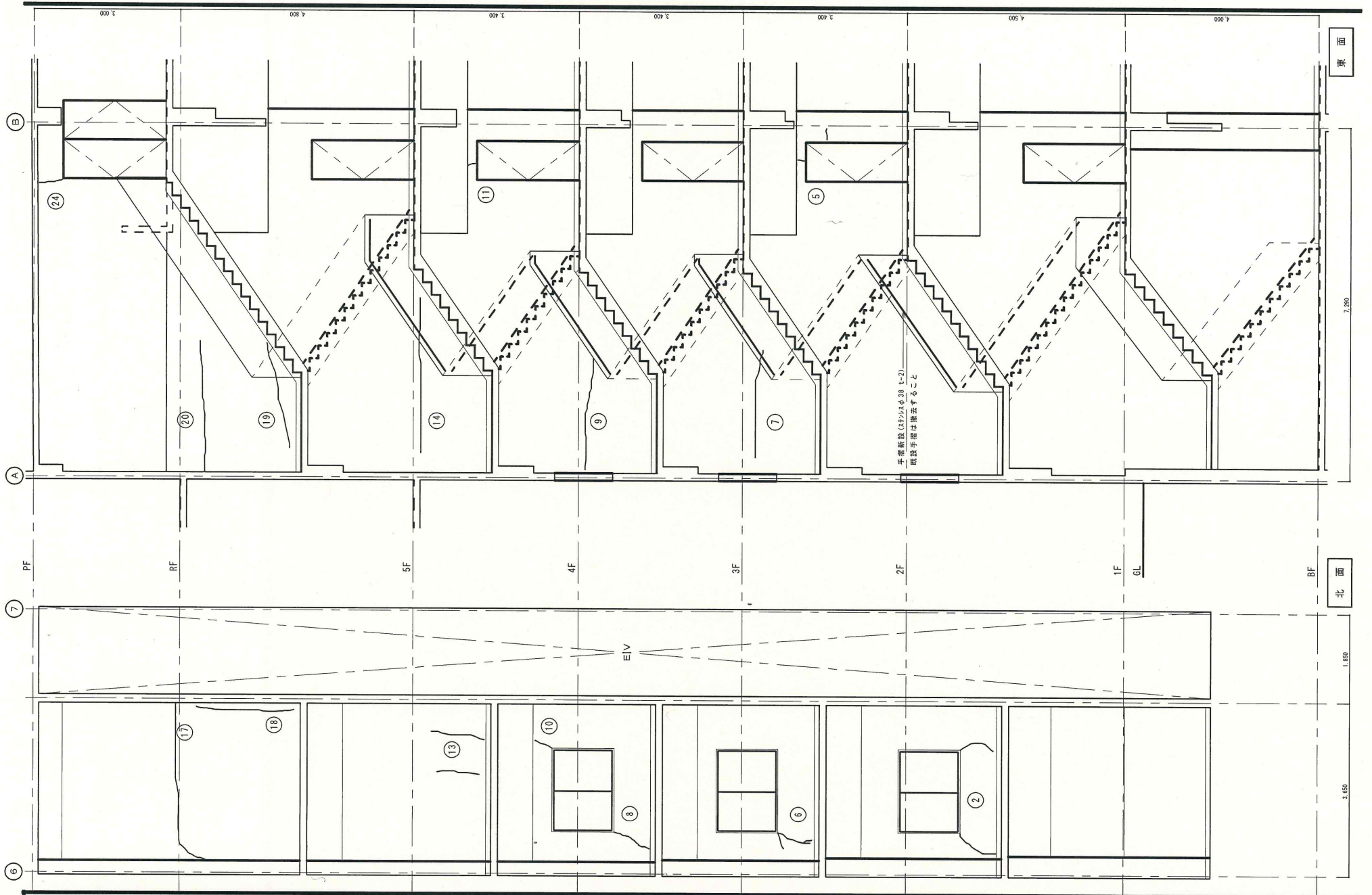
市民福祉会館改修工事設計図

Date

図面名称  
階段室展開図 (1)

Scale  
1:50

図面番号  
22



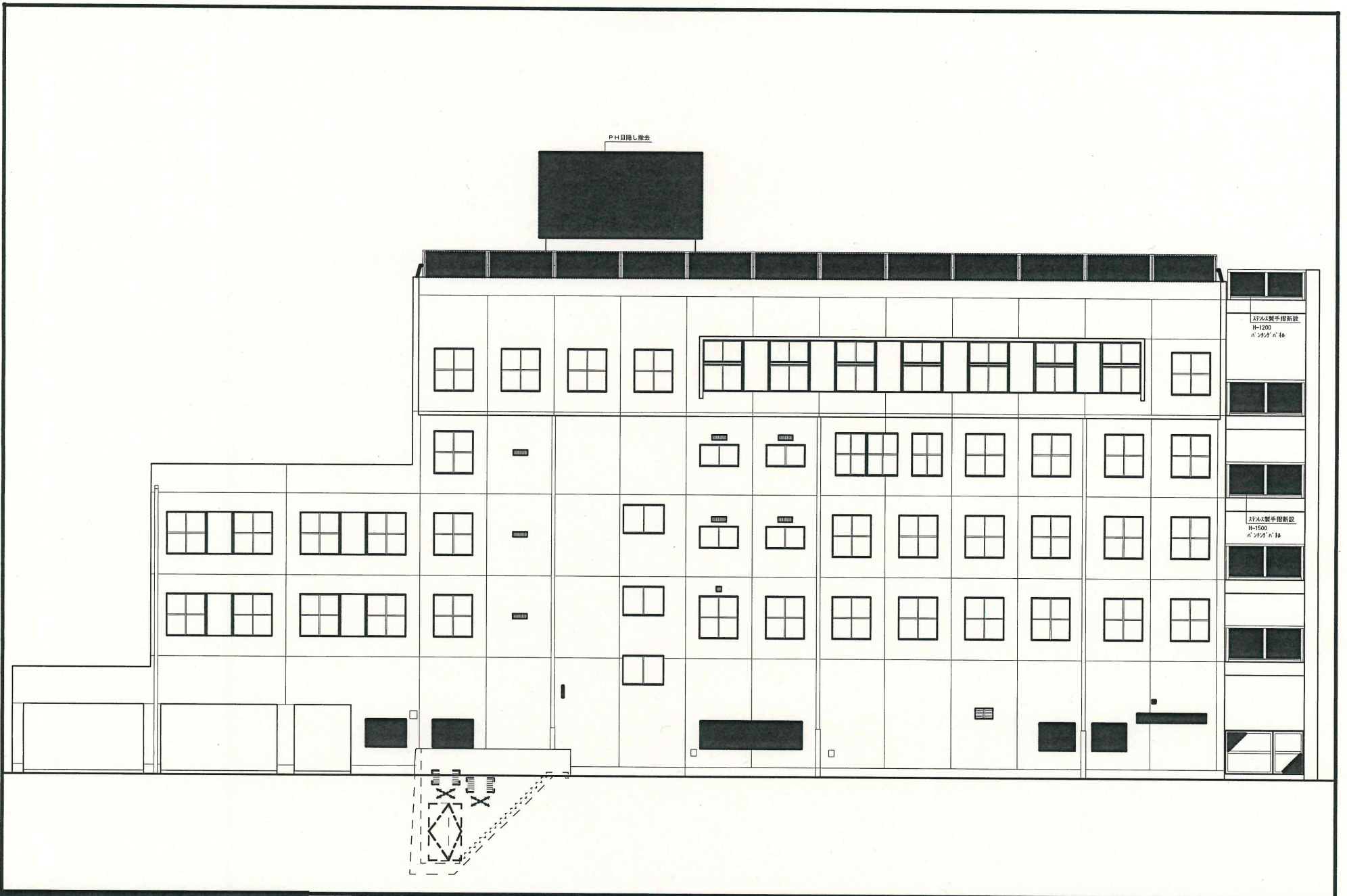
市民福祉会館改修工事設計図

Date

図面名称  
階段室展開図(2)

Scale  
1:50

No.  
23



三原市市民福祉会館改修工事（建築工事）設計図

Date

図面名称

北側立面図

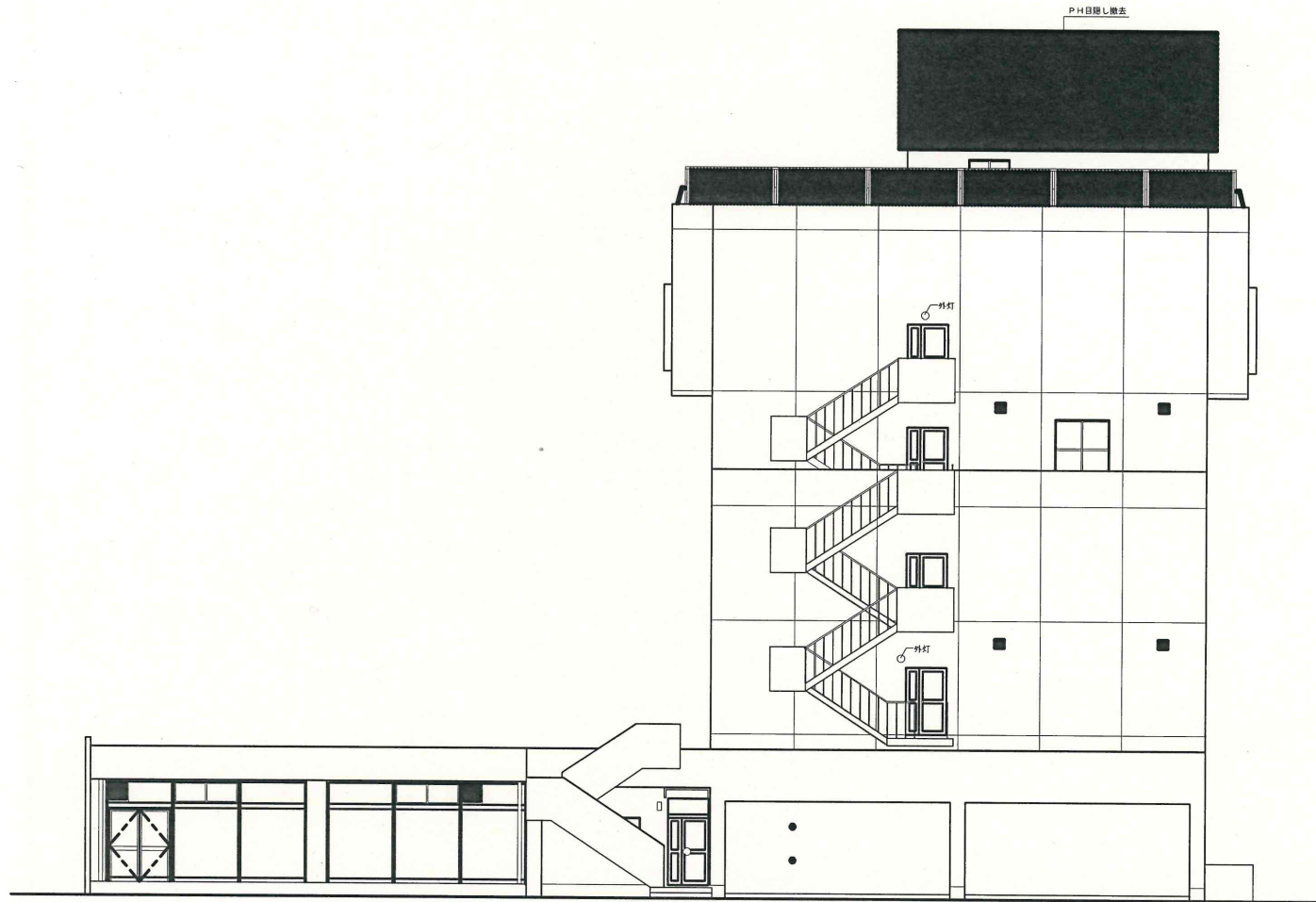
Scale

1/100

No.

27





三原市市民福祉会館改修工事（建築工事）設計図

Date

図面名称

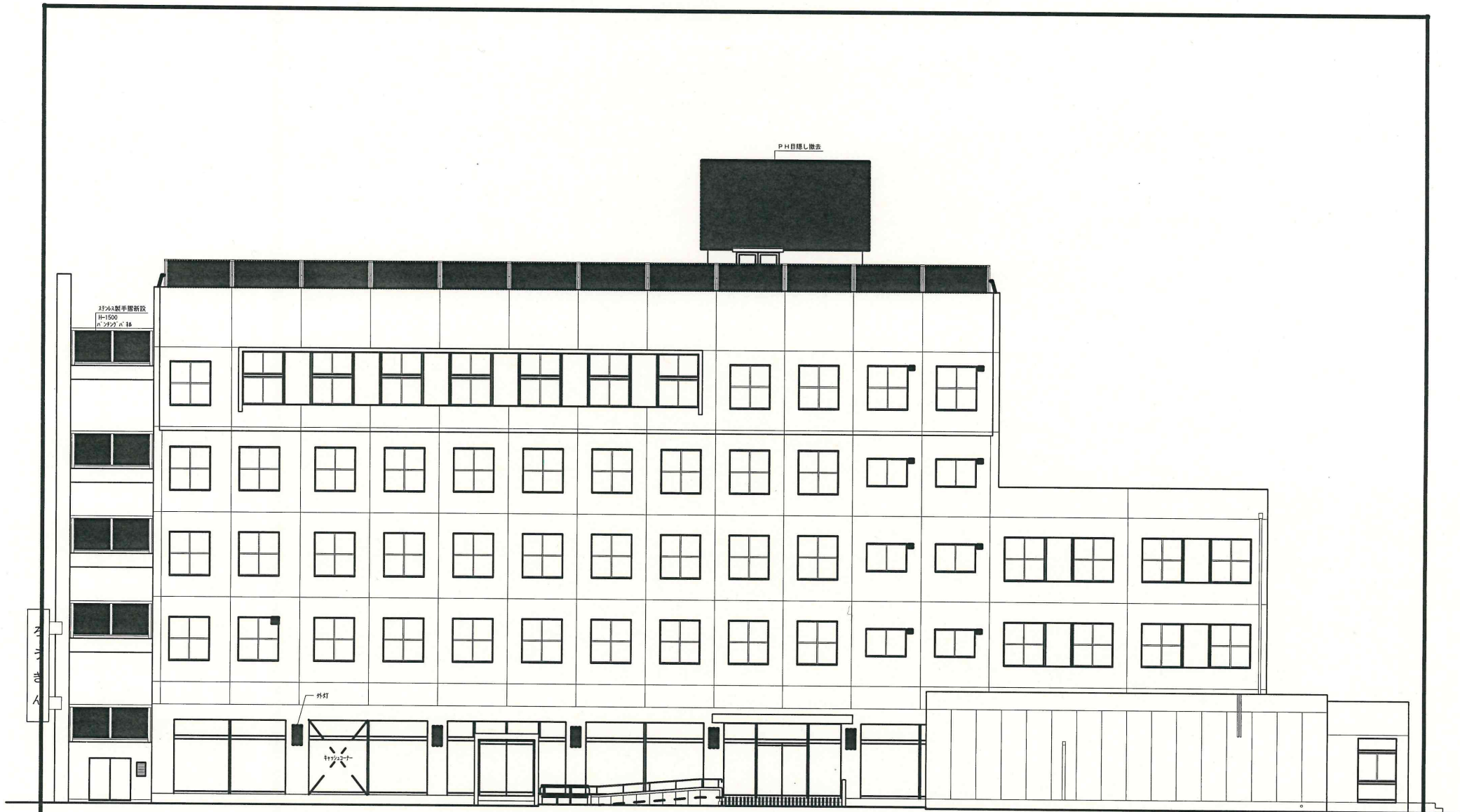
東側立面図

Scale

1/100

No.

24



三原市市民福祉会館改修工事（建築工事）設計図

Date

図面名称

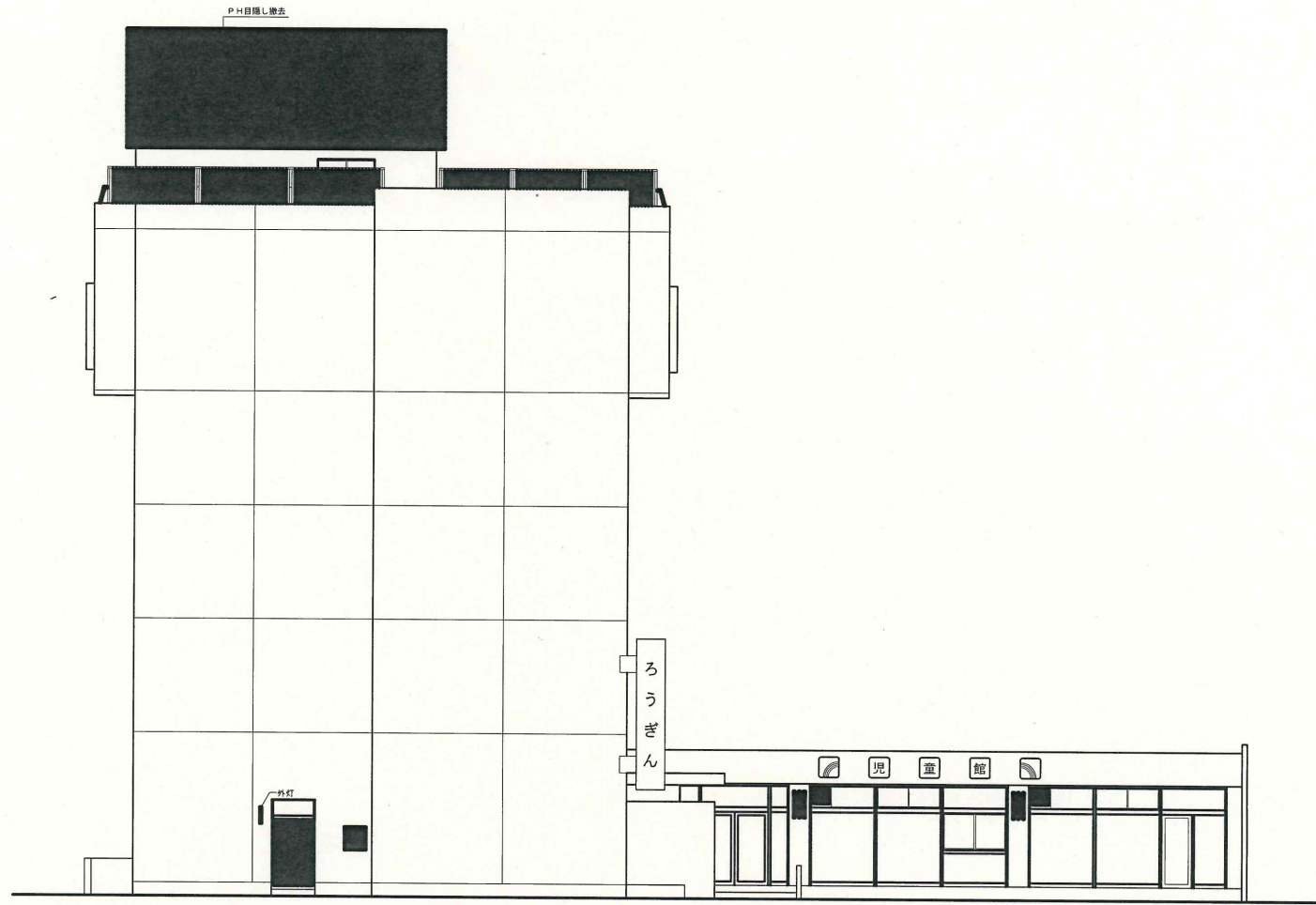
南側立面図

Scale

1/100

No.

25



三原市市民福祉会館改修工事（建築工事）設計図

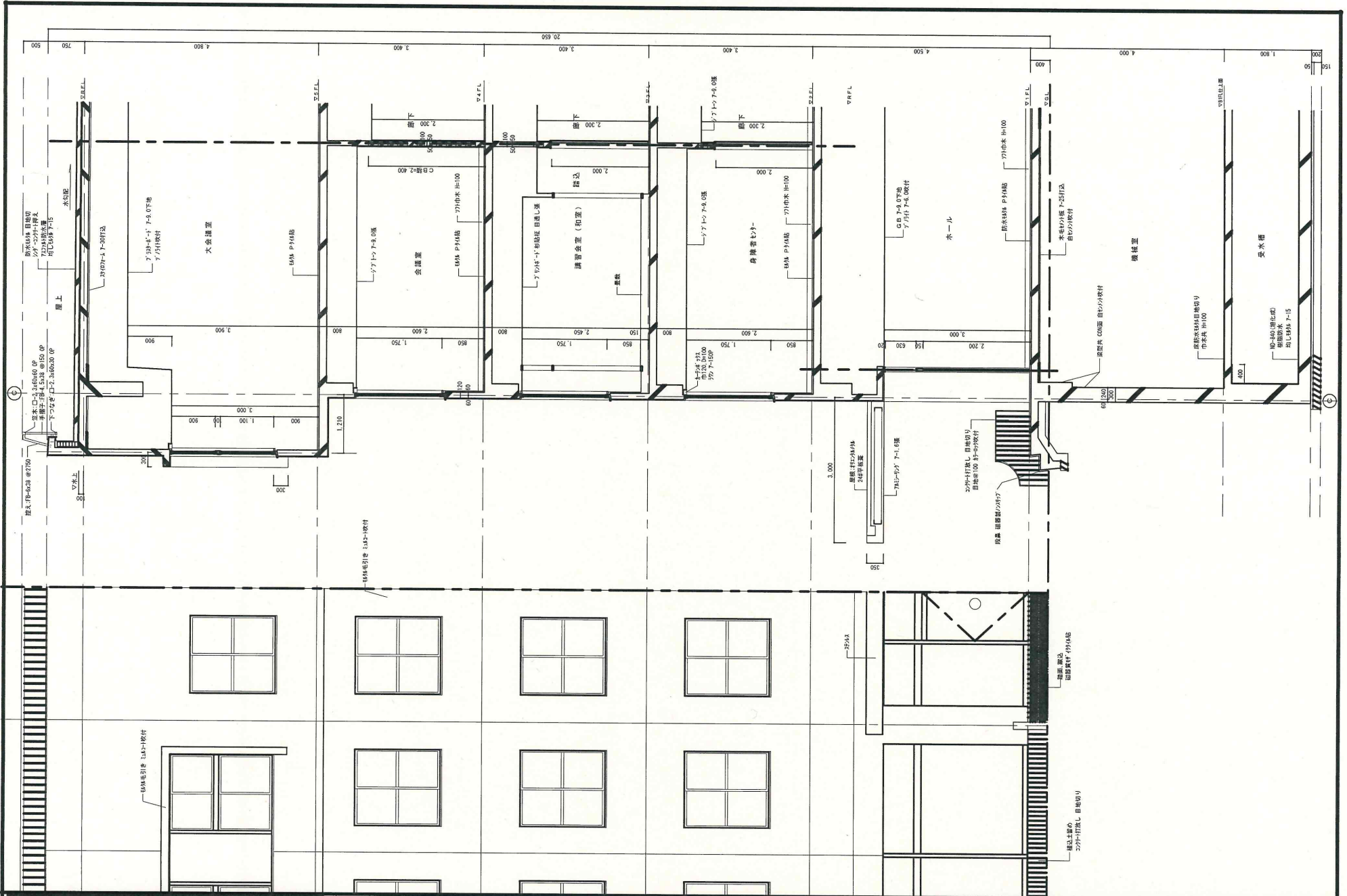
Date

図面名称

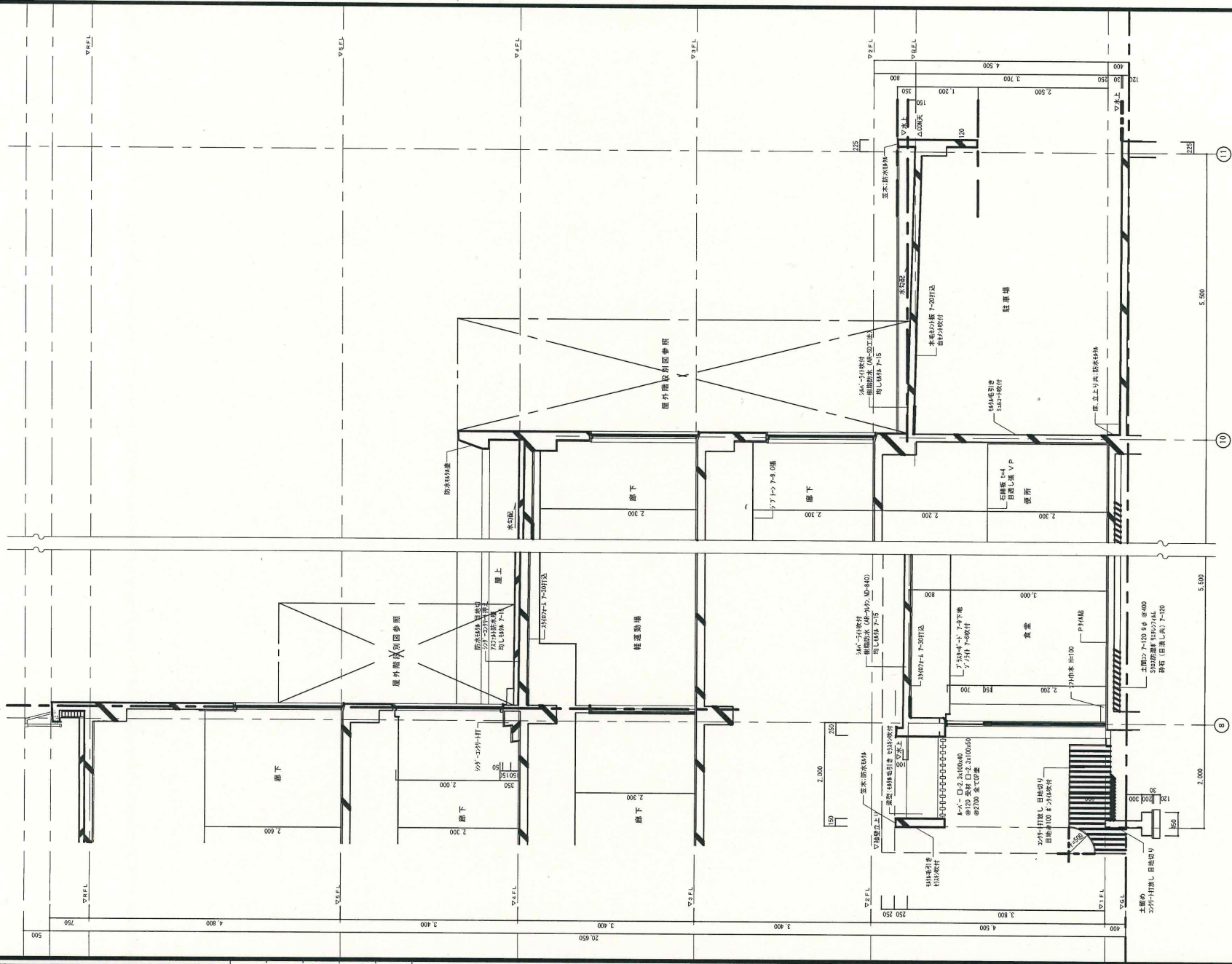
西側立面図

Scale  
1/100

No.  
26



<b>市民福祉会館改修工事（建築工事） 設計図</b>		図面名称 矩計図(1)〔参考図〕
Date	Scale 1/50	No. 28



市民福祉会館改修工事（建築工事）

設計圖

Date

図面名称 矩計図(2)〔参考図〕

Scale 1/50

No. 29